令和８年度　中部・南部地域渋滞対策ＷＧ
第１回

開催日：令和８年７月２日（木）
時　間：13：30 ～ 15：30
場　所：沖縄総合事務局　2F 災害対策室

議　事　次　第

１．開　会

２．ＷＧ長挨拶

３．ＷＧメンバー紹介（名簿）

４．議　事

（１）これまでの WG の経緯について

（２）主要渋滞箇所のモニタリング

（３）主要渋滞箇所の対策状況・解除について

（４）主要渋滞箇所の追加について

（５）その他
・道路交通アセスメント制度の概要
・道路脱炭素化基本方針（案）概要
・局所渋滞対策制度の概要
・今後の予定 等

５．閉　会

以　上

中部地域渋滞対策 WG 規約

(名称)

第１条　本会は、「中部地域渋滞対策 WG」（以下、「WG」という。）と称する。

(目的)

第２条　中部地域における渋滞対策について関係各機関の実施状況及び渋滞対策効果について把握するとともに課題を整理し、対策の円滑な実施に向けて関係各機関の調整及び検討を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第３条　WG は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について検討するとともに施策推進に関する事項について所掌する。

⑴渋滞課題の現況調査

⑵課題解消に向けた対策の進め方

⑶対策案の検討

⑷その他、必要な事項

(構成)

第４条　WG は、別表に掲げる者をもって構成する。

(部会長)

第５条　WG に WG 長を置く。

２　WG 長は、沖縄総合事務局南部国道事務所副所長（技術改築系）を持って充てることとする。

３　WG 長は、WG を代表し、会務を総理する。

(運営)

第６条　WG は必要に応じて WG 長が召集し、その議長となる。

２　WG 長は、必要に応じて WG メンバー以外の関係者の出席を求めることができる。

(事務局)

第７条　WG の事務局は、南部国道事務所調査第一課に置く。

(委任)

第８条　この要項に定めるもののほか、WG の運営その他必要な事項は、WG 長が定める。

(規約の改正)

第９条　本規約の改正は、WG の議決によらなければならない。

(付則)

本規約は、平成２５年 12 月２０日から施行する。

一部改正　平成２８年2月１７日

一部改正　令和３年７月１３日

一部改正　令和５年６月１３日

中部地域渋滞対策ＷＧ名簿

	所属	役職	備考
1	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	副所長（技術）	ＷＧ長
2	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	副所長（技術）	
3	沖縄総合事務局　開発建設部　道路建設課	課長補佐	
4	沖縄総合事務局　開発建設部　道路管理課	課長補佐	
5	沖縄総合事務局　開発建設部 北部国道事務所　調査課	課長	
6	沖縄総合事務局　開発建設部 南部国道事務所　調査第一課	課長	事務局
7	沖縄総合事務局　開発建設部 南部国道事務所　管理第二課	課長	
8	沖縄県　土木建築部　道路街路課　企画調整班	班長	
9	沖縄県　中部土木事務所　計画調査班	班長	
10	沖縄県警察本部　交通部　交通規制課	管制担当補佐	
11	うるま市　都市建設部　都市政策課	課長	
12	沖縄市　建設部　都市整備室　都市交通課	課長	
13	北中城村　建設課	課長	
14	西日本高速道路株式会社　九州支社 沖縄高速道路事務所	統括課長	

南部地域渋滞対策ＷＧ規約

（名称）

第１条　本会は、「南部地域渋滞対策ＷＧ」（以下「ＷＧ」という。）と称する。

（目的）

第２条　ＷＧは沖縄地方渋滞対策推進協議会の下に設置するものであり、渋滞対策について関係各機関の実施状況及び渋滞対策効果について把握するとともに課題を整理し、対策の円滑な実施に向けて関係各機関の調整及び検討を行うことを目的とする。

（所掌事項）

第３条　ＷＧは、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項について検討するとともに施策推進に関する事項について所掌する。

（１）南部地域内の渋滞対策実施状況の把握について

（２）南部地域内の渋滞対策効果について

（３）渋滞対策の見直し及び今後の対策について

（４）ＷＧの目的を周知させるための広報活動について

（５）その他必要な事項

（構成）

第４条　ＷＧは、別表に掲げる者をもって構成する。

（部会長）

第５条　ＷＧに、ＷＧ長を置く。

２　ＷＧ長は、沖縄総合事務局南部国道事務所副所長（技術改築系）を持って充てることとする。

３　ＷＧ長は、ＷＧを代表し、会務を総理する。

（運営）

第６条　ＷＧは必要に応じてＷＧ長が召集し、その議長となる。

２　ＷＧ長は、必要に応じてＷＧにＷＧメンバー以外の関係者の出席を求めることができる。

（事務局）

第７条　ＷＧの事務局は、南部国道事務所調査第一課に置く。

（委任）

第８条　この要項に定めるもののほか、ＷＧの運営その他必要な事項は、ＷＧ長が定める。

（規約の改正）

第９条　本規約の改正は、ＷＧの議決によらなければならない。

（付則）

本規約は、平成２７年１月２１日から施行する。

一部改正　平成２７年１２月１５日

一部改正　令和３年７月１３日

一部改正　令和４年７月５日

一部改正　令和５年６月１３日

南部地域渋滞対策ＷＧ名簿

別表

	所属	役職	備考
1	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	副所長	ＷＧ長
2	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	副所長	
3	沖縄総合事務局　開発建設部　道路建設課	課長補佐	
4	沖縄総合事務局　開発建設部　道路管理課	課長補佐	
5	沖縄総合事務局　開発建設部　建設行政課	課長補佐	
6	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	調査第一課長	事務局
7	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	調査第二課長	
8	沖縄総合事務局　開発建設部　南部国道事務所	管理第二課長	
9	沖縄総合事務局　運輸部　陸上交通課	課長補佐	
10	沖縄県　土木建築部　道路街路課	企画調整班長	
11	沖縄県　土木建築部　道路管理課	班長	
12	沖縄県　土木建築部　都市計画・モノレール課	企画班長	
13	沖縄県　企画部　交通戦略推進課	都市交通推進班長	
14	沖縄県　中部土木事務所　計画調査班	班長	
15	沖縄県　南部土木事務所　計画調査班	班長	
16	沖縄県警察本部　交通部　交通規制課	管制官	
17	西日本高速道路株式会社　九州支社　沖縄高速道路事務所	統括課長	
18	読谷村　建設整備部　都市計画課	課長	
19	嘉手納町　都市建設課	課長	
20	北谷町　建設経済部　都市計画課	課長	
21	宜野湾市　建設部　都市計画課	建設部次長 兼都市計画課長	
22	中城村　都市建設課	課長	
23	浦添市　都市建設部　都市計画課	課長	
24	西原町　建設部　都市整備課	課長	
25	那覇市　都市みらい部　都市計画課	参事兼課長	
26	与那原町　まちづくり課	課長	
27	南風原町　経済建設部　まちづくり振興課	課長	
28	豊見城市　都市計画部　都市計画課	参事	
29	南城市　土木建築部　都市整備課	課長	
30	八重瀬町　経済建設部　土木建設課	課長	
31	糸満市　建設部　まちづくり課	課長	
32	那覇港管理組合　企画建設部　計画建設課	主幹	
33	沖縄県バス協会　事務局	常務理事兼事務局長	
34	(公社)沖縄県トラック協会　南部支部	支部長	

第1回

令和8年度　中部・南部地域渋滞対策WG

目　次

1. これまでのWGの経緯について	……	1
2. 主要渋滞箇所のモニタリング	……	9
3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について	……	18
4. 主要渋滞箇所の追加について	……	45
5. その他（情報共有、今後の予定等）	……	48

令和8年7月2日

１．これまでのWGの経緯について

1．これまでのWGの経緯について

＜目的・位置づけ＞
　沖縄地方渋滞対策推進協議会の下部組織として、地域における渋滞対策について関係各機関の実施状況及び渋滞対策効果について把握するとともに課題を整理し、対策の円滑な実施に向けて関係各機関の調整および検討を行うことを目的とし、平成25年度よりスタートしている。

沖縄地方渋滞対策推進協議会
同幹事会
沖縄総合事務局、沖縄県、県警本部
NEXCO西日本、那覇市、バス協会
トラック協会、タクシー協会、OCVB

⇔

沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会
↓
沖縄の新たな交通環境創造会議

南部地域渋滞対策WG
沖縄総合事務局
（道路建設課、道路管理課、
陸上交通課、南部国道事務所）
沖縄県
（道路街路課、道路管理課、
都市計画・モノレール課、
交通政策課、南部土木事務所、
中部土木事務所）
県警察本部、NEXCO西日本
読谷村、嘉手納町、北谷町
宜野湾市、中城村、浦添市
西原町、那覇市、与那原町
南風原町、豊見城市
南城市、八重瀬町、糸満市
那覇港管理組合、バス協会、
トラック協会

中部地域渋滞対策WG
沖縄総合事務局
（道路建設課、道路管理課、
北部国道事務所、
南部国道事務所）
沖縄県
（道路街路課、中部土木事務所）
県警察本部、NEXCO西日本
うるま市、沖縄市、北中城村

北部地域渋滞対策WG
沖縄総合事務局
（道路建設課、道路管理課、
北部国道事務所）
沖縄県
（道路街路課、北部土木事務所）
県警察本部、NEXCO西日本
国頭村、東村、大宜味村
名護市、今帰仁村、本部町
宜野座村、恩納村、金武町

1．これまでのWGの経緯について

H24年度	H25.1.23　主要渋滞箇所の公表	＜H24年度＞ ・一般道　173箇所（27区間（122箇所）、51箇所） ・高速道路　6区間
H25年度 ～ H30年度	H25.7　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
	H25.11　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	H26.10　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
	H26.12　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	H27.10　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
	H28. 2　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	H28.7　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
	H28.10　第1回沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会	
	H28.11　第2回沖縄の道路渋滞対策と新たな交通環境を考える有識者懇談会	
	H29.1　第1回沖縄の新たな交通環境創造会議	
	H29.3　第2回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【H29年度　解除】 一般道：3箇所　高速：4区間 無名（ローソン豊見城中央病院前店前）、 無名（東浜入口331号側）、阿波根 西原JCT～南風原北、南風原北～南風原南、 南風原南～豊見城、豊見城～豊見城・名嘉地
	H29.5　第2回沖縄の新たな交通環境創造会議	
	H29.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	H29.8　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
	H30.6　第3回沖縄の新たな交通環境創造会議	
	H30.6　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	＜H30年度＞ ・一般道　170箇所（27区間（121箇所）、49箇所） ・高速道路　2区間
	H30.8　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【解除】 一般道：2箇所　我如古、屋慶名（西）
	H31.2　第2回エリアWG（北部・中部・南部）	＜R1年度＞ ・一般道　168箇所（27区間（120箇所）、48箇所） ・高速道路　2区間
	H31.3　第2回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【解除】 一般道：4箇所 仲順、無名（JAおきなわ真玉橋支店前）、 無名（長田小学校近く）、無名（スタジオビック前）
R1年度	R1.6　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	＜R2年度＞ ・一般道　164箇所（27区間（118箇所）、46箇所） ・高速道路　2区間
	R1.7　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【解除】 一般道：2箇所　知花、嘉数
	R1.9　第4回沖縄の新たな交通環境創造会議	＜R3年度＞ ・一般道　162箇所（27区間（117箇所）、45箇所） ・高速道路　2区間
	R2.2　第2回エリアWG（北部・中部・南部）	【解除】 一般道：5箇所 楚辺入口、無名（オキコ近く）、無名（ほっともっと豊見城中央店前）、 無名（高原2丁目）、無名（近海郵船物流沖縄地区総代理店近く）
	R2.3　第2回沖縄地方渋滞対策推進協議会	＜R4年度＞ ・一般道　157箇所（27区間（114箇所）、43箇所） ・高速道路　2区間
R2年度	R2.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	【解除】 一般道：8箇所 田場、泡瀬、無名（老人ホーム福徳長寿荘近く）、西原入口、無名（かねひで首里平良店前）、 無名（大山歯科医院前）、東恩納、山里
	R2.8　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【追加】 一般道：7箇所 池武当（東）、前原、山内、登川、赤崎1丁目、宇地泊IC、浦添北IC
	R3.2　第2回エリアWG（北部・中部・南部）	＜R5年度＞ ・一般道　156箇所（27区間（108箇所）、48箇所） ・高速道路　2区間
	R3.3　第2回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【解除】 一般道：4箇所　宮城、仲西、勢理客、久米（南）
R3年度	R3.8　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	【追加】 一般道：1箇所　南上原
	R3.8　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	＜R6,7年度＞ ・一般道　153箇所（27区間（105箇所）、48箇所） ・高速道路　2区間
R4年度	R4.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	【解除】 一般道：1箇所　トリイアパート前
	R4.8　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	【追加】 一般道：1箇所　内間
R5年度	R5.6　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	＜R8年度＞ ・一般道　153箇所（26区間（104箇所）、49箇所） ・高速道路　2区間
	R5.7　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
R6年度	R6.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	R6.7　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
R7年度	R7.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）	
	R7.10　第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会	
R8年度	R8.7　第1回エリアWG（北部・中部・南部）　今回	

※上記は中南部のみを整理

1．これまでのWGの経緯について
■沖縄県における主要渋滞箇所の特定及び解除の条件について

＜H24年度主要渋滞箇所の抽出条件（1～3軸の基準、ﾊﾟﾌﾞｺﾒ指摘のどれかに該当する場合、主要渋滞箇所として選定）＞

選定時

【1軸】交差点損失80万人時間/年以上 （（注）昼間12時間損失時間の年間合計値）
【1’軸】ピーク時交差点損失182.6人時間/時以上
【2軸】ピーク時速度20km/h以下、かつ昼間12時間損失時間ワースト100以内
【3軸】休日の速度低下が著しい箇所
【住民意見】パブリックコメントによる指摘箇所

H24ワースト100位の損失時間：209,985人時間/年

＜解除候補の抽出手順（以下3つの視点にて、総合的に分析し、渋滞対策推進協議会にて解除を審議）＞【H29年度より施行】

解除時

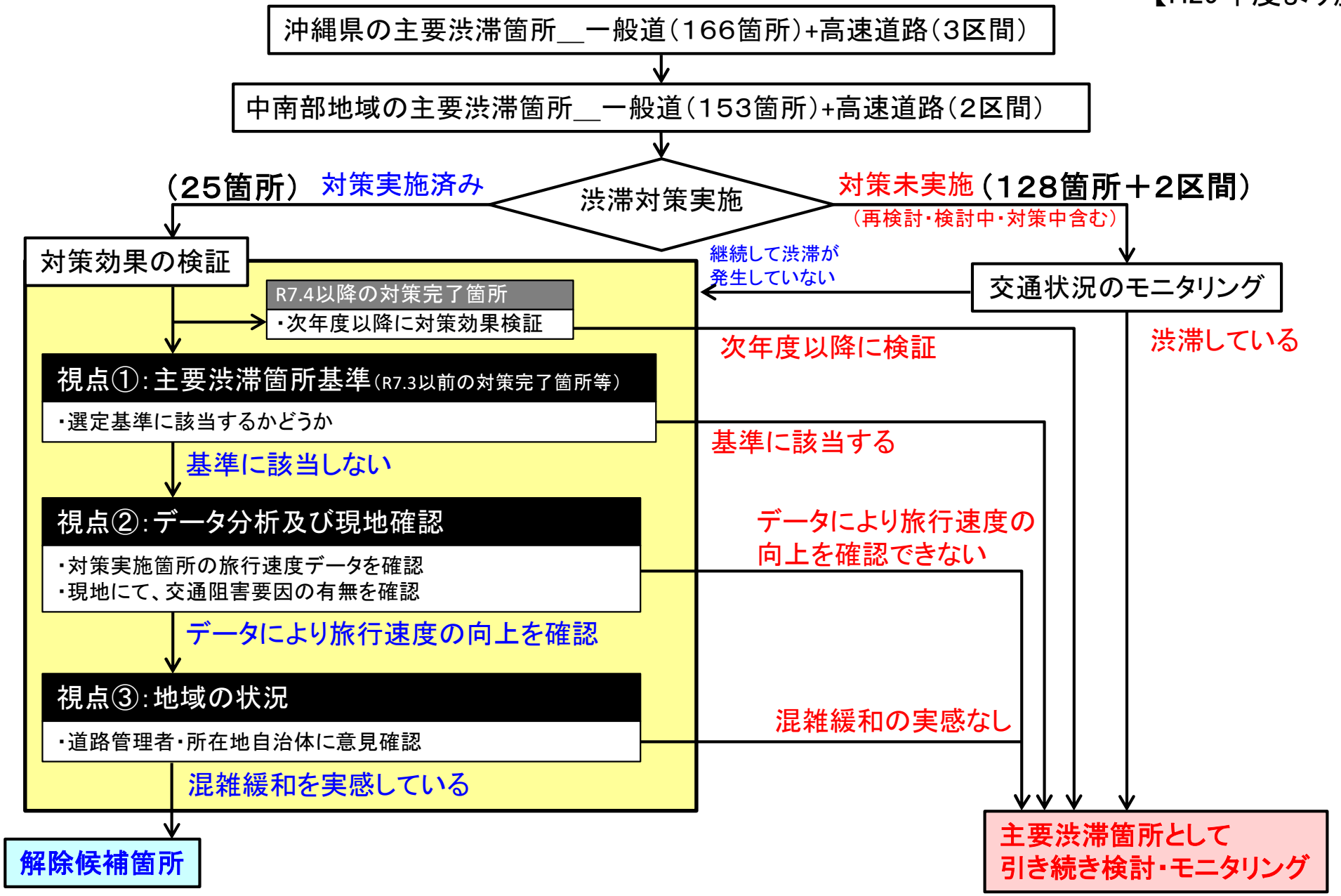
視点①：主要渋滞箇所に選定した条件に該当しないかどうか（1軸・1’軸・2軸・3軸の逆条件※）
視点②：対策実施により、対策実施方向の旅行速度が向上しているかどうか
（民間プローブデータから速度向上を確認）
また現地にて、交通阻害が発生していないか（現地交通状況から渋滞緩和を確認）
視点③：地域の実感として、混雑緩和を実感しているかどうか（地域の声を確認）

渋滞対策推進協議会にて、
解除箇所を審議

【※逆条件（視点①による解除条件）】
・80万人時間/年未満（1軸）
・182.6人時間/時未満（1’軸）
・ﾋﾟｰｸ時20km/h以上または昼間12時間損失時間
ワースト101位以上（2軸）
・休日の速度低下が少ない（3軸）
⇒上記条件をすべて満たすこと。

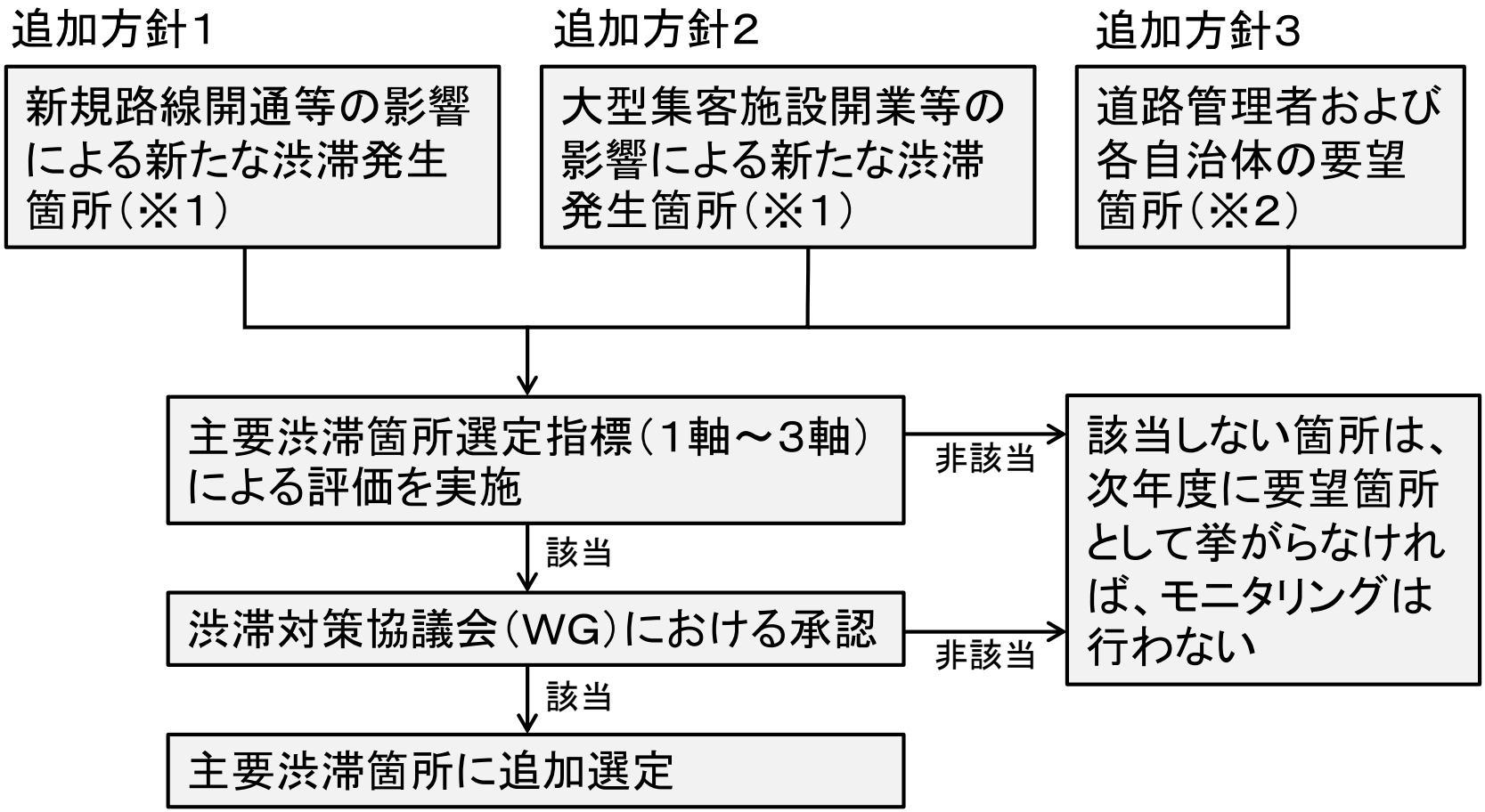
1．これまでのWGの経緯について
■中南部地域における主要渋滞箇所の進捗状況確認フロー

【H29年度より施行】



1．これまでのWGの経緯について
■新規の主要渋滞箇所追加フロー

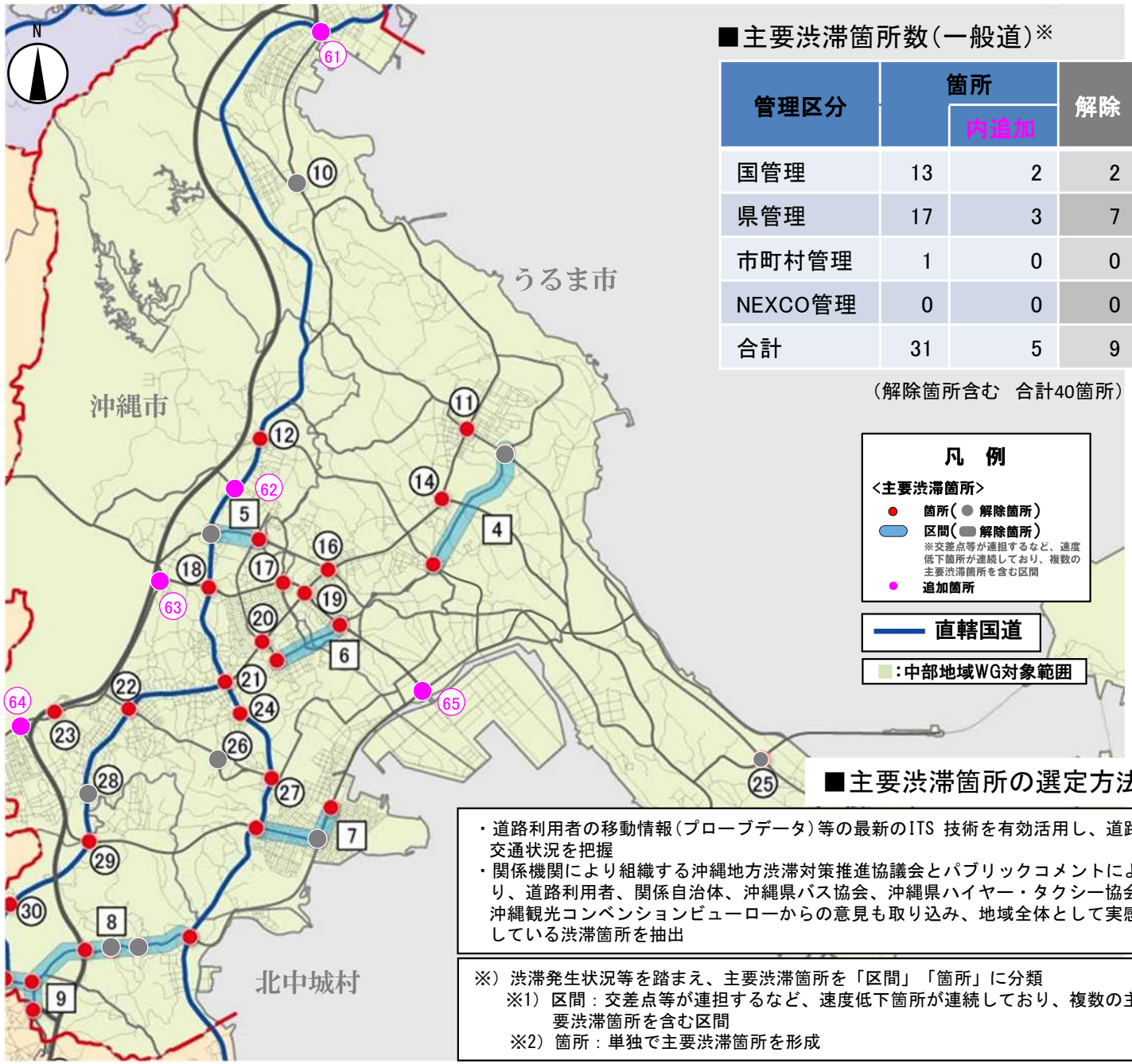
【R4年度より施行】



※1．プローブデータから、開通・開業後に明らかな速度低下が確認された箇所を新たな渋滞発生箇所とした。

※2．追加方針3については、渋滞しているとの住民要望だけでは渋滞していない可能性もあるため、必ず現地確認を行い、渋滞していることを担保する**現地確認結果の提出を条件**とした。

1. これまでのWGの経緯について
■中部地域の主要渋滞箇所（一般道）



■主要渋滞箇所数（一般道）※

管理区分	箇所	内追加	解除
国管理	13	2	2
県管理	17	3	7
市町村管理	1	0	0
NEXCO管理	0	0	0
合計	31	5	9

（解除箇所含む　合計40箇所）

■主要渋滞箇所の選定方法

・道路利用者の移動情報（プローブデータ）等の最新のITS 技術を有効活用し、道路交通状況を把握
・関係機関により組織する沖縄地方渋滞対策推進協議会とパブリックコメントにより、道路利用者、関係自治体、沖縄県バス協会、沖縄県ハイヤー・タクシー協会、沖縄観光コンベンションビューローからの意見も取り込み、地域全体として実感している渋滞箇所を抽出

※）渋滞発生状況等を踏まえ、主要渋滞箇所を「区間」「箇所」に分類
※1）区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
※2）箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

■箇　所

	箇所名		管理区分
10	東恩納		県
11	安慶名		県
12	沖縄北IC		国
14	平良川		県
16	赤道		県
17	無名（りゅうせきエネルギー店前）		県
18	美里		国
19	江洲仲原		県
20	無名（沖縄税務署前）		県
21	コザ十字路		国
22	胡屋		国
23	沖縄南IC		県
24	無名（照屋交差点近く）		国
25	屋慶名（西）		県
26	無名（高原2丁目）		県
27	高原		国
28	山里		国
29	ライカム		国
30	瑞慶覧		国
61	赤崎1丁目	（R4追加）	国
62	登川	（R4追加）	国
63	池武当（東）	（R4追加）	県
64	山内	（R4追加）	県
65	前原	（R4追加）	県

（ピンクは追加箇所）

■区　間

	区間名	箇所名	管理区分
4	田場 ～ 喜屋武	1_田場	県
		2_喜屋武	県
5	知花 ～ 無名（那覇地方裁判所前）	1_知花	国
		2_無名（那覇地方裁判所前）	県
6	江洲 ～ 無名（宮里中学校近く）	1_江洲	県
		2_無名（宮里中学校近く）	市
7	比屋根 ～ 無名（ｻﾝｴｰ泡瀬衣料館前）	1_比屋根	国
		2_泡瀬	県
		3_無名（サンエー泡瀬衣料館前）	県
8	石平 ～ 渡口	1_石平	国
		2_第一安谷屋 ※	県
		3_喜舎場SIC	県
		4_仲順	県
		5_無名（老人ﾎｰﾑ福徳長寿荘近く）	県
		6_渡口	国
9	第一安谷屋 ～ 無名（北中城IC出入口）	1_第一安谷屋 ※	県
		2_無名（北中城IC出入口）	県

※重複している主要渋滞箇所に関しては、1箇所としてカウントした

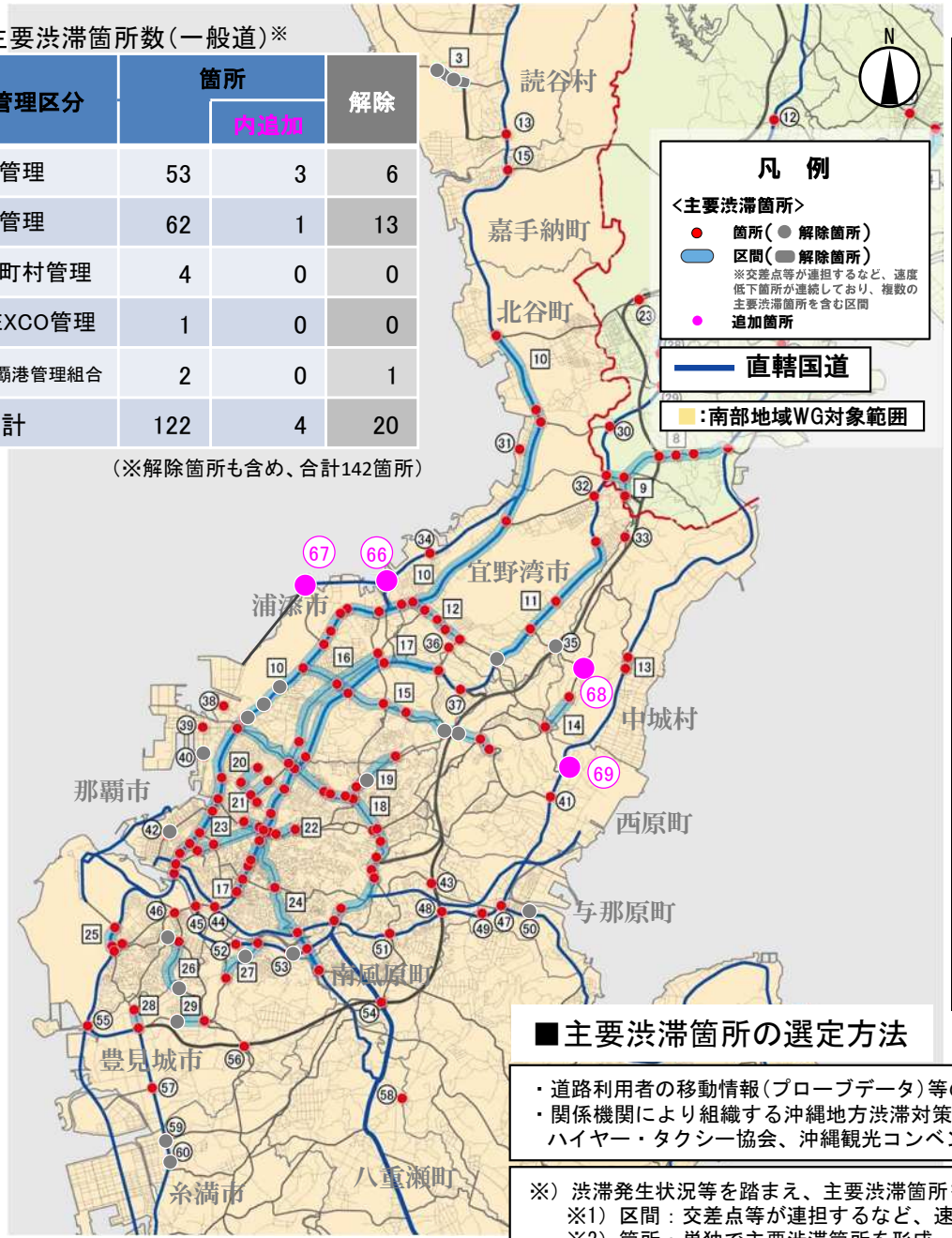
1．これまでのWGの経緯について
■南部地域の主要渋滞箇所（一般道）

沖縄総合事務局
内閣府

■主要渋滞箇所数（一般道）※

管理区分	箇所	内追加	解除
国管理	53	3	6
県管理	62	1	13
市町村管理	4	0	0
NEXCO管理	1	0	0
那覇港管理組合	2	0	1
合計	122	4	20

（※解除箇所も含め、合計142箇所）



【区間整理】

区間番号	区間名	箇所名	管理区分
3	楚辺入口 ～ 無名（トリアパート前）	1 楚辺入口 2 無名（トリアパート前）	県 県
10	国体道路入口 ～ 明治橋	1 国体道路入口 2 浦添 3 北谷 4 伊佐 5 大謝名 ※ 6 宇地泊 7 牧港 8 港川（旧 港川） 9 無名（ヤマダ電機浦添店近） 10 無名（イトマン浦添店前） 11 城間 12 屋富祖 ※ 13 宮城 14 中西 15 勢理客 16 安波茶 ※ 17 上之屋 18 沖 19 泊ふ頭入口 20 松山 21 久茂地 22 旭橋 23 銘苅 24 明治橋	国 国
11	無名（宜野湾市役所前）～ 我如古	1 無名（宜野湾市役所前） 2 無名（宜野湾警前） 3 我如古	国 国 国
12	大謝名 ～ 真栄原	1 大謝名 ※ 2 無名（大謝名交差点東側） 3 無名（真栄原十字路～大謝名） 4 無名（真栄原交番前） 5 真栄原	国 県 県 県 県
13	奥間 ～ 無名（奥間交差点近）	1 奥間 2 無名（奥間交差点近）	国 国
14	上原 ～ 無名（西原町上原交差点～中城村南上原）	1 上原 2 無名（西原町上原交差点～中城村南上原）	県 県
15	屋富祖 ～ 無名（坂田小学校前）	1 屋富祖 ※ 2 無名（山城右浦前）※ 3 大平 ※ 4 安波茶 5 無名（浦添警察署近） 6 勢理客 7 無名（オキコ近く） 8 池田 9 無名（坂田小学校前）	国 県 県 県 県 県 県 県 県
16	無名（伊祖公園前）～ 古島（西）	1 無名（伊祖公園前） 2 無名（山城右浦前）※ 3 無名（琉球銀行浦城支店近） 4 古島（西）※	県 県 県 県
17	広栄 ～ 楚辺	1 広栄 2 無名（伊神シネマ北浦添大前） 3 大平 ※ 4 沢岻 5 古島 ※ 6 勢理客 7 ミセダ洋菓子前 8 安里十字路 ※ 9 安里駅前 ※ 10 無名（マクドナルドなかがわ通り前） 11 書屋 12 与儀 13 楚辺	国 国 国 県 県 県 県 県 県 県 県 県 県
18	安謝 ～ 上間	1 安謝 ※ 2 古島（西）※ 3 古島 ※ 4 古島（東） 5 無名（松島小学校近） 6 無名（県庁十字路～古島） 7 城像 ※ 8 城前 9 無名（琉球銀行首里支店近） 10 赤田 11 那覇IC出口 12 無名（首大前 那覇山手ランプバス近） 13 鏡川 14 無名（那覇市民体育館前） 15 上間	県 県 国 県 県 県 県 県 県 NEXCO 県 県 県 国

【区間整理】

区間番号	区間名	箇所名	管理区分
19	石嶺 ～ 儀保	1 石嶺 2 無名（カネク石嶺下り店前） 3 平良 4 儀像 ※	県 県 県 県
20	無名（那覇国際高等学校前）～ 無名（アップルタウン前）	1 無名（那覇国際高等学校前） 2 無名（アップルタウン前）※	市 市
21	無名（アップルタウン前）～ 無名（日本銀行那覇支店前）	1 無名（アップルタウン前）※ 2 県立博物館前 3 無名（新都心公園前） 4 無名（日本銀行那覇支店前）	市 県 県 市
22	安里一丁目 ～ 松川	1 安里一丁目 2 安里三差路 ※ 3 安里十字路 ※ 4 無名（琉球銀行大道支店近） 5 大道 6 松川	県 県 県 県 県 県
23	安里三差路 ～ 県庁北口	1 安里三差路 ※ 2 松泉（東） 3 県庁北口	県 県 県
24	安里駅前 ～ 津嘉山	1 安里駅前 ※ 2 首里 3 国場 4 仲井真 5 津嘉山	県 県 県 国 県
25	安次嶺 ～ 赤嶺（東）	1 安次嶺 2 赤嶺 3 宇多嶺 4 赤嶺（東）	国 国 県 県
26	無名（大山歯科医院前）～ 無名（ほっともっと豊見城中央店前）	1 無名（大山歯科医院前） 2 小禄 3 無名（ほっともっと豊見城中央店前）	県 県 県
27	真玉橋（南）～ 高安（北）	1 真玉橋（南） 2 無名（ハローキッチン真玉橋店前） 3 高安（北）	国 県 県
28	名嘉地 ～ 名嘉地（北）	1 名嘉地 2 名嘉地（北）	国 県
29	豊見城 ～ 無名（ローソン豊見城中央病院前店前）	1 豊見城 2 無名（ローソン豊見城中央病院前店前）	県 県

【個別整理】

	箇所名	管理区分
⑬	大湾	国
⑮	嘉手納	国
㉛	無名（サンエーハンビータウン近く）	町
㉜	普天間	国
㉝	無名（ローソン中城登又店前）	県
㉞	海浜公園入り口	国
㉟	無名（長田小学校近く）	県
㊱	無名（浦添市立学校給食浦添共同調理場近く）	県
㊲	無名（西原IC入口）	国
㊳	無名（沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所浦添出張所前）	那覇港
㊴	無名（曙小学校近く）	那覇港
㊵	無名（近海郵船物流沖縄地区総代理店近く）	那覇港
㊶	小那覇	国
㊷	久米（南）	県
㊸	無名（伊芸自動車整備工場前）	県
㊹	古波蔵	県
㊺	那覇大橋（東）	国
㊻	山下（南）	県
㊼	与那原	国
㊽	与那覇	国
㊾	上与那原	国
㊿	無名（東風入口331号東）	国
51	兼城	国
52	無名（豊見城高校前）	国
53	高嶺	国
54	南風原南IC	県
55	瀬長	国
56	豊見城IC	県
57	鏡長（北）	県
58	無名（屋宜原交差点）	県
59	糸満橋	県
60	無名（スタジオピック前）	県
66	宇地泊IC （R4追加）	国
67	浦添北IC （R4追加）	国
68	南上原 （R5追加）	県
69	内間 （R7追加）	国

（ピンク色は追加箇所）

■主要渋滞箇所の選定方法

※重複している主要渋滞箇所に関しては、1箇所としてカウントした

・道路利用者の移動情報（プローブデータ）等の最新のITS 技術を有効活用し、道路交通状況を把握
・関係機関により組織する沖縄地方渋滞対策推進協議会とパブリックコメントにより、道路利用者、関係自治体、沖縄県バス協会、沖縄県ハイヤー・タクシー協会、沖縄観光コンベンションビューローからの意見も取り込み、地域全体として実感している渋滞箇所を抽出

※）渋滞発生状況等を踏まえ、主要渋滞箇所を「区間」「箇所」に分類
※1）区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間
※2）箇所：単独で主要渋滞箇所を形成

1．これまでのWGの経緯について
■主要渋滞箇所（高速道路）

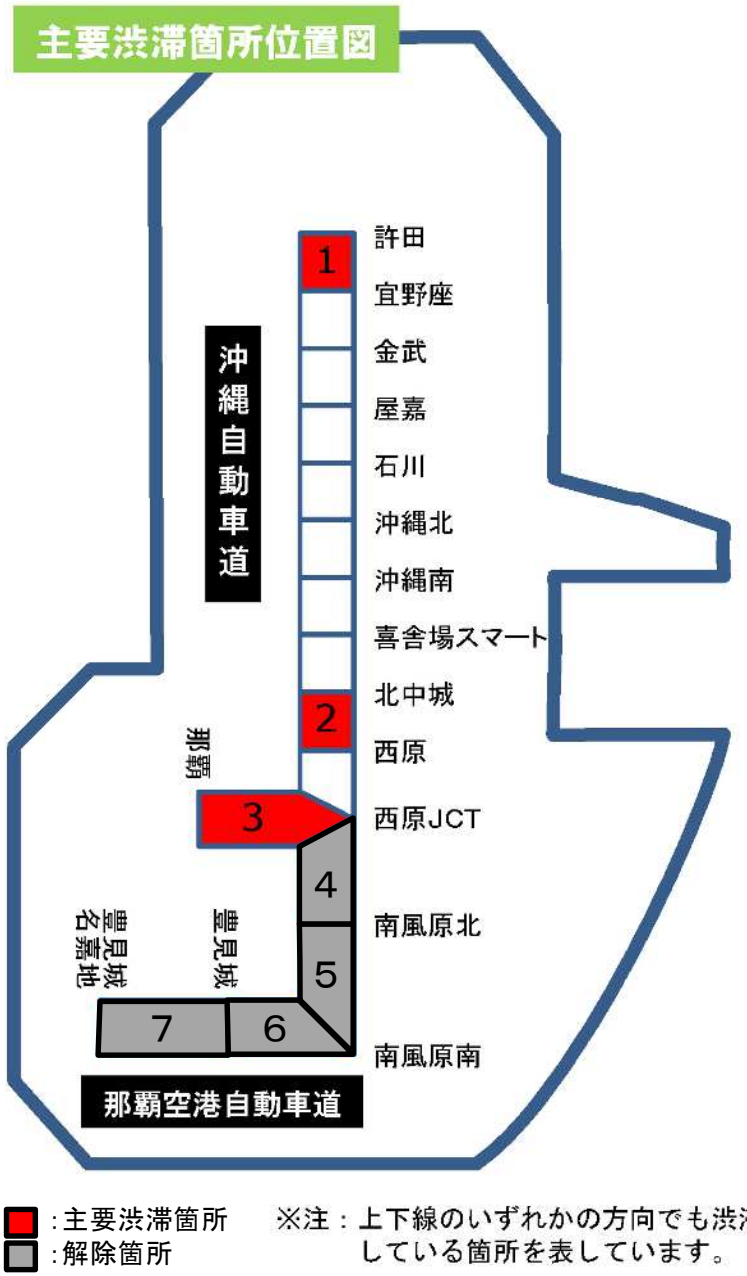
主要渋滞箇所リスト

	路線名	箇所名
1	沖縄自動車道	許田～宜野座
2	沖縄自動車道	北中城～西原
3	沖縄自動車道	西原ＪＣＴ～那覇
4	那覇空港自動車道	西原ＪＣＴ～南風原北
5	那覇空港自動車道	南風原北～南風原南
6	那覇空港自動車道	南風原南～豊見城
7	那覇空港自動車道	豊見城～豊見城・名嘉地

WG該当箇所

過年度解除箇所（H29.8）

主要渋滞箇所位置図



■:主要渋滞箇所
■:解除箇所

※注：上下線のいずれかの方向でも渋滞している箇所を表しています。

2. 主要渋滞箇所のモニタリング

（１） 民間プローブデータの概要
（２） 箇所の抽出
（３） モニタリングにおける整理方法
（４） モニタリング結果

2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（1） 民間プローブデータの概要

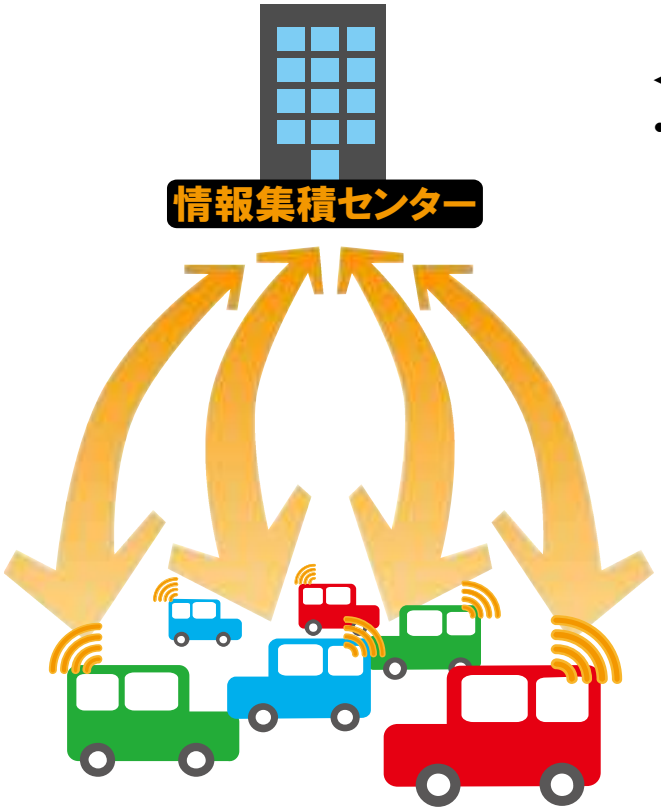
■最新の旅行速度データを用いた交通状況の整理

民間プローブデータを用いて、区間別・時間帯別の旅行速度を最新データ（R7.4～R7.8）と、昨年度データ（R6.4～R6.8）を比較して交通状況を整理した。

【民間プローブデータの概要】

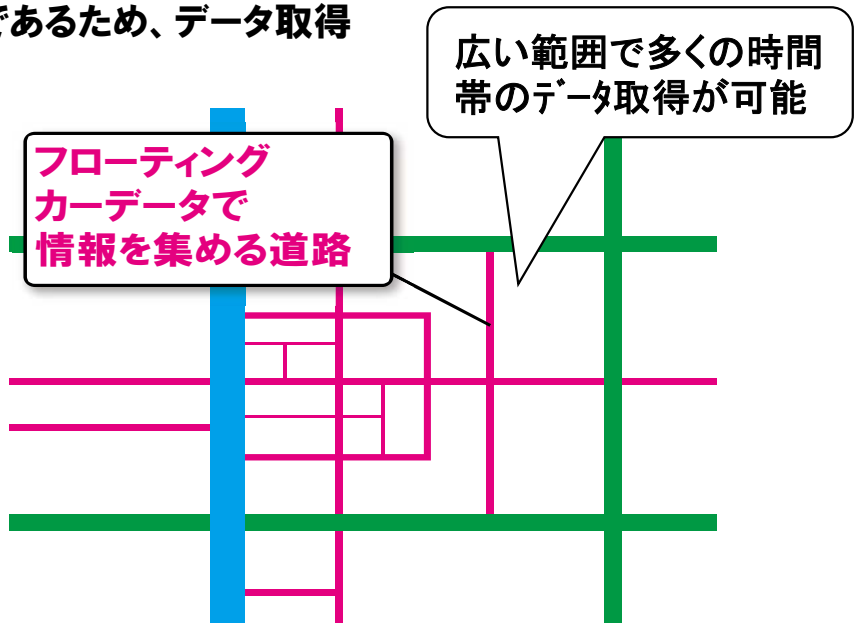
・民間企業が独自に会員から収集したフローティングカー情報

フローティングカーシステムとは・・・・情報収集機器装着車が実際に走行しながら、その時の走行データ（フローティングカーデータ）を収集し、独自のルート案内などに活かすシステム



＜データの特徴＞

・実際の走行データであるため、データ取得路線が多い。



【民間プローブﾃﾞｰﾀ　取得範囲ｲﾒｰｼﾞ】

2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（2）箇所の抽出

○朝夕ピーク時に、20km/h未満の区間が1km程度連続しており、昨年度から約10km/h速度低下している主要渋滞箇所を速度低下箇所として抽出した。（渋滞区間が長く、過年度に比べ大きく速度低下した箇所）
○抽出した箇所を対象に速度や交通量データ等を確認し、現地状況を確認の上、想定される要因を整理した。

【速度低下が顕著な箇所】

- 前原
- 伊佐
- 瀬長

P.31～35に整理

【速度向上した箇所】

（道路整備や交差点改良等により、選定指標から外れ、対策方向の速度向上が確認できた箇所）

- 新川
- 豊見城IC
- 琉球銀行首里支店近く
- 奥間
- 奥間交差点近く

2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（3）モニタリングにおける整理方法

○前年度との旅行速度の差分データから、速度低下している区間および時間帯が明らかとなるように速度変化を8段階で整理した。

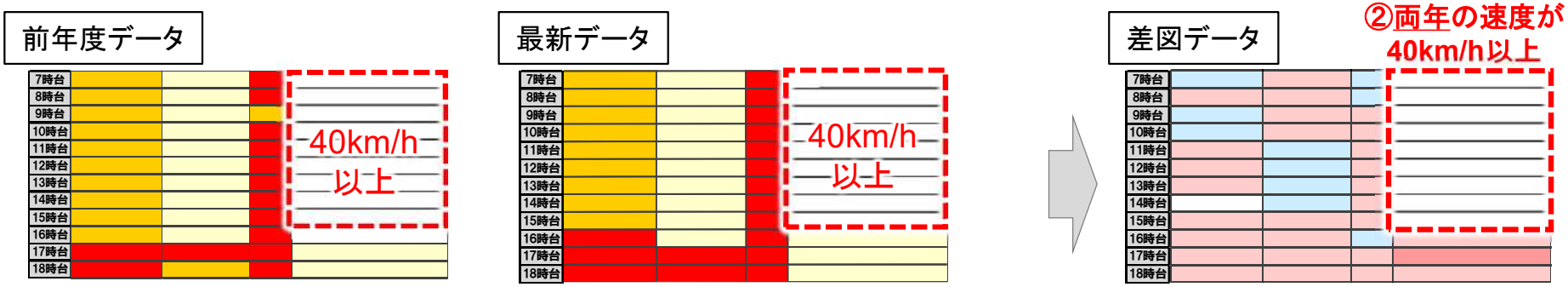
■表現方法

①前年度から今年度にかけての速度変化を「8段階」で表現

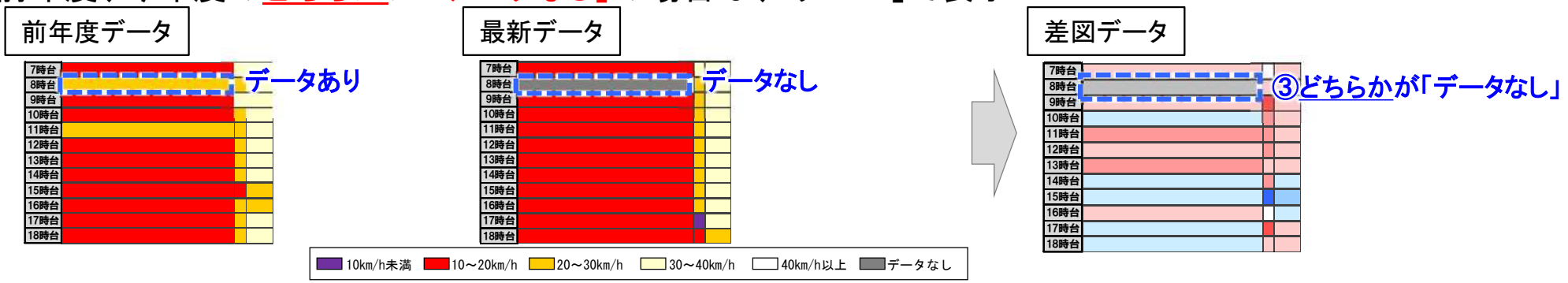
差図の凡例

- 10km/h以上低下
- 5～10km/h低下
- 0～5km/h低下
- 速度変化なし
- 又は40km/h以上
- 0～5km/h向上
- 5～10km/h向上
- 10km/h以上向上
- データなし

②「速度変化なし」又は、「前年度と今年度の両年の速度が40km/h以上」の場合は、ある程度円滑性が確保されているため「白」で表示



③前年度、今年度のどちらかが「データなし」の場合は、「グレー」で表示

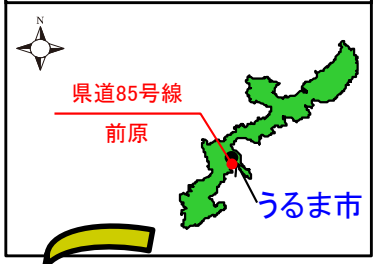


2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【中部】

【中部】速度低下箇所（前原）

○速度変化状況：前原交差点において、県道33号線、県道85号線における17・18時台にて特に速度低下（-10km/h以上）

位置図



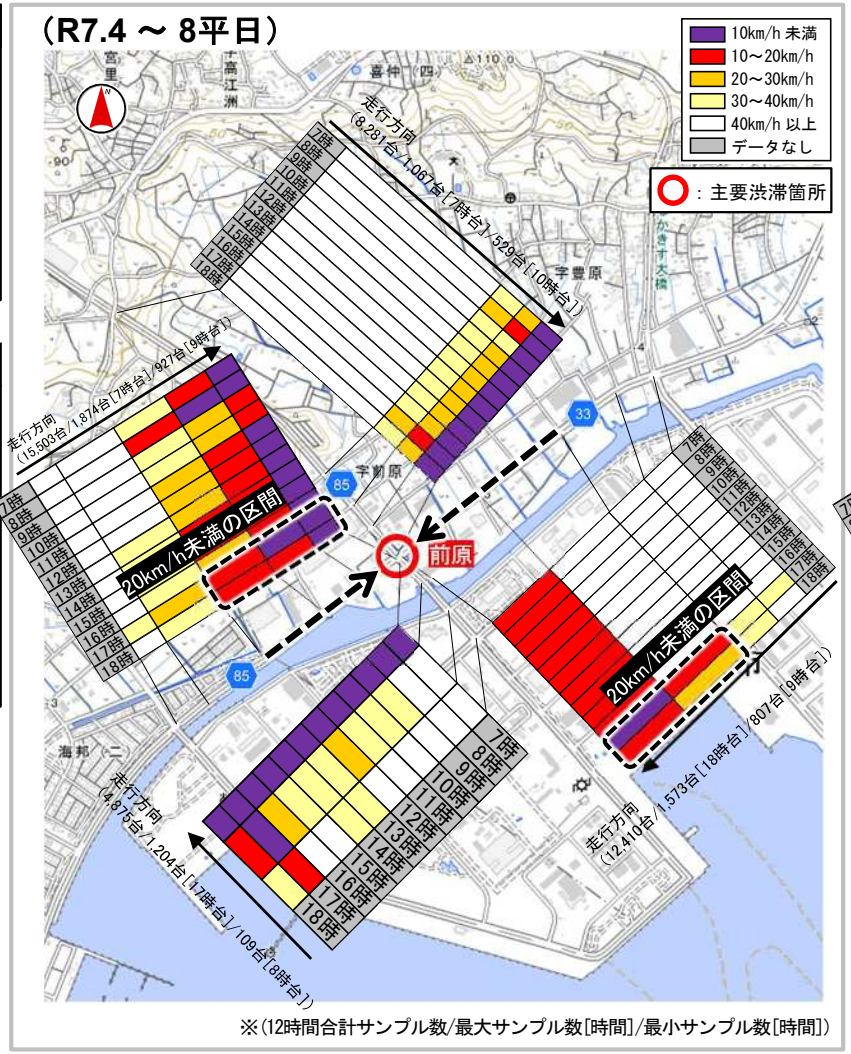
拡大図



データ：民間プローブデータ
（令和6年4月～8月平日、
令和7年4月～8月平日）

▼最新データ

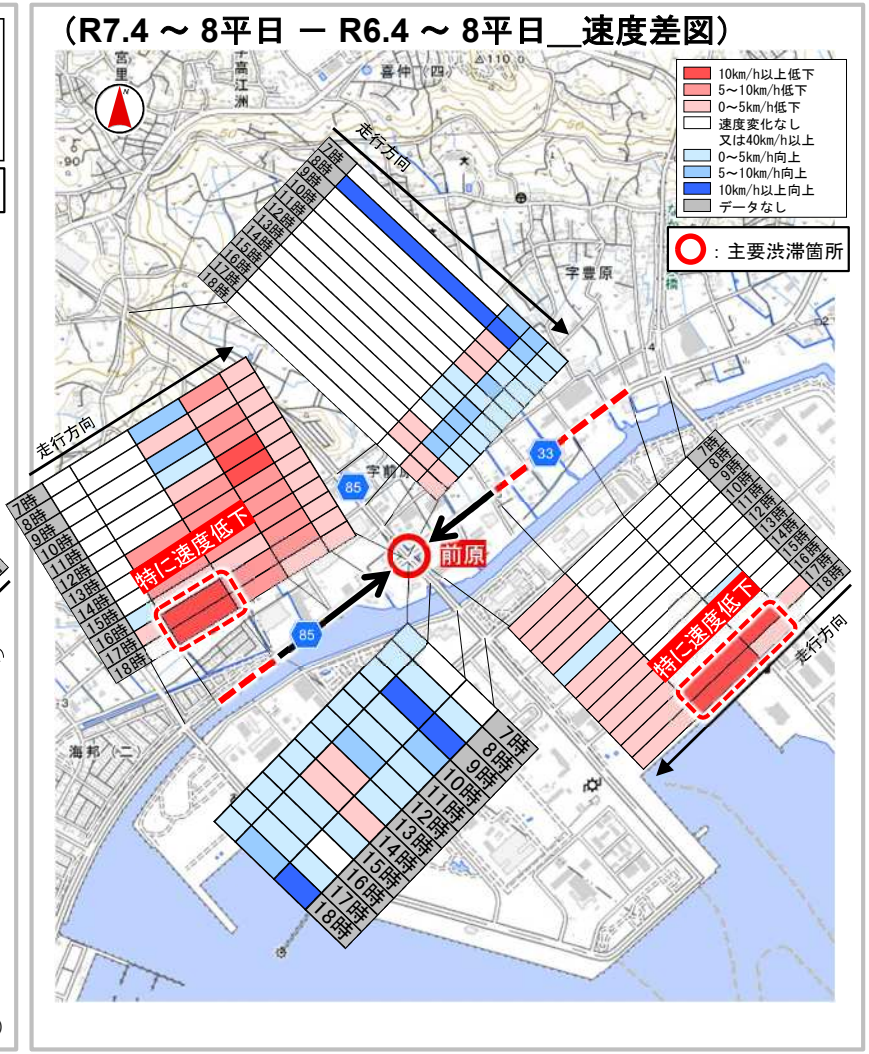
（R7.4 ～ 8平日）



※（12時間合計サンプル数/最大サンプル数[時間]/最小サンプル数[時間]）

▼差図データ

（R7.4 ～ 8平日 － R6.4 ～ 8平日＿速度差図）



2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【中部】

【中部】 前原交差点の現地状況

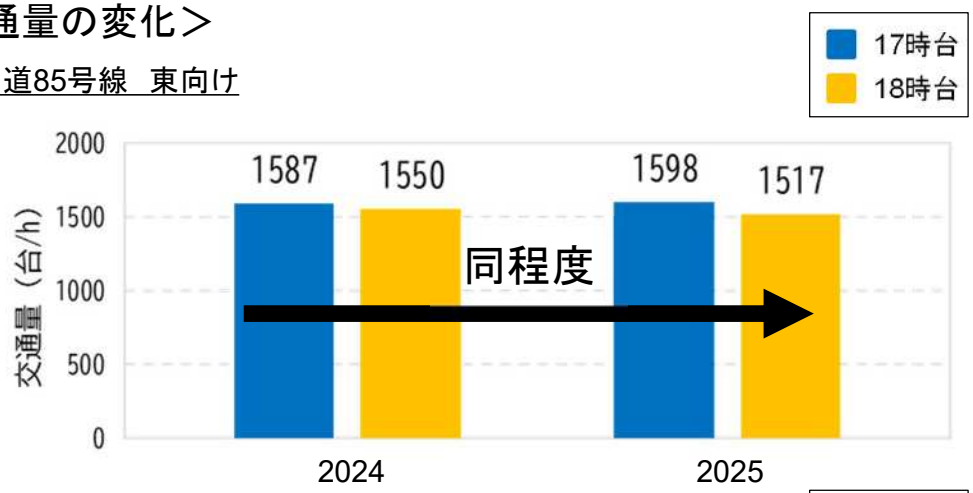
〇県道85号線および県道33号線のタピークにて速度低下が発生している。
〇現地確認の結果、渋滞は確認されたが、速度低下の要因となる交通阻害等は確認できなかった。
〇なお交通量は前年度と比較し、同程度であった。
〇当該箇所は中部土木事務所において、対策検討中。

＜現地の渋滞状況＞

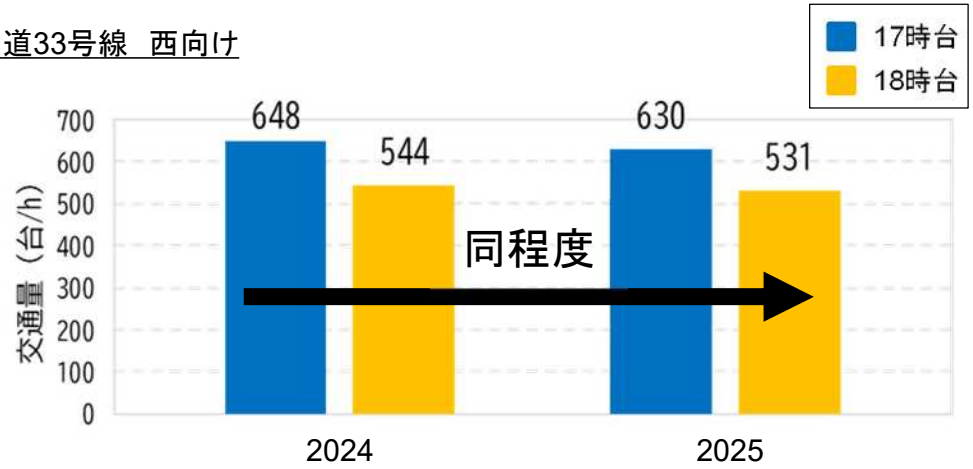


＜交通量の変化＞

▼県道85号線　東向け



▼県道33号線　西向け



資料：現地確認（R8.6.18、17時台～18時台）

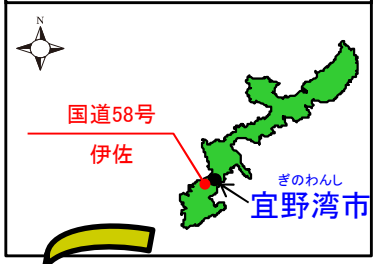
データ：JARTICトラカン（2024年4月～8月平日、2025年4月～8月平日）

2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【南部】

【南部】速度低下箇所（伊佐）

○速度変化状況：国道58号南向け15時台～18時台にて、特に速度低下（-10km/h以上）

位置図

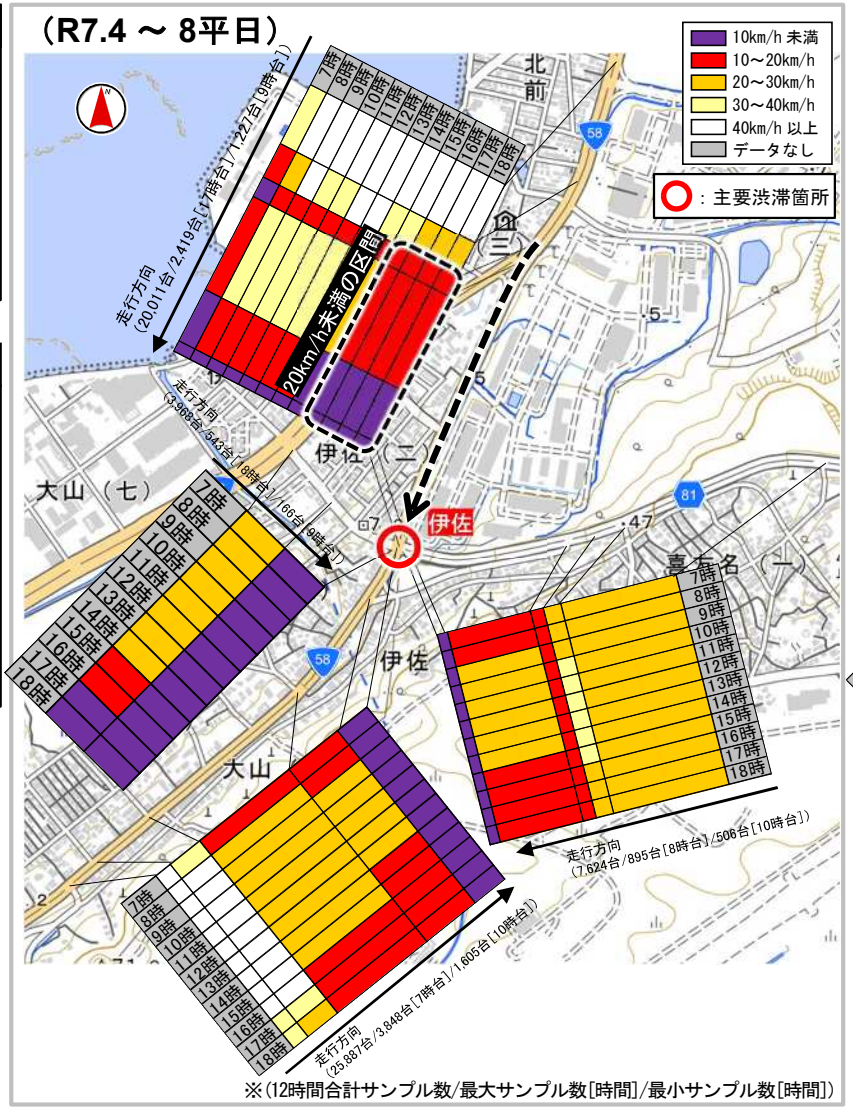


拡大図



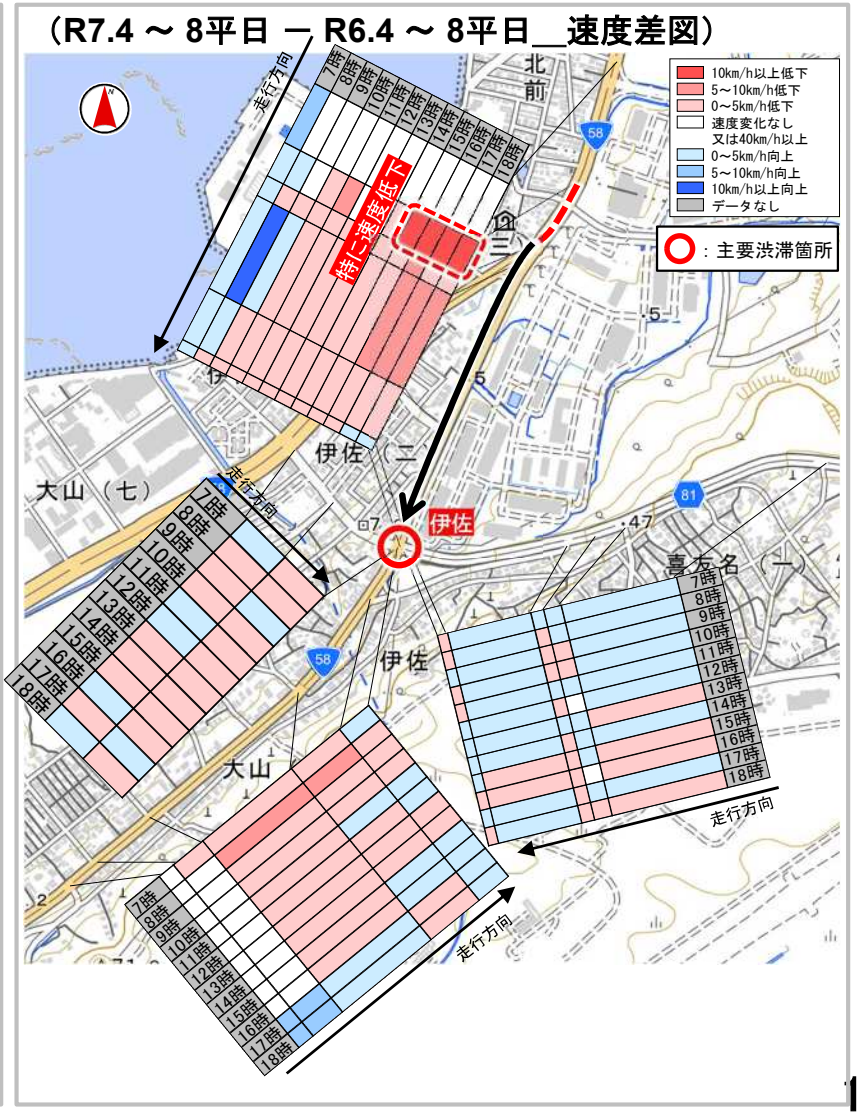
データ：民間プローブデータ
（令和6年4月～8月平日、
令和7年4月～8月平日）

▼最新データ



※(12時間合計サンプル数/最大サンプル数[時間]/最小サンプル数[時間])

▼差図データ



2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【南部】

【南部】 伊佐交差点の現地状況

〇伊佐交差点の北側で15時以降に速度低下が発生している。
〇市道喜友名23号（新規開通：R7.2）から、国道58号へ流入する交通があり、交通集中による速度低下の可能性がある。
〇現地確認により、伊佐交差点への影響は軽微だが、市道喜友名23号の合流部において、右折車列へ合流する車両によって直進阻害が見られた。
〇当該箇所は、南部国道事務所において、宜野湾道路事業を推進。

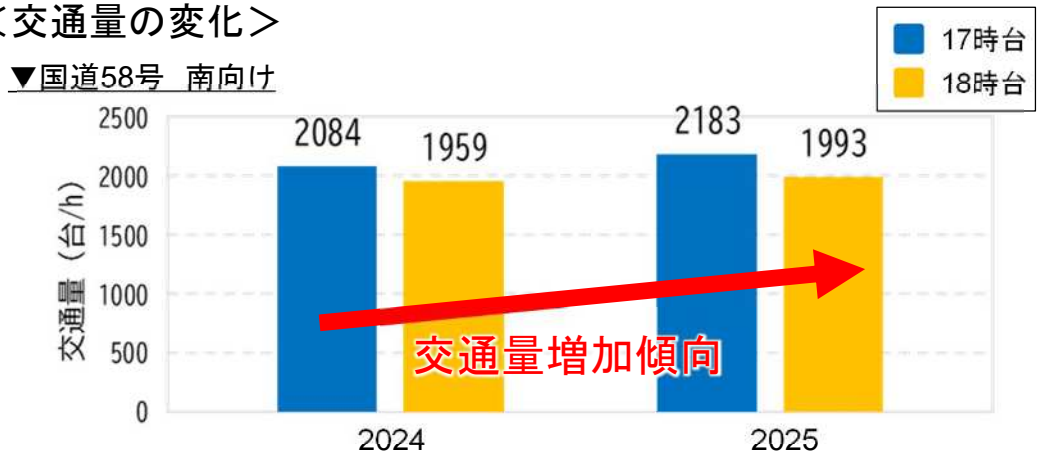
＜現地の渋滞状況＞



＜現地の交通状況＞



＜交通量の変化＞



データ：JARTICトラカン（2024年4月～8月平日、2025年4月～8月平日）

2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【南部】

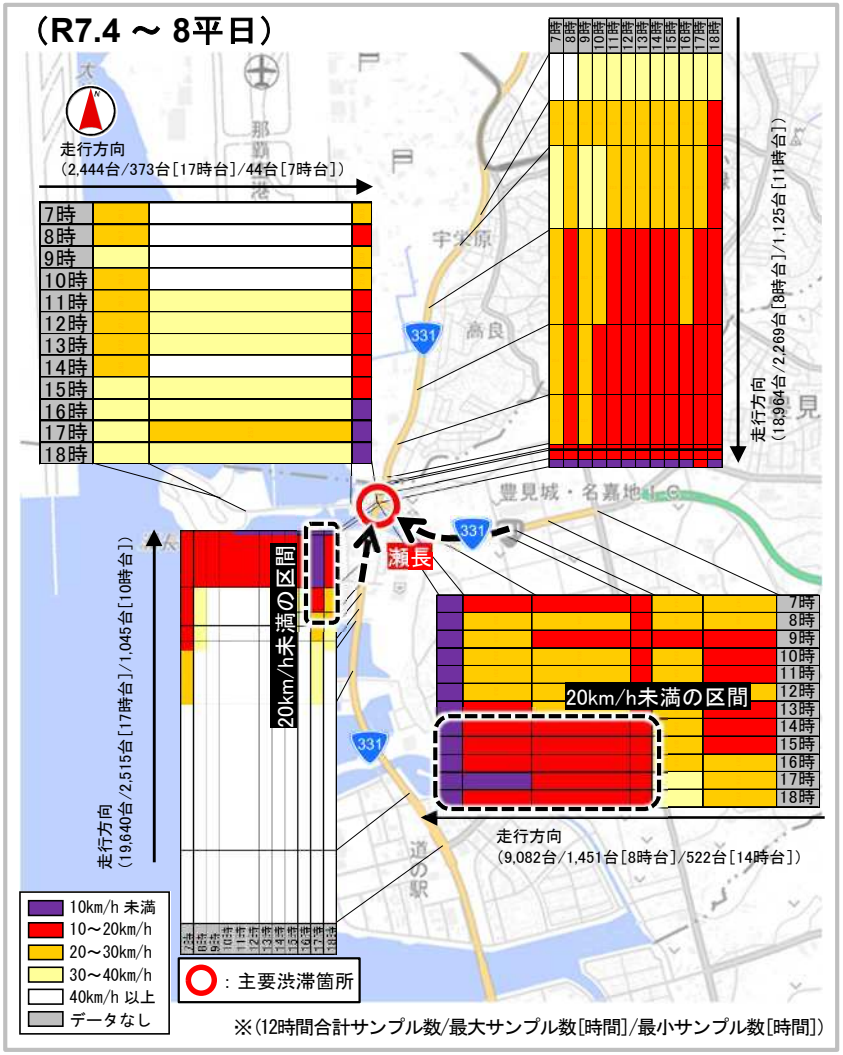
【南部】速度低下箇所（瀬長）

○速度変化状況：国道331号の北向け17・18時台にて特に速度低下（-10km/h以上）。
国道331号の西向け16～18時台にて特に速度低下（-10km/h以上）。

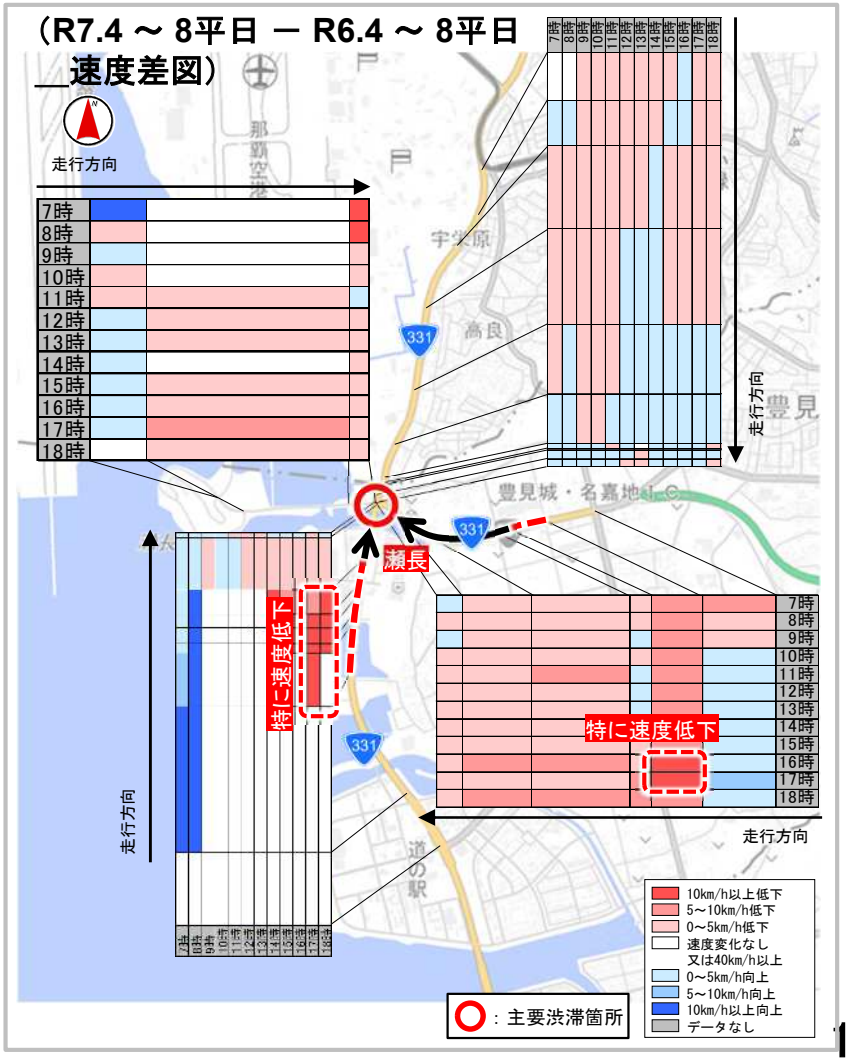


データ：民間プローブデータ
（令和6年4月～8月平日、
令和7年4月～8月平日）

▼最新データ



▼差図データ



2. 主要渋滞箇所のモニタリング
（4）モニタリング結果【南部】

【南部】瀬長の現地状況

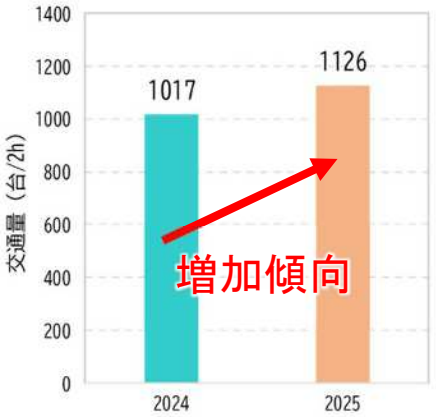
〇国道331号北・西向けのタピークにて速度低下が発生している。
〇現地では速度低下の要因となる交通阻害等は確認できなかったが、西向けは小禄道路工事規制の影響が想定される。
〇なお、北向けは前年度と比較し、交通量が増加していることから、交通集中による速度低下が考えられる。西向けは同程度であった。
〇当該箇所は、南部国道事務所において、小禄道路事業を推進。

＜現地の渋滞状況・交通流動のイメージ＞

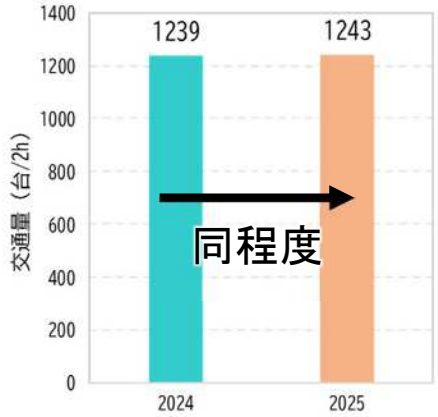


＜交通量の変化（17・18時台計）＞

▼国道331号　北向け



▼国道331号　西向け



データ：JARTICトラカン（2024年4月～8月平日、2025年4月～8月平日）

３．主要渋滞箇所の対策状況・解除について

（１） 渋滞対策の基本的な考え方
（２） 渋滞対策の実施状況一覧
（３） 対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について
（４） 対策中箇所について
（５） その他（ソフト対策）

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（1）渋滞対策の基本的な考え方【中部】

1. 本島中部地区（沖縄市・うるま市・北中城村エリア）の概況

	概要
本島中部地区の市街地の状況	・沖縄市は、沖縄県第2の都市で人口が集中しており、都市機能が集積している。 ・東海岸では、産業支援港湾としての中城港湾の機能強化、スポーツコンベンション拠点の形成、情報通信関連産業の高度化拠点としての沖縄IT津梁パークの整備等が進んでいる。 ・一方、西側は米軍施設が広い範囲を占め、生活・産業の拠点である西海岸地区とは、限られた東西方向の路線による連絡となっている。
道路交通状況	・沖縄市・うるま市・北中城村エリアの主要渋滞箇所は31箇所存在し、沖縄県全体の約19%を占めている。 ・南北方向を結ぶ国道329号、国道330号、沖縄石川線等とそれらにアクセスする路線において、朝夕ピーク時の渋滞、慢性的な速度低下が発生している。

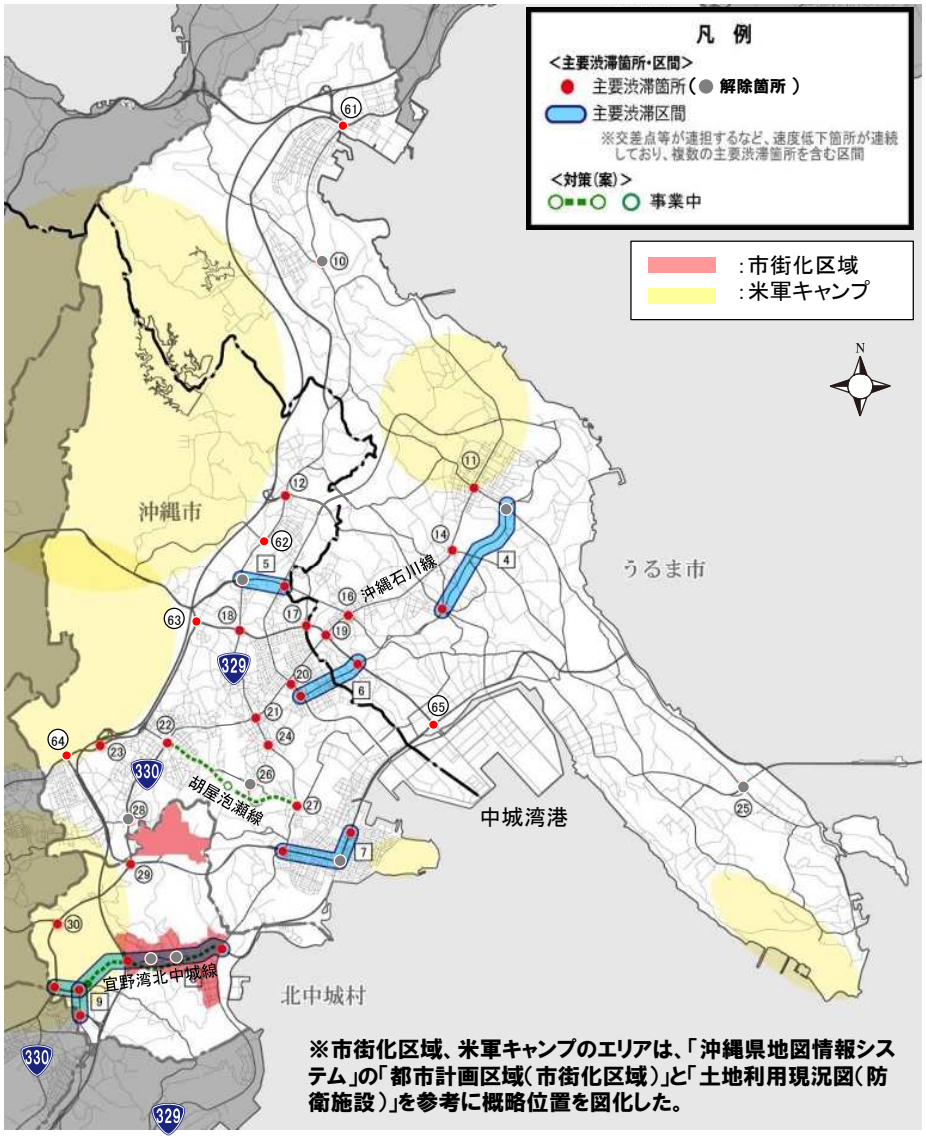
2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	・交通円滑化と活力ある地域づくりを担うため、体系的な道路網の整備はもとより、公共交通システムの再編や自転車歩行者の環境整備等を含め、総合的な交通体系の確保を図っている。
道路整備	・東西軸の整備：宜野湾北中城線、胡屋泡瀬線　等 ・交差点改良などのﾎﾞﾄﾙﾈｯｸ対策

対応方針

■**東西軸の道路整備を推進**するとともに、交差点ごとに詳細な速度低下要因を分析し、**ボトルネック対策を推進**

3. 本島中部地区（沖縄市・うるま市・北中城村エリア）の主要渋滞箇所と現在の対策等



※市街化区域、米軍キャンプのエリアは、「沖縄県地図情報システム」の「都市計画区域（市街化区域）」と「土地利用現況図（防衛施設）」を参考に概略位置を図化した。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（1）渋滞対策の基本的な考え方【南部】

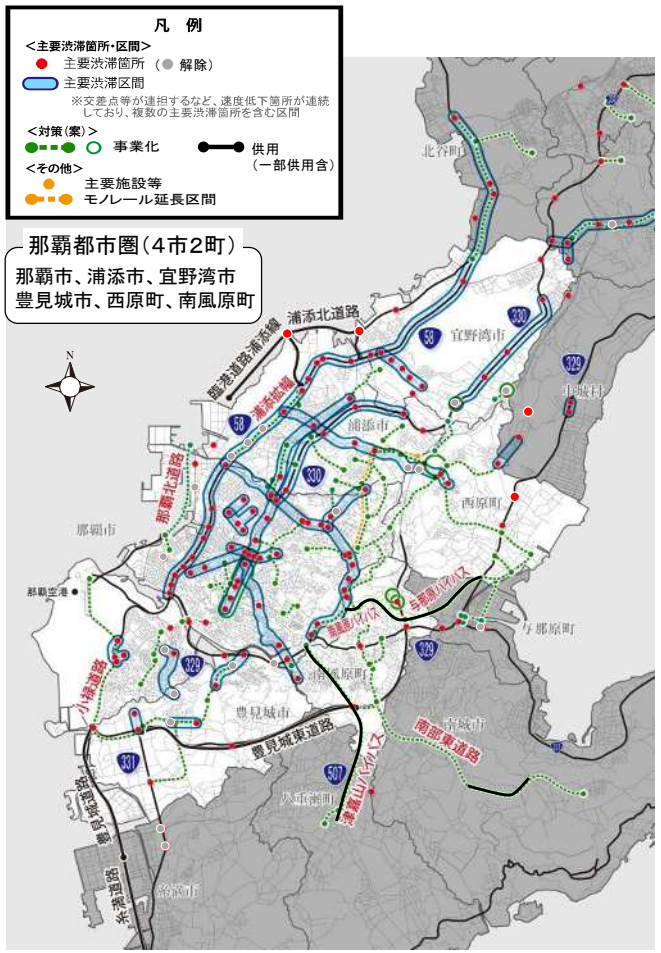
1. 那覇都市圏の概況

	概要
那覇都市圏の市街地の状況	・那覇都市圏は、那覇市を中心に人口が集中しており、都市機能が集積している。 ・朝タピーク時には、那覇市中心部に対して北部断面・東部断面・南部断面からの流入交通が集中し、容量不足となっている。 ・那覇市の混雑時旅行速度は、全国的にも低い
道路交通状況	・那覇都市圏内の主要渋滞箇所は108箇所存在し、沖縄県全体の65%を占めている。 ・南北方向を結ぶ国道58号、国道330号で朝タピーク時の渋滞、慢性的な速度低下が発生している。 ・那覇市内の環状道路である那覇糸満線で朝タピーク時の渋滞、慢性的な速度低下が発生している。

2. 現在の対策等

	概要
総合対策等	「那覇都市圏交通円滑化計画」や「総合交通体系基本計画」等、関係機関が一体となった施策展開 ・那覇都市圏内の交通円滑化を図る2環状7放射道路の整備を推進。 ・3つの分散等のソフト施策の推進 −2環状7放射道路による「経路の分散」 −モノレール延伸や基幹バス運行による自動車から公共交通への転換「交通手段の分散」 −交通需要の平準化「時間の分散」 −TDM施策の導入
道路整備	・体系的な道路ネットワークの整備（2環状7放射道路の整備） ・交差点改良などのボトルネック対策

3. 那覇都市圏の主要渋滞箇所と現在の対策等



対応方針

■2環状7放射道路の整備による交通容量の拡大を図るとともに、ボトルネック対策及び、ソフト対策による3つの分散（「利用時間の分散」「交通経路の分散」「交通手段の分散」）の取り組みを進める。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（1）渋滞対策の基本的な考え方【南部】

●放射道路

・都市機能が集積する那覇中心部と周辺都市を結ぶ、交通容量が大きく速達性が高い路線（概ね4車線以上）

具体路線

1 国道58号
2 国道330号
3 那覇インターアクセス道路、沖縄自動車道
4 県道222号線（真地久茂地線）、南風原バイパス、与那原バイパス、国道329号
5 国道507号（津嘉山バイパス）、南部東道路
6 国道507号（津嘉山バイパス）
7 県道221号線、国道331号、豊見城道路、糸満道路

●環状道路

・外郭環状道路は、県道153号線、国道330号を除く路線が、高規格道路となっているため、「バイパス機能」「分散導入機能」「地域間連絡機能」が期待できる。

・中央環状道路は、規制速度40-50km/hで高規格道路ではないため、「地域間連絡機能」のみ期待できる。

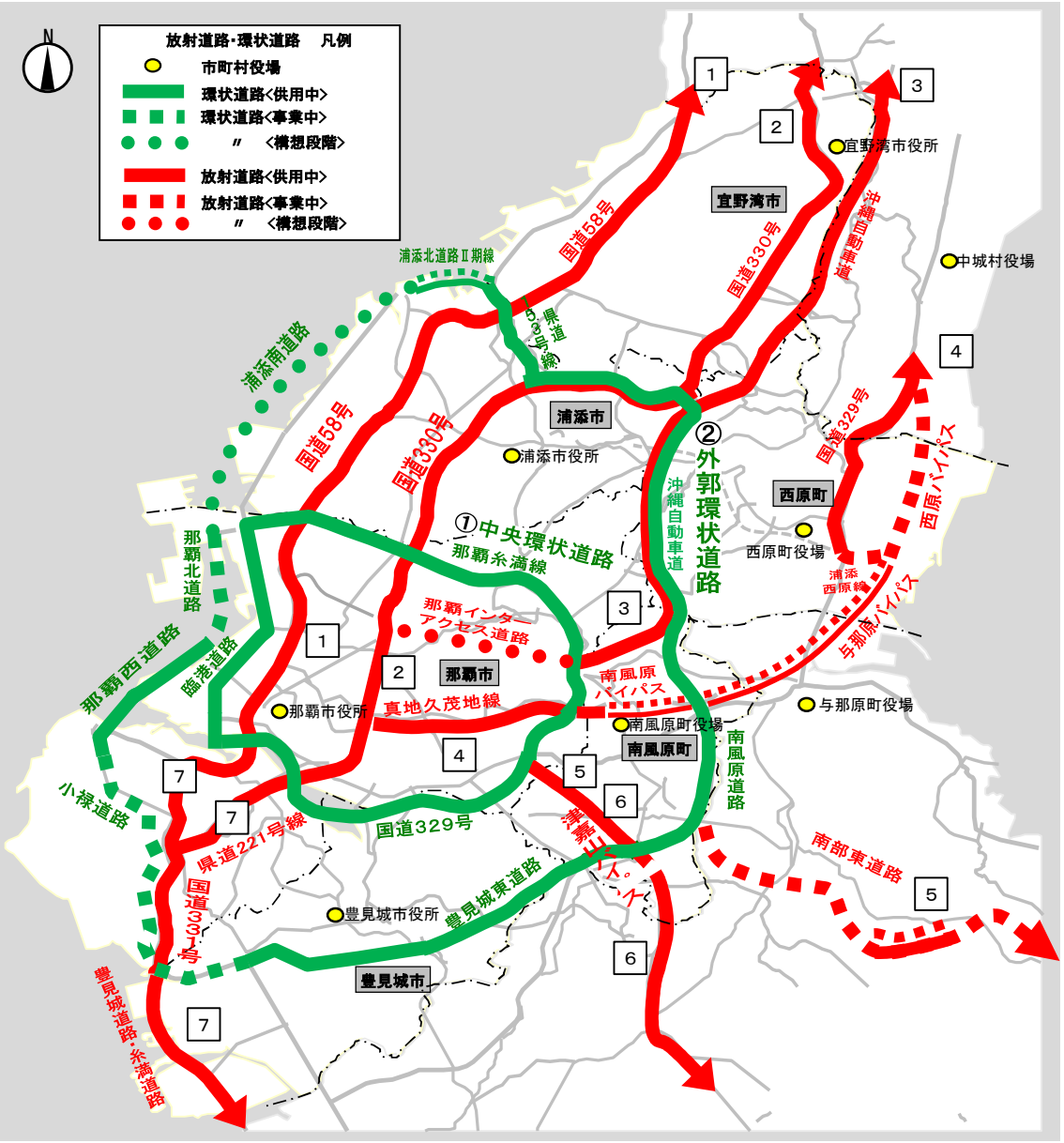
具体路線

①中央環状道路
国道329号、臨港道路、県道82号線（那覇糸満線）
②外郭環状道路
国道330号、沖縄自動車道、那覇空港自動車道（南風原道路、豊見城東道路、小禄道路）、那覇西道路、那覇北道路、浦添南道路、浦添北道路、県道153号線

●構想路線

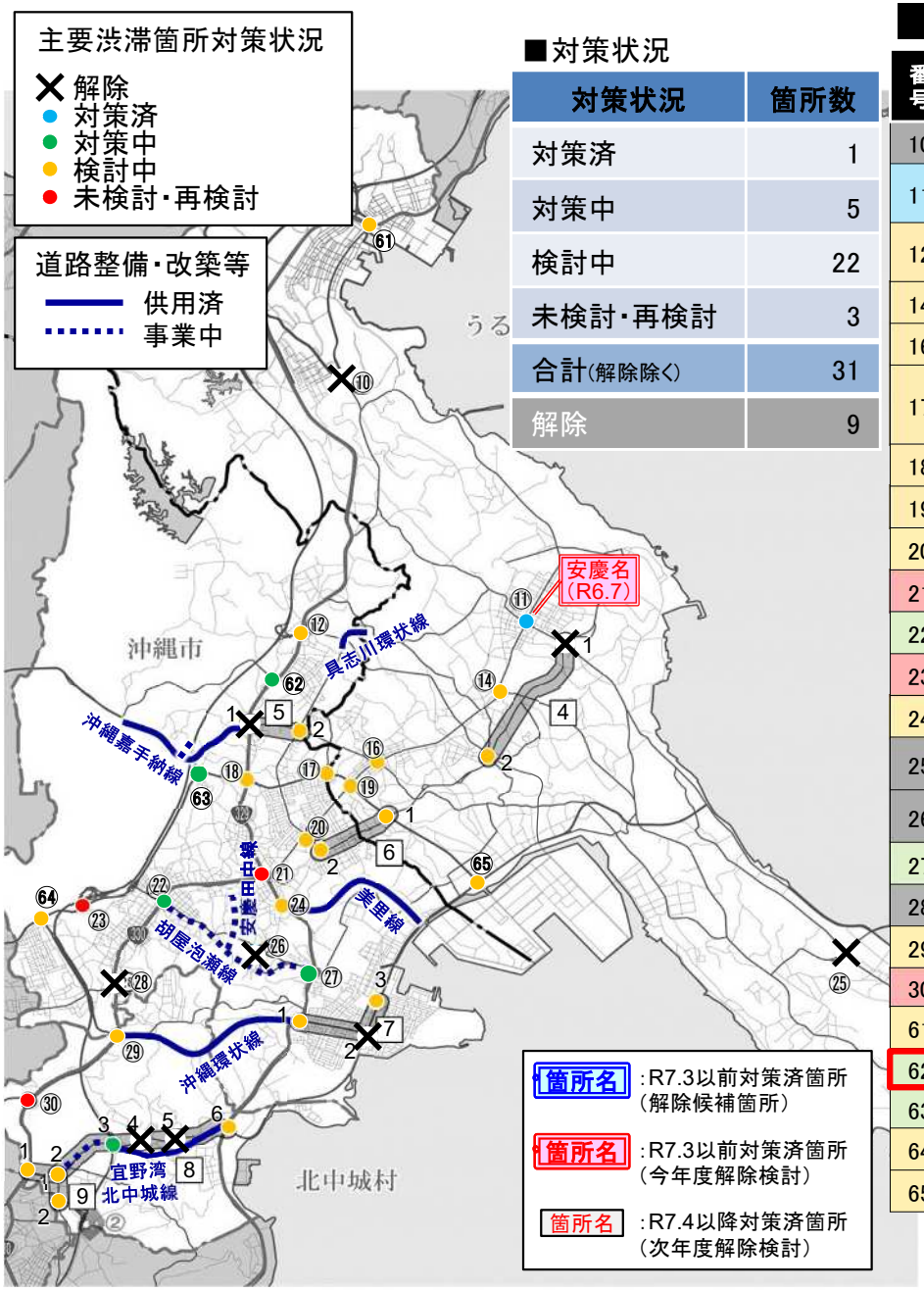
・那覇インターアクセス線
⇒都心部へ繋がる数少ない放射道路として重要であり、引き続きを検討を進める。

・浦添南道路
⇒臨港道路浦添線の供用状況を鑑み、検討を進める。



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（2）渋滞対策の実施状況一覧【中部】

沖縄総合事務局



■対策状況

対策状況	箇所数
対策済	1
対策中	5
検討中	22
未検討・再検討	3
合計(解除除く)	31
解除	9

■箇所

番号	対策状況	箇所名（選定指標）	
10	解除	東恩納(R4年度解除)	2軸
11	対策済(市)(R6.7)	安慶名	2軸
12	検討中(県)	沖縄北IC	1’軸
14	検討中(県)	平良川	パブコメ
16	検討中(県)	赤道	2軸
17	検討中(県)	りゅうせきエネルギー店前	3軸
18	検討中(県)	美里	2軸
19	検討中(県)	江洲仲原	3軸
20	検討中(県)	沖縄税務署前	2軸
21	再検討	コザ十字路	1軸
22	対策中(県)	胡屋	1軸
23	再検討	沖縄南IC	1’軸
24	検討中(国)	照屋交差点近く	パブコメ
25	解除 (県)	屋慶名（西）(H30年度解除)	3軸
26	解除(県)	高原2丁目(令和3年度解除)	2軸
27	対策中(県)	高原	1’軸
28	解除	山里(R4年度解除)	2軸
29	検討中(県)	ライカム	2軸
30	再検討	瑞慶覧	1’軸
61	検討中(県)	赤崎1丁目	2軸
62	対策中(国県)	登川	2軸
63	対策中(県)	池武当（東）	2軸
64	検討中(県)	山内	2軸
65	検討中(県)	前原	2軸

■区間

番号	区間名	番号	対策状況	箇所名（選定指標）	
4	田場～喜屋武	1	解除(県)	田場(R4年度解除)	パブコメ
		2	検討中(県)	喜屋武	パブコメ
5	知花～無名（那覇地方裁判所前）	1	解除(県)	知花(R2年度解除)	1’軸
		2	検討中(県)	那覇地方裁判所前	2軸
6	江洲～無名(宮里中学校近く)	1	検討中(県)	江洲	パブコメ
		2	検討中(市)	宮里中学校近く	パブコメ
7	比屋根～無名（サンエー泡瀬衣料館前）	1	検討中(県)	比屋根	1’軸
		2	解除(県)	泡瀬(R4年度解除)	パブコメ
		3	検討中(県)	サンエー泡瀬衣料館前	パブコメ
8	石平～渡口（宜野湾北中城線）	1	検討中(県)	石平	2軸
		2	検討中(県)	第一安谷屋	パブコメ
		3	対策中(県)	喜舎場SIC	2軸
		4	解除(県)	仲順(R元年度解除)	パブコメ
		5	解除(県)	老人ホーム福徳長寿荘近く(R4年度解除)	パブコメ
		6	検討中(県)	渡口	2軸
9	第一安谷屋～無名（北中城IC出入口）	2	検討中(県)	北中城IC出入口	パブコメ

対策状況が昨年度から変わった箇所（対策状況は、昨年度状況⇒今年度状況と表記）

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（2）渋滞対策の実施状況一覧【南部】

■区間

番号	区間名	番号	対策状況	箇所名（選定指標）	
3	楚辺入口～トリイアパート前	1	解除(県)	楚辺入口（R3年度解除）	パブコメ
		2	解除(県)	トリイアパート前（R7年度解除）	パブコメ
10	国体道路入口～明治橋	1	対策中(国)	国体道路入口	1軸
		2	対策中(国)	謝苅	1軸
		3	対策中(国)	北谷	1'軸
		4	対策中(国)	伊佐	1軸
		5	対策済(県)(R6.11)	大謝名	1軸
		6	対策中(国)	宇地泊	パブコメ
		7	対策中(国)	牧港	1軸
		8	対策中(国)	港川	パブコメ
		9	対策中(国)	ヤマダ電機浦添店近く	パブコメ
		10	対策中(国)	メイクマン浦添店近く	パブコメ
		11	対策済(国)(R4.3)(市)(R7.8)	城間	パブコメ
		12	再検討	屋冨祖	1軸
		13	解除(国)	宮城（R5年度解除）	パブコメ
		14	解除(国)	仲西（R5年度解除）	パブコメ
		15	解除(国)	勢理客（R5年度解除）	パブコメ
		16	対策中(国)	安謝	1軸
		17	対策中(国)	上之屋	パブコメ
		18	対策中(国)	泊	1軸
		19	対策中(国)	泊ふ頭入口	1'軸
		20	対策中(国)	松山	2軸
		21	対策中(国)⇒対策済(国)(R8.4)	久茂地	2軸
		22	対策中(国)	泉崎	2軸
		23	再検討	旭橋	1'軸
		24	対策済(那覇港)(R7.3)	明治橋	パブコメ
11	宜野湾市役所前～我如古	1	未検討	宜野湾市役所前	パブコメ
		2	対策済(市)(R3.3)	愛知交番前	パブコメ
		3	対策済(県)(R1.8)	長田	1'軸
		4	解除(国県)	我如古（H30年度解除）	2軸
12	大謝名～真栄原	2	対策中(県)	大謝名交差点東側	パブコメ
		3	対策中(県)	真栄原十字路～大謝名	パブコメ
		4	対策中(県)	真栄原交番前	パブコメ
		5	対策済(県)(R3.10)	真栄原	2軸
13	奥間～奥間交差点近く	1	対策済(国)(R6.11)	奥間	1'軸
		2	対策済(国)(R6.11)	奥間交差点近く	パブコメ
14	上原～西原長上原～中城村南上原	1	対策中(県)	上原	2軸
		2	対策中(県)	西原町上原～中城村南上原	パブコメ

番号	区間名	番号	対策状況	箇所名（選定指標）	
15	屋冨祖～坂田小学校前	2	検討中(県)	山城石油前	パブコメ
		3	検討中(県)	大平	1'軸
		4	対策中(県)	安波茶	2軸
		5	対策中(県)	浦添警察署近く	パブコメ
		6	解除(県)	西原入口（R4年度解除）	2軸
		7	解除(県)	オキコ近く（R3年度解除）	パブコメ
		8	対策中(県)	坂田	2軸
		9	対策中(県)	坂田小学校前	パブコメ
16	伊祖公園前～古島（西）	1	対策中(県)	伊祖公園前	2軸
		3	未検討	琉球銀行浦添ビル近く	パブコメ
		4	再検討	古島（西）	1'軸
17	広栄～楚辺	1	検討中(県)	広栄	2軸
		2	未検討	伊祖トンネル北浦添大橋	1'軸
		4	検討中（国）⇒対策中（国）	沢岻	パブコメ
		5	未検討⇒検討中（国）	古島	1'軸
		6	未検討	真嘉比	2軸
		7	再検討	おもろまち駅前	2軸
		8	未検討	安里十字路	1軸
		9	検討中(県)	安里駅前	パブコメ
		10	検討中（県）	マクドナルドひめゆり通り店前	パブコメ
		11	検討中（県）	壺屋	パブコメ
		12	対策中(県)	与儀	1軸
		13	未検討	楚辺	2軸
18	安謝～上間	4	未検討	古島（東）	2軸
		5	未検討	松島中学校近く	パブコメ
		6	検討中(県)	儀保十字路～古島	パブコメ
		7	検討中(県)	儀保	1'軸
		8	再検討⇒検討中（県）	鳥堀	2軸
		9	対策済(R5.11)	琉球銀行首里支店近く	パブコメ
		10	検討中(県)	赤田	パブコメ
		11	検討中(県)	那覇IC出口	パブコメ
		12	再検討⇒検討中（県）	芸大首里崎山キャンパス近く	パブコメ
		13	対策済(県)(R3.8)	新川（真地）	2軸
		14	検討中(県)	那覇市民体育館前	パブコメ
		15	再検討	上間	1'軸

対策状況が昨年度から変わった箇所（対策状況は、昨年度状況⇒今年度状況と表記）

■対策状況

対策状況	箇所数	対策状況	箇所数	対策状況	箇所数
対策済	24	検討中	30	合計（解除除く）	122
対策中	40	未検討/再検討	28	解除	20

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（2）渋滞対策の実施状況一覧【南部】

■区間

番号	区間名	番号	対策状況	箇所名（選定指標）
19	石嶺～儀保	1	対策中(市)	石嶺 パブコメ
		2	解除(県)	かねひで首里平良店前（R4年度解除） パブコメ
		3	検討中(県)	平良 2軸
20	那覇国際高等学校前～アップルタウン前	1	検討中(市)	那覇国際高等学校前 パブコメ
		2	検討中(市)	アップルタウン前 パブコメ
21	アップルタウン前～日本銀行那覇支店前	2	再検討	県立博物館前 パブコメ
		3	検討中(県)	新都心公園前 パブコメ
		4	検討中(市)	日本銀行那覇支店前 パブコメ
22	安里一丁目～松川	1	再検討	安里一丁目 1'軸
		2	未検討	安里三叉路 2軸
		4	検討中(県)	琉球銀行大道支店近く パブコメ
		5	検討中(県)	大道 2軸
		6	対策済(県)(R3.9)	松川 パブコメ
23	安里三叉路～県庁北口	2	未検討	松尾(東) パブコメ
		3	未検討⇒検討中(県)	県庁北口 2軸
24	安里駅前～津嘉山	2	再検討	寄宮 1'軸
		3	検討中(県)	国場 2軸
		4	対策済(国)(H31.3)	仲井真 2軸
		5	未検討	津嘉山 パブコメ
25	安次嶺～赤嶺(東)（小禄道路）	1	対策済(県)(H29.3)	安次嶺 2軸
		2	対策済(国県)(R4.3)	赤嶺 2軸
		3	未検討	宇栄原 パブコメ
		4	未検討	赤嶺(東) パブコメ
26	大山歯科医院前～ほっともっと豊見城中央店前	1	解除	大山歯科医院前(R4年度解除) パブコメ
		2	再検討	小禄 2軸
		3	解除(市)	ほっともっと豊見城中央店前（R3年度解除） パブコメ
27	真玉橋(南)～高安(北)	1	対策中(国)	真玉橋(南) 2軸
		2	解除(市)	JAおきなわ真玉橋支店前（R元年度解除） パブコメ
	（豊見城中央線他1線）	3	対策中(県)	高安(北) パブコメ
28	名嘉地～名嘉地(北)（小禄道路）	1	対策中(国)	名嘉地 2軸
		2	対策済(県)(R3.4)	名嘉地(北) パブコメ
29	豊見城～ローソン豊見城中 央病院前店前	1	検討中(県)	豊見城 2軸
		2	解除(市)	ローソン豊見城中央病院前店前（H29年度解除） パブコメ

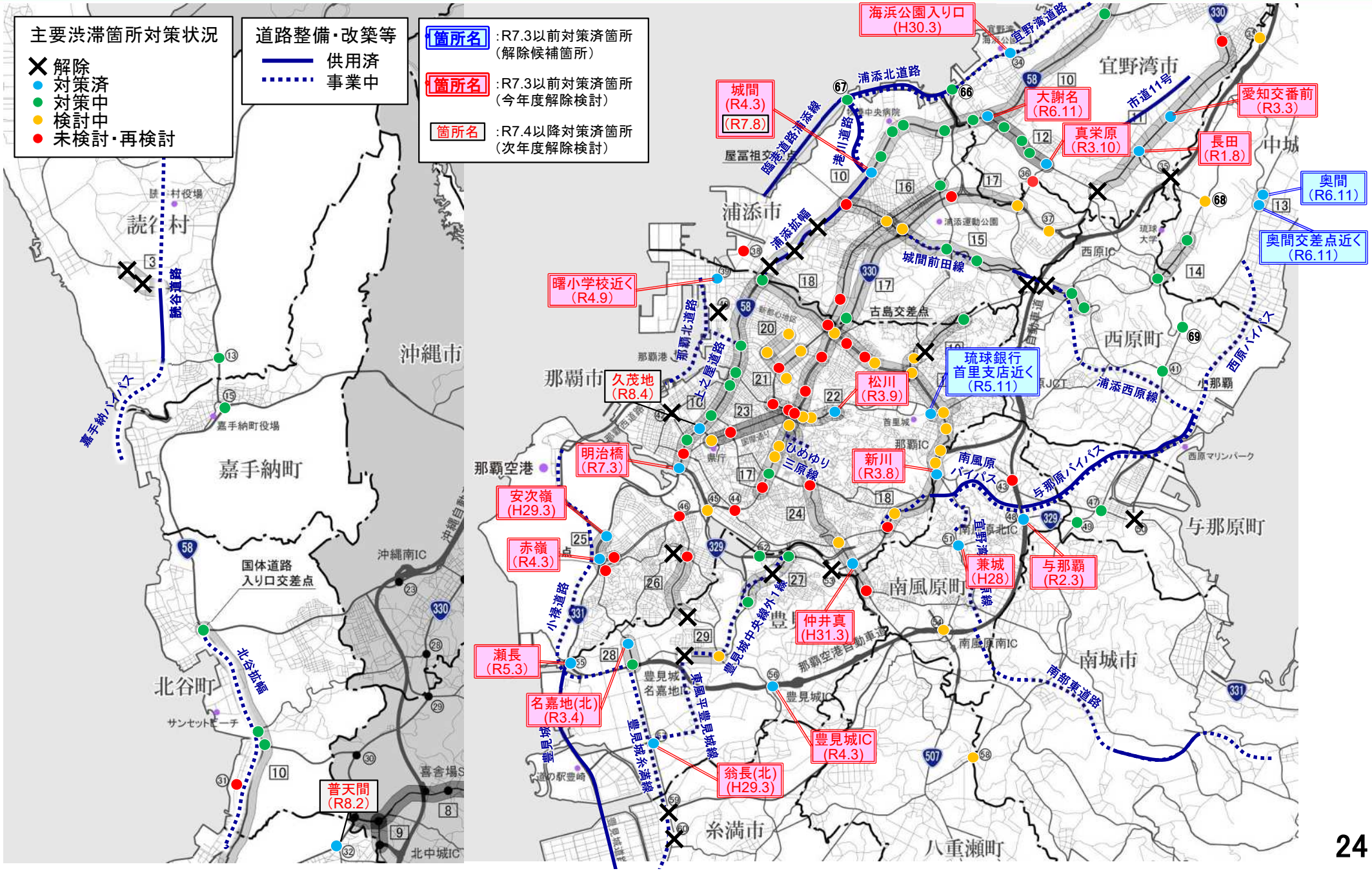
■箇所

番号	対策状況	箇所名（選定指標）
13	対策中(国)	大湾 2軸
15	対策中(国)	嘉手納 1'軸
31	未検討	サンエーハンビータウン近く パブコメ
32	対策済⇒対策済(国)(R8.2)	普天間 2軸
33	検討中(県)	ローソン中城登又店前 パブコメ
34	対策済(国)(H30.3)	海浜公園入口 パブコメ
35	解除(県)	長田小学校近く(R元年度解除) パブコメ
36	未検討	浦添市立学校給食浦添共同調理場近く パブコメ
37	検討中(国)	西原IC入口 パブコメ
38	未検討	沖縄総合事務局那覇港湾・空港整備事務所浦添出張所前 パブコメ
39	対策済(那覇港)(R4.9)	曙小学校近く パブコメ
40	解除(那覇港)	近海郵船物流沖縄地区総代理店近く(R3年度解除) パブコメ
41	対策中(国県)	小那覇 2軸
42	解除	久米(南)(R5年度解除) 2軸
43	未検討	伊芸自動車整備工場前 パブコメ
44	未検討	古波蔵 2軸
45	検討中(県)	那覇大橋(東) 2軸
46	再検討	山下(南) パブコメ
47	対策中(国)	与那原 1'軸
48	対策済(国)(R2.3)	与那覇 パブコメ
49	対策中(国)	上与那原 3軸
50	解除(県)	東浜入口331号側(H29年度解除) 1'軸
51	対策済(県)(H28)	兼城 1'軸
52	対策中(国)	豊見城高校前 パブコメ
53	解除(国)	嘉数(R2年度解除) パブコメ
54	検討中(県)	南風原南IC 3軸
55	対策済(国市)(R5.3)	瀬長 2軸
56	対策済(国)(R4.3)	豊見城IC 2軸
57	対策済(国)(H29.3)	翁長(北) 3軸
58	検討中(県)	屋宜原交差点 パブコメ
59	解除(国)	阿波根(H29年度解除) 3軸
60	解除(国)	スタジオビック前(R元年度解除) パブコメ
66	対策中(国)	宇地泊IC 2軸
67	対策中(国)	浦添北IC 1'軸
68	検討中(県)	南上原 2軸
69	新規追加⇒対策中(国)	内間 2軸

（読谷道路・嘉手納BP）（浦添西原線・西原BP）（南風原・与那原BP）（小禄道路）（西原BP）

対策状況が昨年度から変わった箇所（対策状況は、昨年度状況⇒今年度状況と表記）

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（2）渋滞対策の実施状況一覧【南部】



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3） 対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について

■沖縄県における特定解除のルールについて

・これまでの各エリアWG・沖縄県渋滞協議会において、34箇所（一般道）および、4区間（高速道路）を主要渋滞箇所から解除した。
・過年度の解除ルールを踏襲し、以下条件に従い解除候補の抽出を行った。

※解除箇所数は、北部地域も含めている

＜（参考）H24年度主要渋滞箇所の抽出条件（1～3軸の基準、ﾊﾟﾌﾞｺﾒ指摘のどれかに該当する場合、主要渋滞箇所として選定）＞

選定時

【1軸】交差点損失80万人時間/年以上 （（注）昼間12時間損失時間の年間合計値）
【1’軸】ピーク時交差点損失182.6人時間/時以上
【2軸】ピーク時速度20km/h以下、かつ昼間12時間損失時間ワースト100以内
【3軸】休日の速度低下が著しい箇所
【住民意見】パブリックコメントによる指摘箇所

H24ワースト100位の損失時間：209,985人時間/年

＜解除候補の抽出手順（以下3つの視点にて、総合的に分析し、渋滞対策推進協議会にて解除を審議）＞**【H29年度より施行】**

解除時

視点①：主要渋滞箇所に選定した条件に該当しないかどうか（1軸・1’軸・2軸・3軸の逆条件※）
視点②：対策実施により、対策実施方向の旅行速度が向上しているかどうか
（民間プローブデータから速度向上を確認）
また現地にて、交通阻害が発生していないか（現地交通状況から渋滞緩和を確認）
視点③：地域の実感として、混雑緩和を実感しているかどうか（地域の声を確認）

渋滞対策推進協議会にて、解除箇所を審議

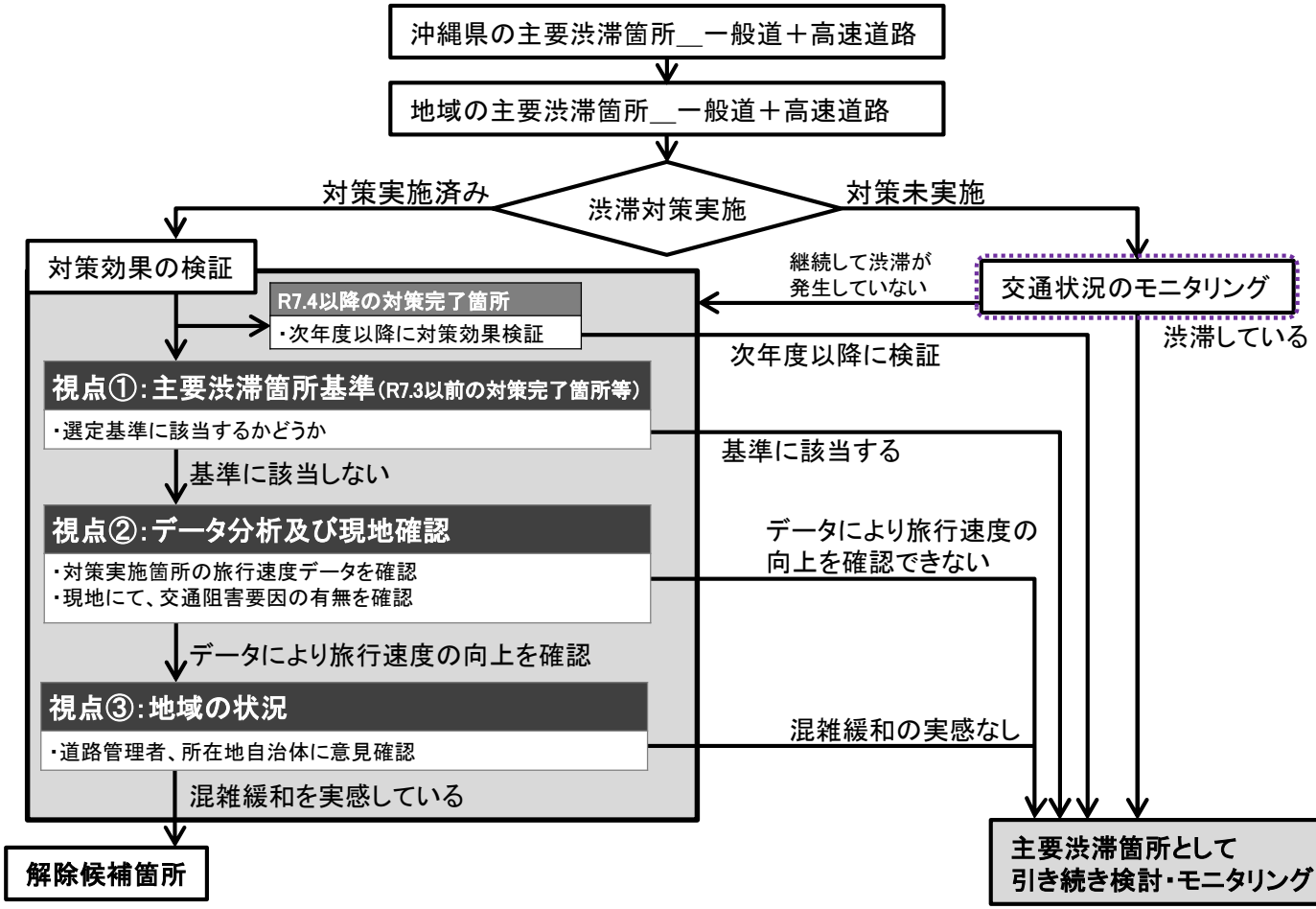
【※逆条件（視点①による解除条件）】
・80万人時間/年未満（1軸）
・182.6人時間/時未満（1’軸）
・ﾋﾟｰｸ時20km/h以上または昼間12時間損失時間ワースト101位以上（2軸）
・休日の速度低下が少ない（3軸）
⇒上記条件をすべて満たすこと。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について

■各道路管理者による解除希望

○選定当時から周辺道路環境等が変化し、交通混雑が緩和したと考えられる箇所について現地確認結果等を踏まえ、各道路管理者から所在地自治体同意の上、「解除希望箇所」として提案を頂くことになっている。
○今年度WGの解除検討において、道路管理者から「解除希望箇所」の提案は0箇所だった。

＜主要渋滞箇所解除フロー（H29年度より施行）＞



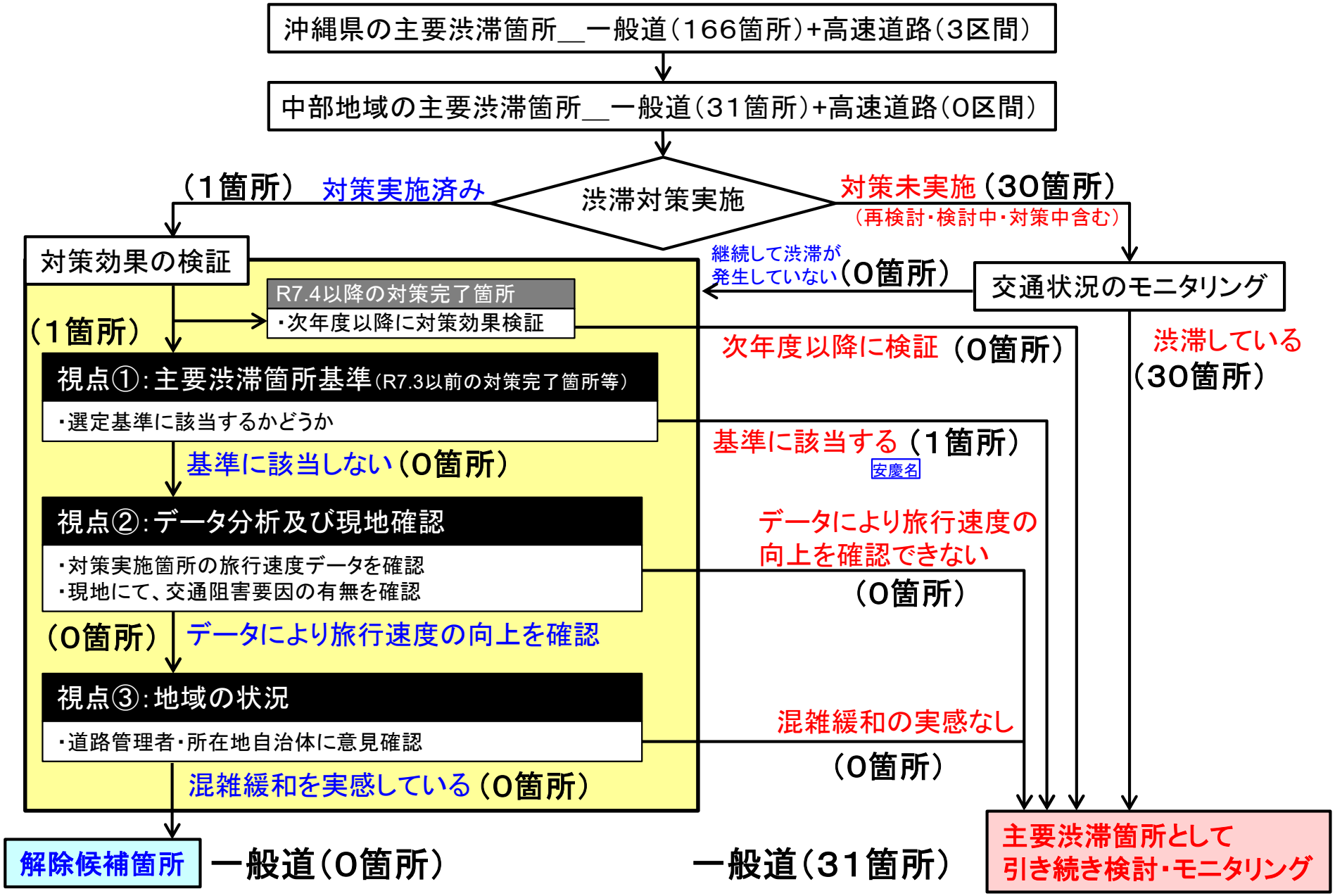
＜ご提案頂いた解除希望＞

【南部】
・なし

【中部】
・なし

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【中部】

■沖縄県における特定解除候補箇所抽出フロー【H29年度より施行】



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3） 対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【中部】

■沖縄県中部地域における主要渋滞箇所解除のための対策効果検証箇所

○対策実施箇所（全1箇所）の主要渋滞箇所基準への該当状況を確認したが、主要渋滞箇所基準（視点①）に該当しないかつ速度向上（視点②）している箇所はない。
○また「安慶名」は追加対策が予定されておらず、今後も基準をｸﾘｱしない可能性が高いため、追加対策の「再検討箇所」（対策未実施箇所に変更）としたい。

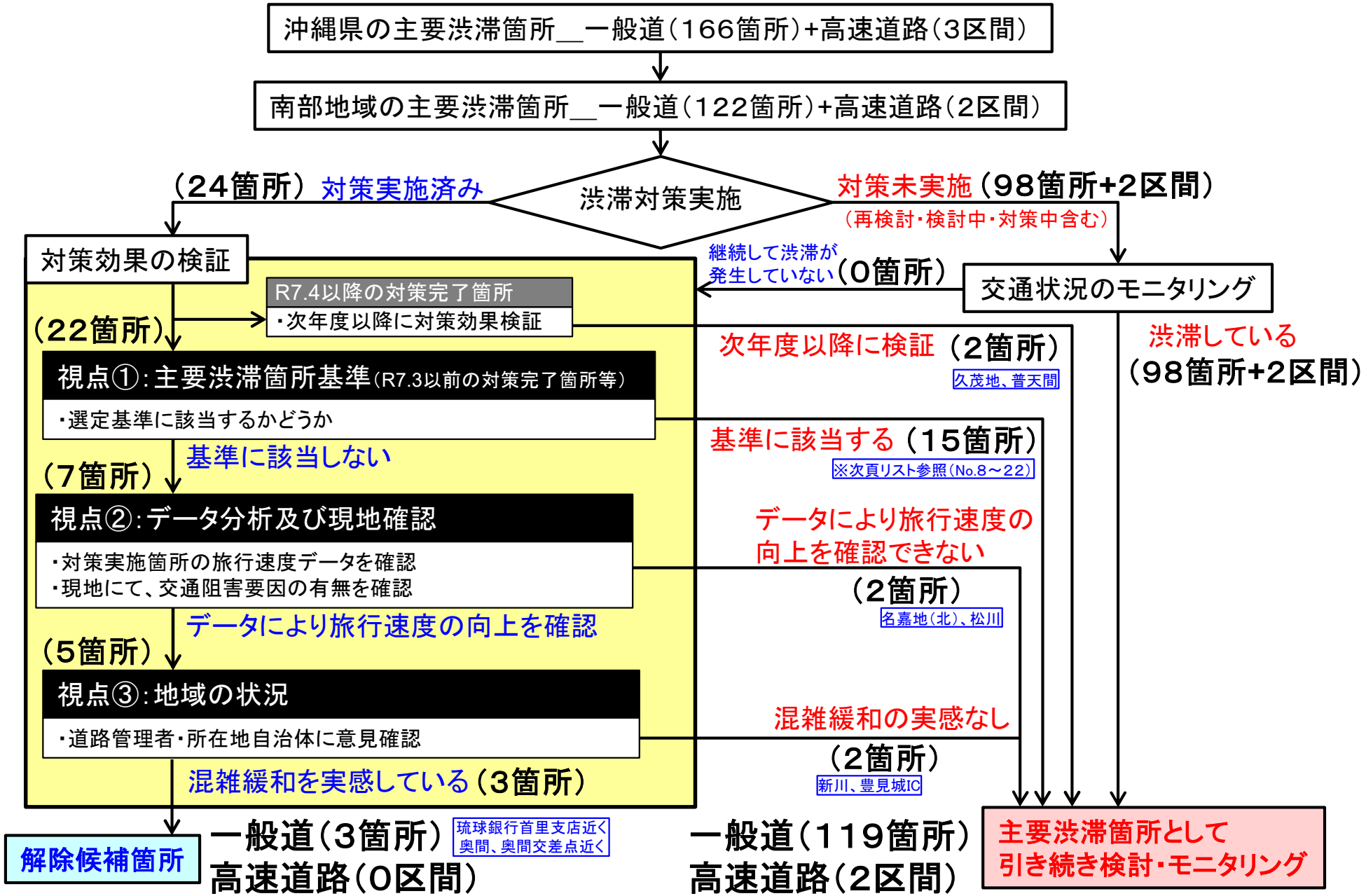
＜視点①主要渋滞箇所基準および視点②データ分析　一般道（1箇所）＞

	一般道の主要渋滞箇所	要件		視点①					H24該当指標（※上位軸で判定）	R7年次該当指標（※上位軸で判定）	追加対策の有無	次年度以降の効果検証	視点②
				主要渋滞箇所抽出指標（R7年次データ）									
				1軸（80万人時間/年以上）	1´軸（182.6人時間/時以上）	2軸（ピーク時速度20km/h以下かつ、昼間12時間損失時間ワースト100以内）		3軸（休日の速度低下が著しい箇所）					対策方向の速度向上
		解除希望	対策済（時期）	年間渋滞損失時間（人時間/年）	ﾋﾟｰｸ時渋滞損失時間（人時間/時）	損失時間ﾗﾝｷﾝｸﾞ（H24⇒R7）	ﾋﾟｰｸ時旅行速度（km/h）	休日の速度低下					
1	安慶名	ー	R6.7	259,220	95.9	93位⇒98位	14.8	－	2軸	2軸	ー	ー	視点②未確認

※パブコメによる抽出箇所で基本交差点でない箇所については、センサス区間の上下合計を2で割った値とした。
※パブコメ選定箇所の順位は選定時に損失時間を算出されておらず、今回も同様の箇所で順位付けしているため、「○位相当」の意。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

■沖縄県における特定解除候補箇所抽出フロー【H29年度より施行】



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3） 対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について 【南部】

沖縄総合事務局

■沖縄県南部地域における主要渋滞箇所解除のための対策効果検証箇所

○対策実施箇所（全22箇所）の主要渋滞箇所基準への該当状況では、7箇所において該当しないことを確認（視点①）
○該当しなかった7箇所のうち、データ分析の結果5箇所において対策方向の「速度向上」を確認（視点②）
○また「愛知交番前」、「真栄原」、「明治橋」については、追加対策が予定されておらず、今後も基準をｸﾘｱしない可能性が高いため、追加対策の「再検討箇所」（対策未実施箇所に変更）としたい。

＜視点①主要渋滞箇所基準および視点②データ分析　一般道（22箇所）＞

	一般道の主要渋滞箇所	要件		視点① 主要渋滞箇所抽出指標（R7年次データ）					H24該当指標（※上位軸で判定）	R7年次該当指標（※上位軸で判定）	追加対策の有無	次年度以降の効果検証	視点② 対策方向の速度向上
		解除希望	対策済（時期）	1軸（80万人時間/年以上） 年間渋滞損失時間（人時間/年）	1´軸（182.6人時間/時以上） ﾋﾟｰｸ時渋滞損失時間（人時間/時）	2軸（ピーク時速度20km/h以下かつ、昼間12時間損失時間ワースト100以内） 損失時間ﾗﾝｷﾝｸﾞ（H24⇒R7）	2軸 ﾋﾟｰｸ時旅行速度（km/h）	3軸（休日の速度低下が著しい箇所） 休日の速度低下					
1	新川	―	R3.8	64,605	19.1	84位⇒236位	14.6	－	2軸	該当なし	県	○	速度向上
2	豊見城IC	―	R4.3	136,072	43.5	63位⇒171位	14.7	－	2軸	該当なし	県	○	速度向上
3	琉球銀行首里支店近く	―	R5.11	32,414	7.8	－⇒305位	12.5	－	パブコメ	該当なし	―	―	速度向上
4	奥間	―	R6.11	270,966	96.9	33位⇒95位	26.1	－	1’軸	該当なし	―	―	速度向上
5	奥間交差点近く	―	R6.11	134,571	48.0	－⇒173位	26.1	－	パブコメ	該当なし	―	―	速度向上
6	名嘉地（北）	―	R3.4	81,859	28.1	―⇒217位	7.1	－	パブコメ	該当なし	県	○	―
7	松川	―	R3.9	198,155	53.5	－⇒130位	10.6	－	パブコメ	該当なし	―	○	―
8	兼城	―	H28	347,387	126.1	29位⇒66位	15.4	－	1’軸	2軸	国	○	視点②未確認
9	安次嶺	―	H29.3	550,174	205.4	88位⇒26位	6.7	－	2軸	1’軸	国	○	
10	翁長(北)	―	H29.3	429,524	147.9	90位⇒41位	16.3	－	3軸	2軸	県	○	
11	海浜公園入り口	―	H30.3	757,257	239.6	－⇒10位	16.0	●	パブコメ	1’軸	国	○	
12	仲井真	―	H31.3	474,340	143.1	57位⇒38位	5.4	－	2軸	2軸	県	○	
13	長田	―	R1.8	504,240	177.1	13位⇒31位	10.2	－	1’軸	2軸	国	○	
14	与那覇	―	R2.3	286,155	87.9	－⇒85位	15.5	－	パブコメ	2軸	国	○	
15	愛知交番前	―	R3.3	276,958	83.6	―⇒90位	16.7	－	パブコメ	2軸	―	―	
16	真栄原	―	R3.10	371,866	131.8	78位⇒57位	6.0	－	2軸	2軸	―	―	
17	赤嶺	―	R4.3	317,737	88.1	46位⇒74位	3.4	●	2軸	2軸	国	○	
18	城間	―	R4.3	673,002	208.1	－⇒15位	14.8	－	パブコメ	1’軸	国	○	
19	曙小学校近く	―	R4.9	529,660	197.6	－⇒28位	11.6	－	パブコメ	1’軸	国	○	
20	瀬長	―	R5.3	400,636	155.3	92位⇒51位	7.1	●	2軸	2軸	国	○	
21	大謝名	―	R6.11	1,031,970	320.5	3位⇒5位	10.3	●	1軸	1軸	国	○	
22	明治橋	―	R7.3	421,483	151.0	―⇒45位	5.8	－	パブコメ	2軸	―	―	

※パブコメによる抽出箇所で基本交差点でない箇所については、センサス区間の上下合計を2で割った値とした。
※パブコメ選定箇所の順位は選定時に損失時間を算出されておらず、今回も同様の箇所で順位付けしているため、「○位相当」の意。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

■新川（真地）（R3.8）

速度向上

H24該当指標［2軸］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：新川交差点の先詰まり対策として、真地交差点のA方向の左折及び直進2車線化、B方向の右折2車線化
交通状況の変化：対策を実施した那覇糸満線の速度向上を確認、対策方向の先詰まりが発生していないことを確認

位置図

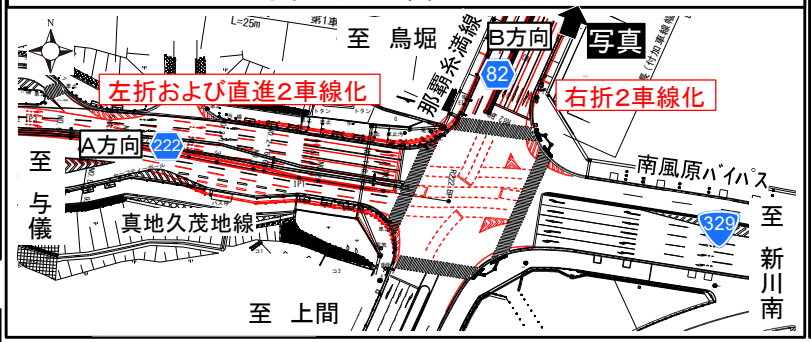


拡大図



資料：民間プローブデータ（平成31年4月～令和1年8月平日、令和7年4月～8月平日）

対策平面図（真地交差点）

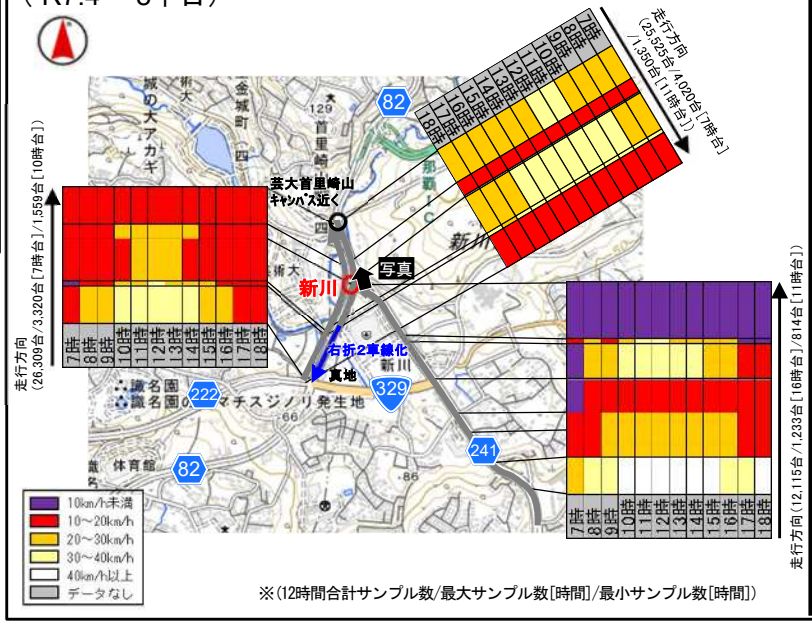


【写真】現地状況（R8.6.24撮影）



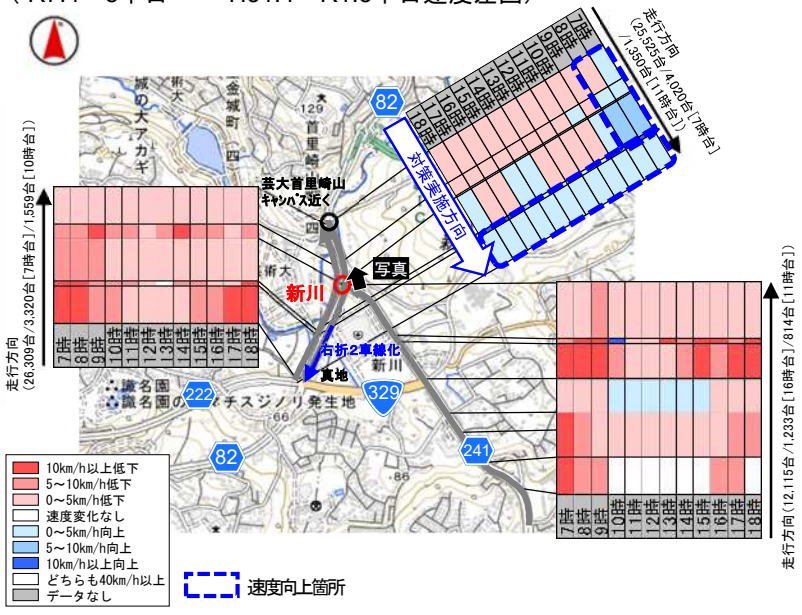
対策前後での交通状況の変化

（R7.4 ～8平日）



※（12時間合計サンプル数/最大サンプル数[時間]/最小サンプル数[時間]）

（R7.4～8平日 － H31.4～R1.8平日速度差図）



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

■豊見城IC（R4.3）

速度向上

H24該当指標［2軸］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：豊見城ICランプの左折レーンの延伸
交通状況の変化：対策を実施した豊見城ICランプの速度向上を確認、対策方向の右折阻害等が発生していないことを確認、一方、朝夕ピーク時には県道を先頭に先詰まりし、速度低下を確認

位置図

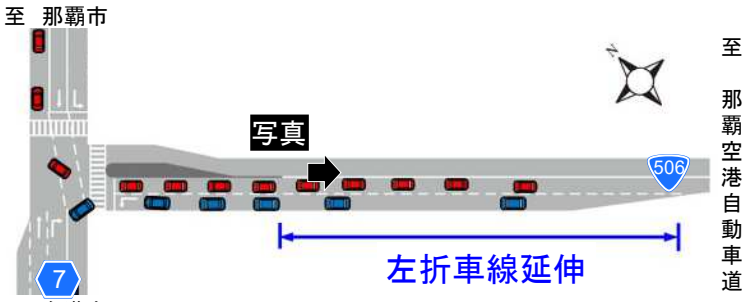


拡大図



資料：民間プローブデータ
（令和3年4月～8月平日、
令和7年4月～8月平日）

対策平面図

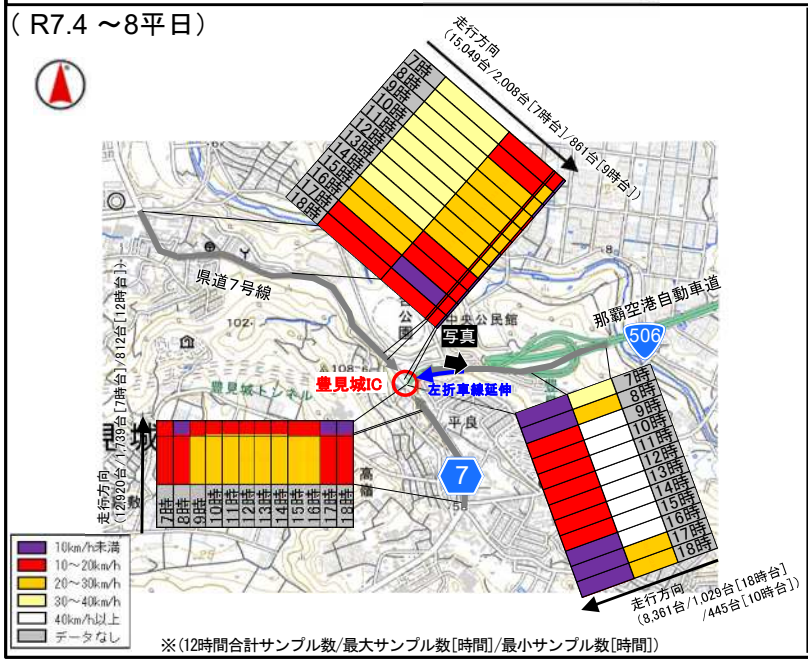


【写真】現地状況（R8.6.23撮影）



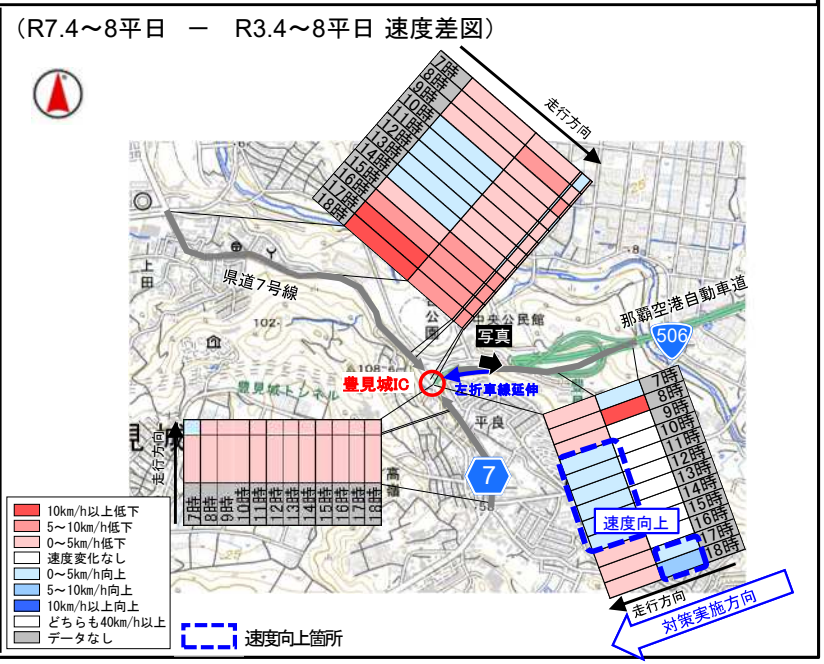
対策前後での交通状況の変化

（R7.4 ～8平日）



※（12時間合計サンプル数/最大サンプル数［時間］/最小サンプル数［時間］）

（R7.4～8平日 － R3.4～8平日 速度差図）



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

沖縄総合事務局

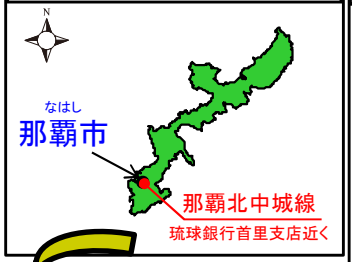
■琉球銀行首里支店近く（R5.11）

速度向上

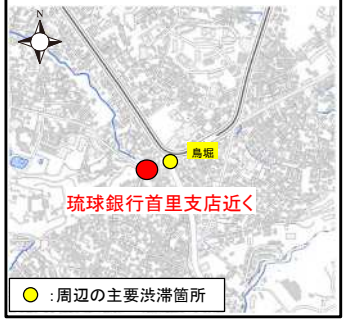
H24該当指標［パブコメ］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：那覇北中城線における琉球銀行首里支店近くの直進2車線化（みなし右折）、鳥堀の直進2車線化
交通状況の変化：対策を実施した県道29号線の速度向上を確認、対策方向の交通阻害等（混雑）がないことを確認

位置図

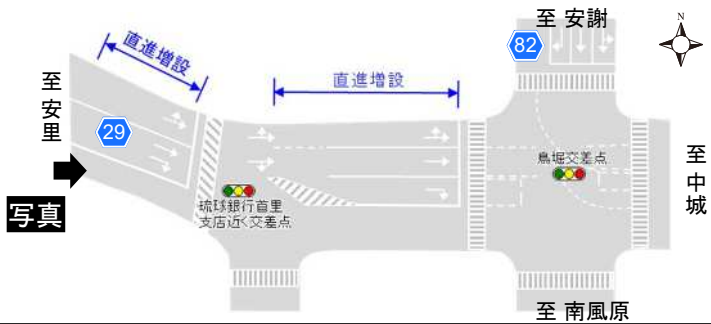


拡大図



資料：民間プローブデータ
（令和4年4月～8月平日、
令和7年4月～8月平日）

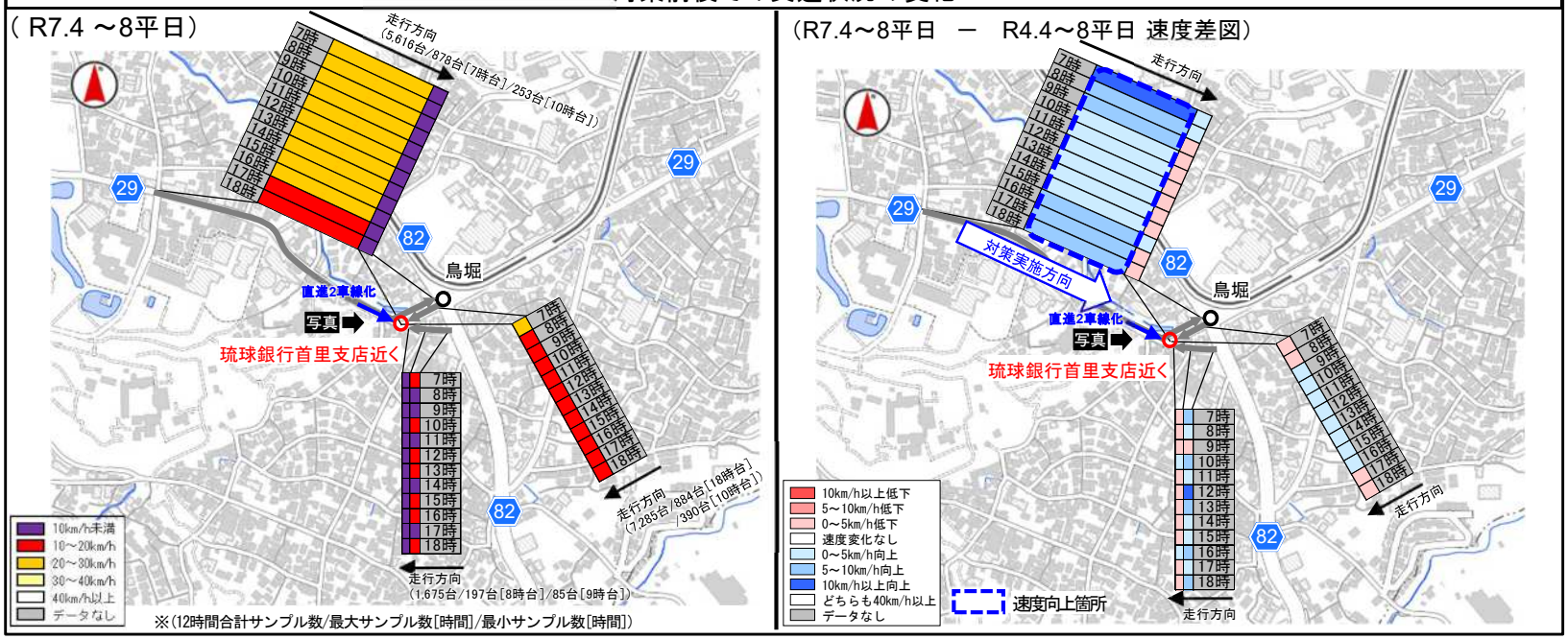
対策平面図



【写真】現地状況（R8.6.23撮影）



対策前後での交通状況の変化



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

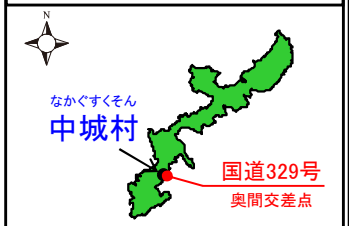
■奥間（R6.11）

速度向上

H24該当指標［1 ‘軸］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：右折専用レーンの設置およびバス停車スペースの設置
交通状況の変化：対策を実施した国道329号の速度向上を確認、対策方向の直進阻害が無いことを確認

位置図

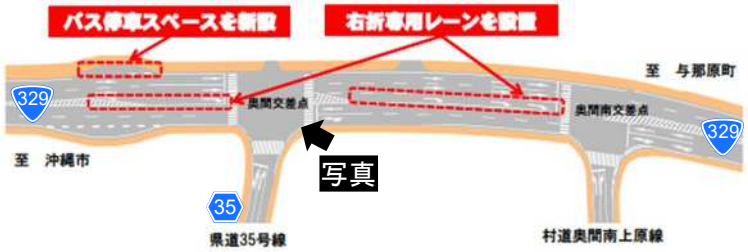


拡大図



資料：民間プローブデータ
（令和5年4月～8月平日
令和7年4月～8月平日）

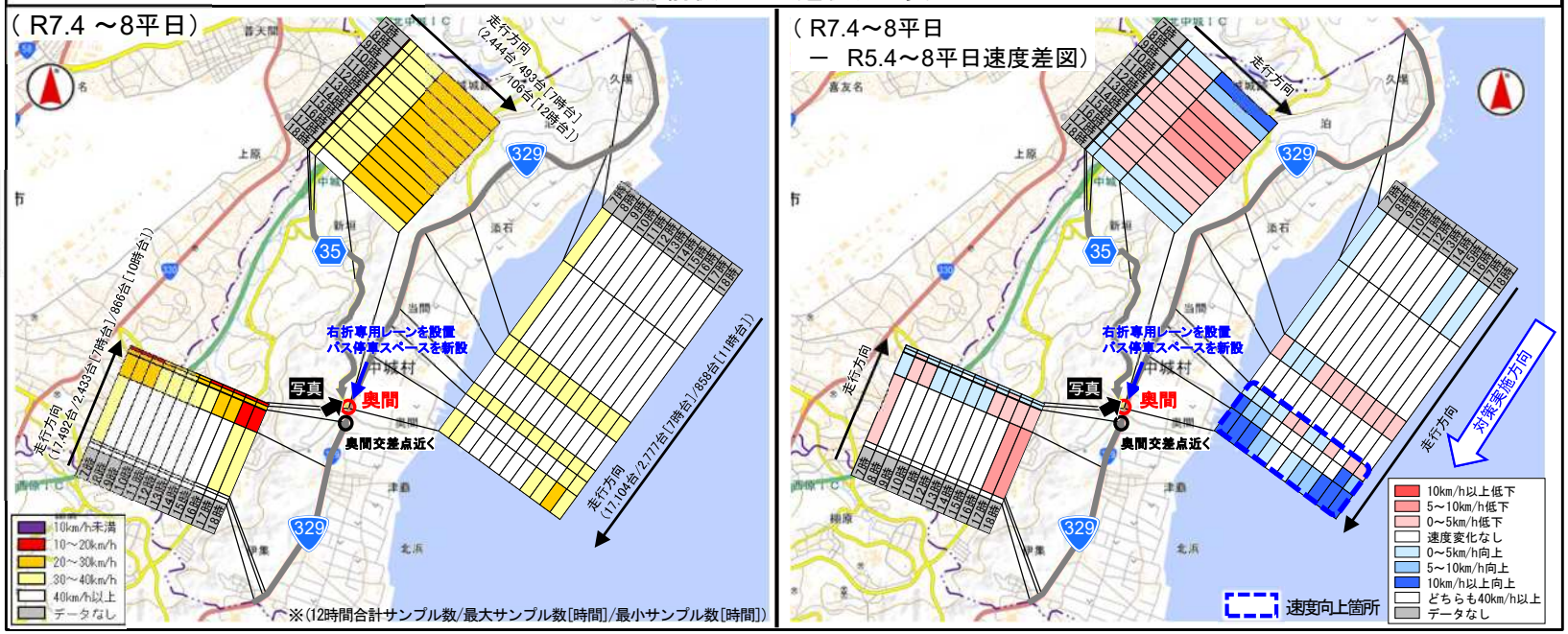
対策平面図



【写真】現地状況（R8.6.24撮影）



対策前後での交通状況の変化



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

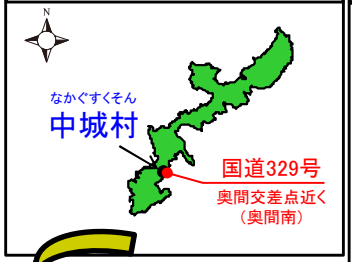
■奥間交差点近く（R6.11）

速度向上

H24該当指標［パブコメ］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：右折専用レーンの設置およびバス停車スペースの設置
交通状況の変化：対策を実施した国道329号の速度向上を確認、対策方向の直進阻害が無いことを確認

位置図



拡大図



資料：民間プローブデータ
（平成31年4月～令和1年8月平日、令和7年4月～8月平日）

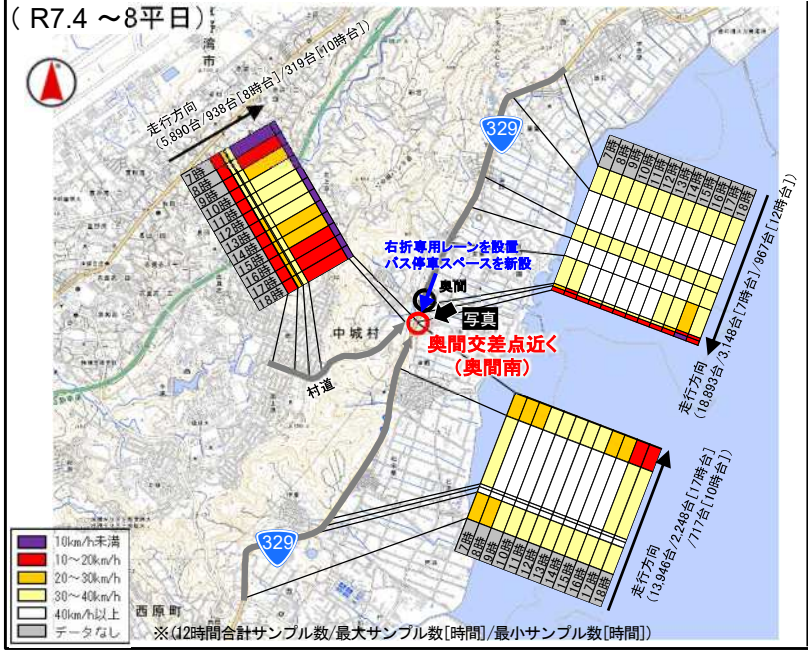
対策平面図

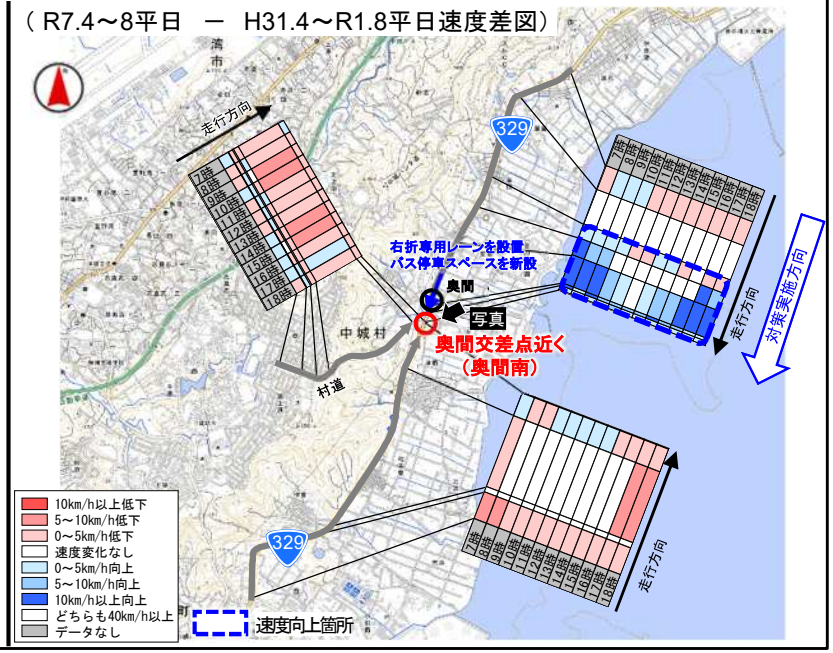


【写真】現地状況（R8.6.24撮影）



対策前後での交通状況の変化





3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

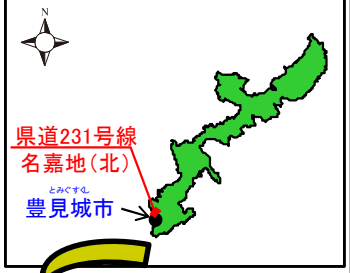
■名嘉地（北）（R3.4）

経過観察

H24該当指標［パブコメ］
⇒R7該当指標［該当なし］

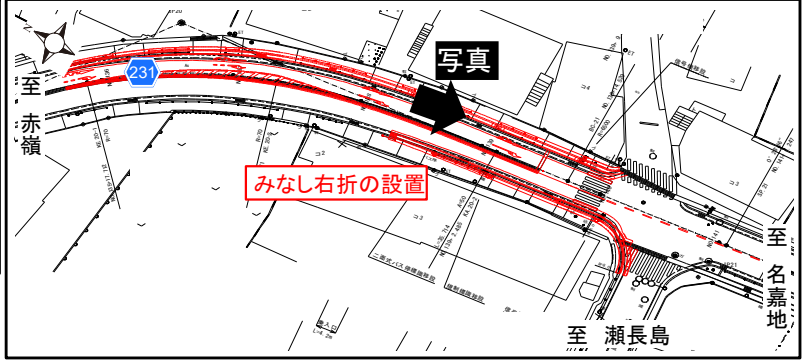
対策内容：交差点改良（県道231号線にみなし右折の設置）
交通状況の変化：対策を実施した県道231号線の速度向上は確認できなかった

位置図



資料：民間プローブデータ（平成31年4月～令和1年8月平日、令和7年4月～8月平日）

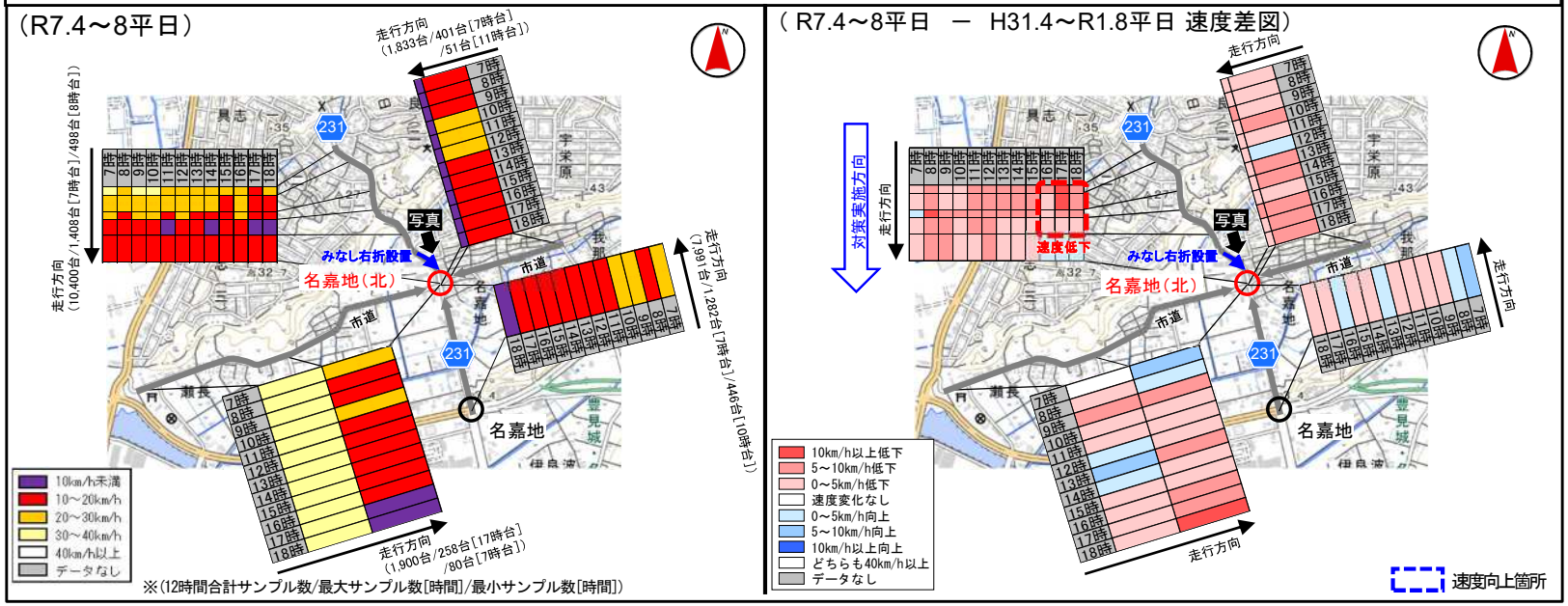
対策内容



対策後の現地状況（R4.6.2撮影）



対策前後での交通状況の変化



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

■松川（R3.9）

経過観察

H24該当指標［パブコメ］
⇒R7該当指標［該当なし］

対策内容：リバーシブルレーンの一部廃止による右折滞留長延長
交通状況の変化：対策を実施した那覇北中城線（県道29号線）の速度向上は確認出来なかった

位置図

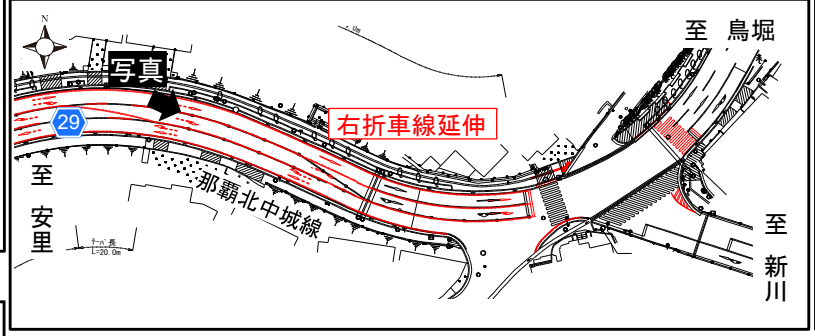


拡大図



資料：民間プローブデータ（平成31年4月～令和1年8月平日、令和7年4月～8月平日）

対策平面図

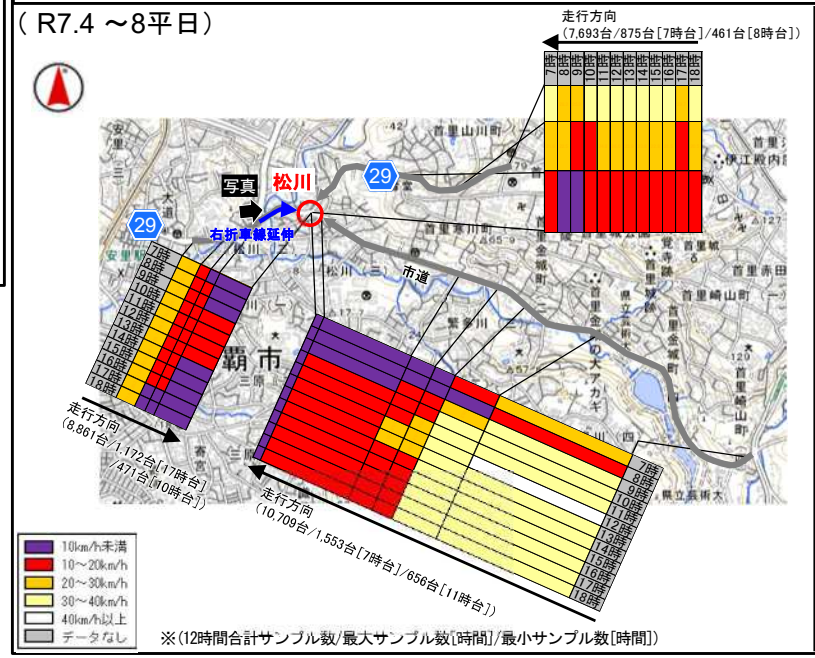


【写真】現地状況（R4.6.2撮影）



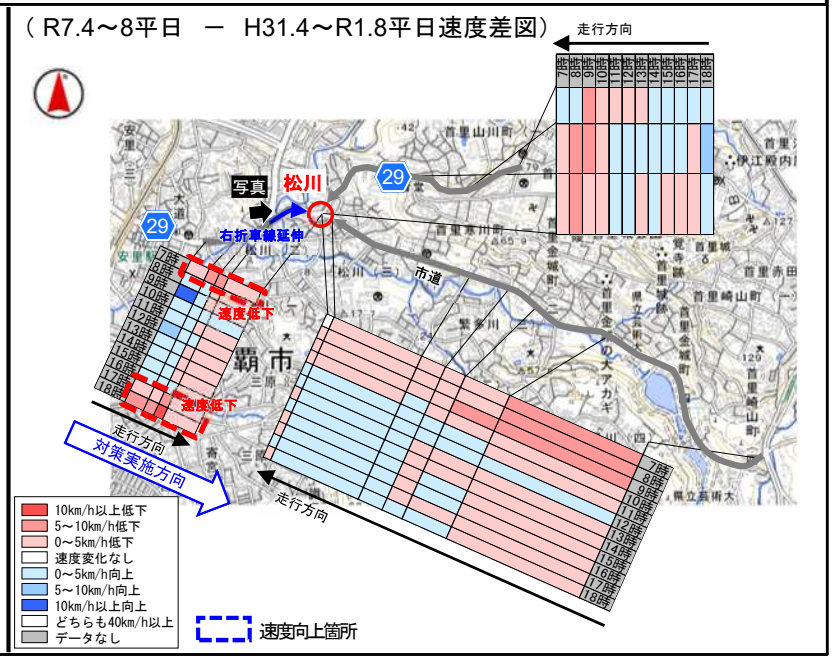
対策前後での交通状況の変化

（R7.4 ～8平日）



※（12時間合計サンプル数/最大サンプル数［時間］/最小サンプル数［時間］）

（R7.4～8平日 － H31.4～R1.8平日速度差図）



3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

■道路管理者・所在地自治体への意見確認結果

○視点①及び視点②による評価から、抽出した5箇所に対し、道路管理者・所在地自治体へ意見等を確認した結果、3箇所（琉球銀行首里支店近く、奥間、奥間交差点近く）について混雑緩和の実感が得られた。このため、解除候補箇所として渋滞対策協議会へ諮るものとしたい。

＜一般道（5箇所）＞

一般道の主要渋滞箇所	主の道路管理者	混雑緩和の実感	交差点が位置する市町村	混雑緩和の実感	選定結果
新川	県	実感あり・(実感なし)	南風原町	実感あり・(実感なし)	×
豊見城IC	国	実感あり・(実感なし)	豊見城市	実感あり・(実感なし)	×
	県	実感あり・(実感なし)			
琉球銀行首里支店近く	県	(実感あり)・実感なし	那覇市	(実感あり)・実感なし	○
奥間	国	(実感あり)・実感なし	中城村	(実感あり)・実感なし	○
奥間交差点近く	国	(実感あり)・実感なし	中城村	(実感あり)・実感なし	○

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（3）対策済み箇所における主要渋滞箇所の解除について【南部】

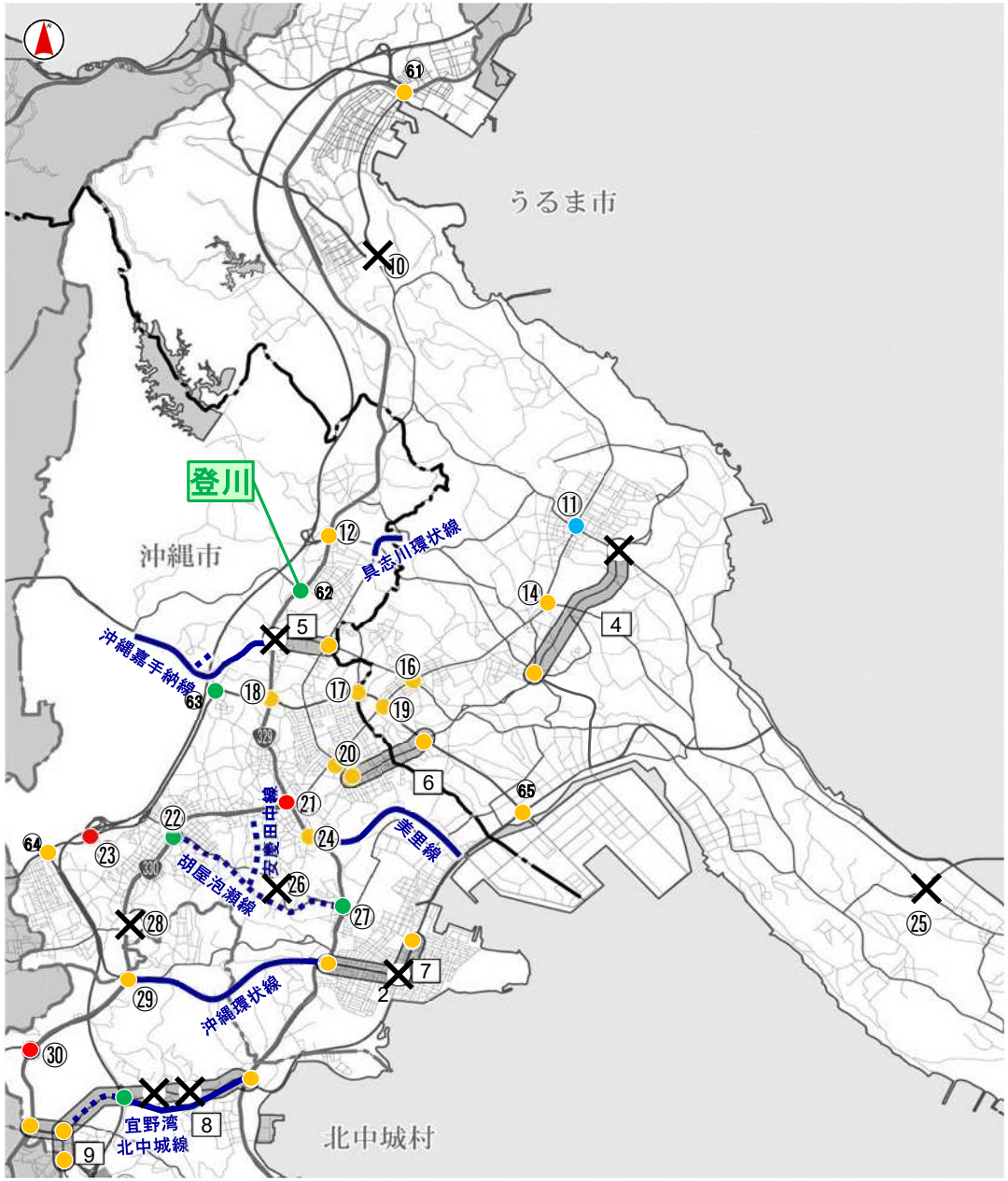
■道路管理者・所在地自治体への意見確認結果

主要渋滞箇所名	回答者	意見確認結果
新川	沖縄県	隣接交差点である「芸大首里崎山キャンパス近く」からの先詰まり渋滞が確認されているため、実感なし。
	南風原町	県道82号線滞留車列が県道241号線を閉塞しており、渋滞緩和を感じられない。今後の追加対策の必要性を感じている。
豊見城IC	南部国道	対策を実施したランプ部について、混雑緩和はあったものの、県道側で先詰まりが生じており、県において、対策検討中のため経過観察としたい。
	沖縄県	流出部2車線化等の対策を検討中。
	豊見城市	豊見城ICの接続ランプは、左折レーンの延伸により、交通混雑が緩和していると感じるが、県道7号線は依然として混雑しており、対策の必要性を感じている。
琉球銀行首里支店近く	沖縄県	対策実施により対策方向の速度向上を確認しているため 。
	那覇市	対策を実施した車線は、交通混雑が緩和されていると感じる。
奥間	南部国道	対策実施により、渋滞長、直進阻害の減少など整備効果を確認しているため。
	中城村	右折専用車線の追加およびバス停設置により、右折滞留車列およびバス停車時による直進車線の滞留車両による閉塞がなくなり、渋滞が緩和したと感じる。
奥間交差点近く	南部国道	対策実施により、渋滞長、直進阻害の減少など整備効果を確認しているため。
	中城村	北向け車線の滞留が生じていることもあるが、南向け右折専用車線の追加により、直進車線の滞留車両による閉塞がなくなり、当該交差点として総合的に判断し、渋滞が緩和したと感じる。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（4）対策中箇所について【中部】

沖縄総合事務局

■対策検討状況の整理



主要渋滞箇所対策状況
- ✕ 解除
- ● 対策済
- ● 対策中 —— 今回紹介する箇所
- ● 検討中
- ● 未検討・再検討

道路整備・改築等
- ——— 供用済
- ・・・・・ 事業中

※対策済箇所（青丸）の旗上げは追加対策等。旗上げの色と対策状況の丸の色は、必ずしも一致しない場合があることに留意。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（4）対策中箇所について【中部】

■中部地域における対策の紹介

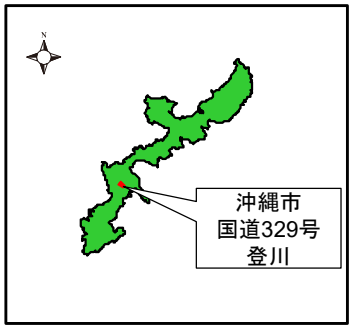
箇所名	路線名	事業主体	主な渋滞要因	主な対策内容	進捗状況
登川	国道329号	国・県	• 交通集中	• 右折車線の延伸・設置（国） • 信号交差点の集約（県）	対策中

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（4）対策中箇所について【中部】

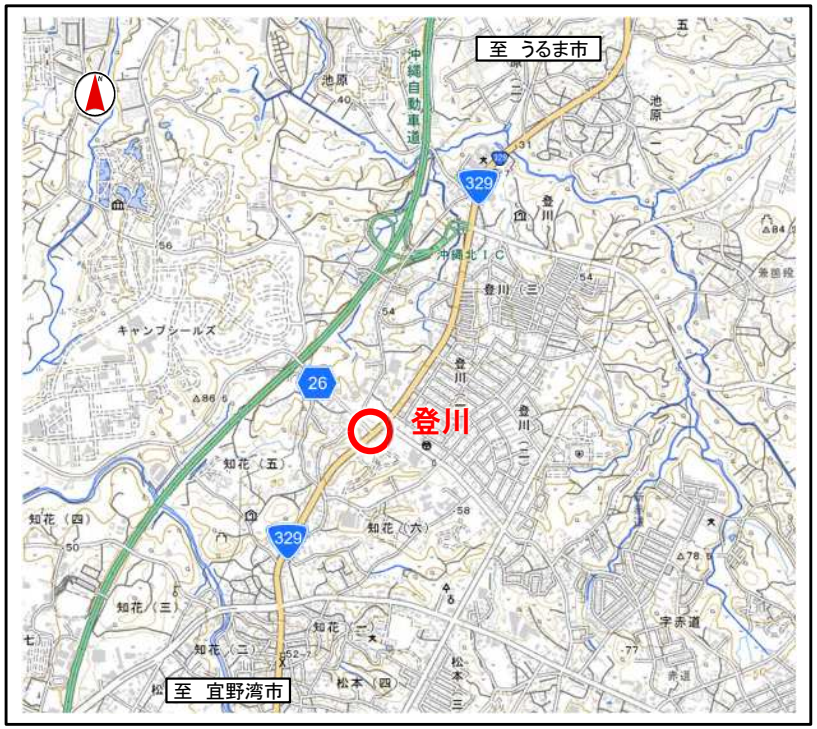
沖縄総合事務局

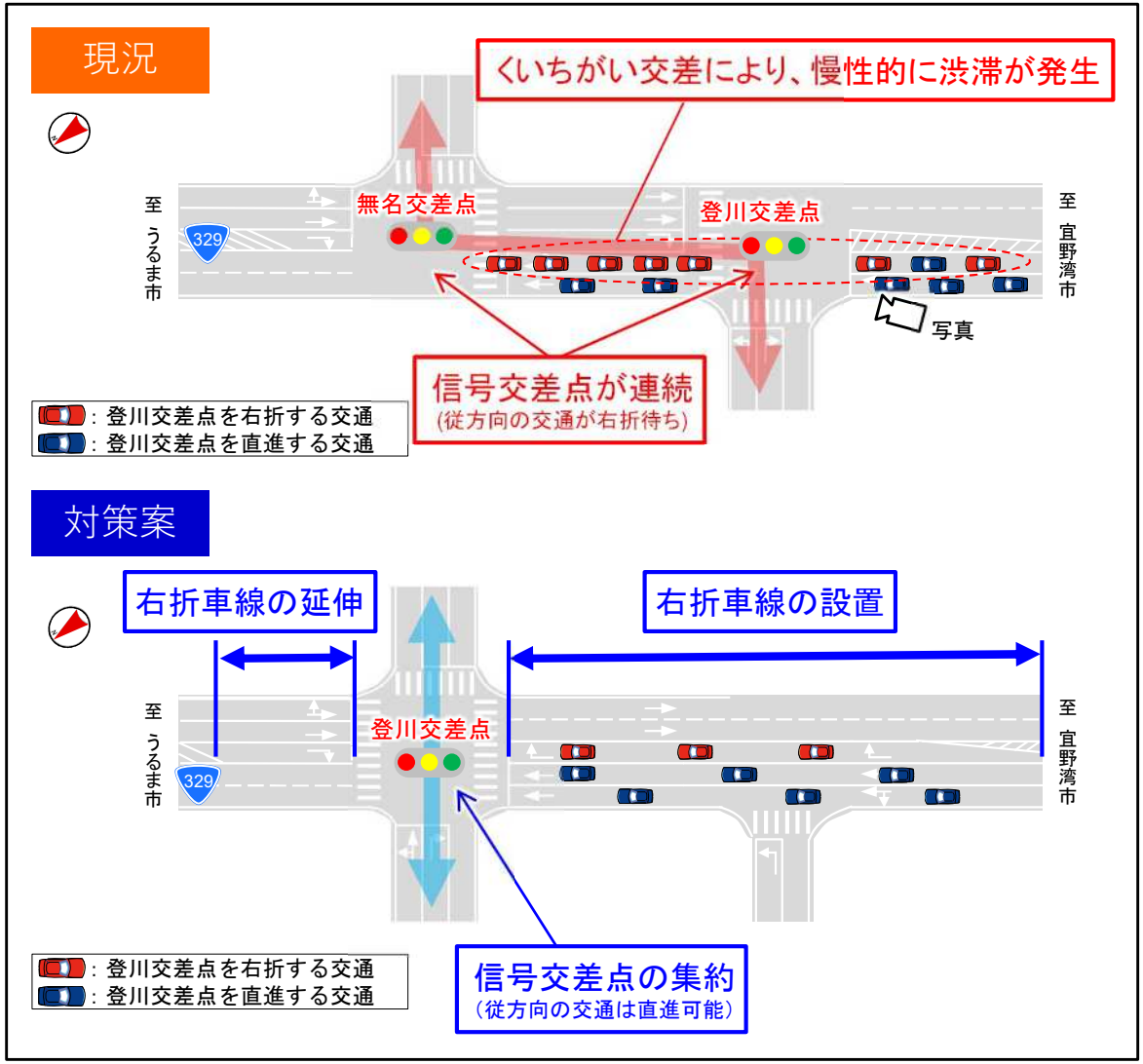
■ 登川［国道329号×県道26号線］【交差点改良：対策中】

≪広域図≫









3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（5）その他（ソフト対策）

■イベント実施時等における工事抑制

・沖縄総合事務局では、イベント実施時やGW、年末年始、年度末等は、路上工事による渋滞をなくす為、「路上工事抑制カレンダー」作成。
・占用申請時にも申請者に対して指導を行っている。

●抑制を対象とする工事

車道を交通規制する路上工事について抑制

※ただし、以下の工事については対象外

・車道を交通規制しない工事
・仮設物などの一時撤去が困難な工事
・その他の災害に起因する緊急工事

●抑制の対象とする期間

イベント実施等の交通量の増加が見込まれる日を対象とする

①GW・旧盆・年末年始・年度末は期間を設定し路上工事を抑制
②大規模なイベント等で、交通混雑が見込まれる路線を設定し路上工事を抑制

【対応方針】

※沖縄総合事務局では、路上工事抑制について取り組んでおり、沖縄県や各自治体においても今後は、取り組んでいく。

3. 主要渋滞箇所の対策状況・解除について
（5）その他（ソフト対策）

沖縄総合事務局

令和8年度（7・8・9月）　路上工事抑制カレンダー

月	路線（国道）	イベント名	抑制箇所	開催場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
7月	330	ピースフルラブ・ロックフェスティバル	沖縄市	コザ・ミュージックタウン											⊘																				

月	路線（国道）	イベント名	抑制箇所	開催場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
8月	329・331	与那原大綱曳きまつり	与那原町	御山青少年広場・与那古浜公園															⊘	⊘															
	全線	旧盆	全島	全島																									⊘	⊘	⊘				

月	路線（国道）	イベント名	抑制箇所	開催場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
9月	330	沖縄全島エイサーまつり	沖縄市	胡屋十字路交差点・コザ運動公園陸上競技場				⊘	⊘	⊘																								
	331	糸満大綱引	糸満市	糸満ロータリー～白銀堂間																									⊘					
	58	宜野湾はごろも祭り	宜野湾市	宜野湾海浜公園																										⊘	⊘			

（但し、車線規制を伴わない工事や災害復旧等の緊急に実施する必要がある工事は除きます）

出典：沖縄総合事務局HP　北部国道事務所：http://www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/yokusei/index.html
南部国道事務所：http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/traffic_info/kouji_yokusei/index.html

4. 主要渋滞箇所の追加について

（１） 沖縄県における主要渋滞箇所追加フロー
（２） 主要渋滞箇所選定指標（１軸～３軸）による評価結果

4. 主要渋滞箇所の追加について
（1）沖縄県における主要渋滞箇所追加フロー

〇新規の主要渋滞箇所を特定するためのフロー（左図）に従い、追加箇所を抽出した。
〇今年度の評価対象は、3箇所（右図）である。

＜新規の主要渋滞箇所追加フロー【R4年度より施行】＞

追加方針1
新規路線開通等の影響による新たな渋滞発生箇所（※1）

追加方針2
大型集客施設開業等の影響による新たな渋滞発生箇所（※1）

追加方針3
道路管理者および各自治体の要望箇所（※2）

（中部、南部：0箇所）　（中部、南部：0箇所）　（中部：2箇所、南部：1箇所）

主要渋滞箇所選定指標（1軸～3軸）による評価を実施

非該当 → 該当しない箇所は、次年度に要望箇所として挙がらなければ、モニタリングは行わない

（中部：0箇所、南部：0箇所）該当

渋滞対策協議会（WG）における承認

非該当 → 該当しない箇所は、次年度に要望箇所として挙がらなければ、モニタリングは行わない

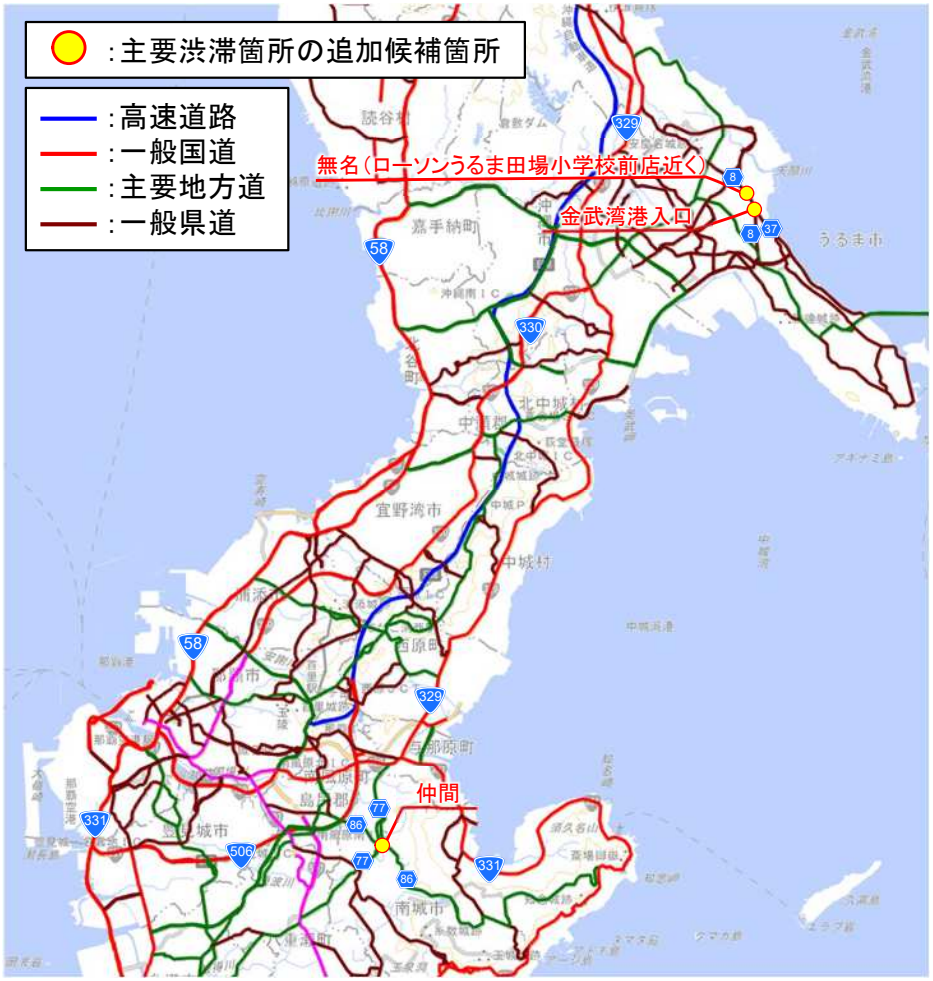
該当

主要渋滞箇所に追加選定

※1. プローブデータから、開通・開業後に明らかな速度低下が確認された箇所を新たな渋滞発生箇所とした。

※2. 追加方針3については、渋滞しているとの住民要望だけでは渋滞していない可能性もあるため、必ず現地確認を行い、渋滞していることを担保する**現地確認結果の提出を条件**とした。

＜評価対象箇所の位置図＞



4. 主要渋滞箇所の追加について
（2） 主要渋滞箇所選定指標（1軸～3軸）による評価結果 【中部】

○抽出方針1・2に該当する箇所は無く、抽出方針3に該当する箇所に対して、主要渋滞箇所選定指標による評価を行った。
○その結果、選定指標に該当しなかったため、**追加候補なし**となった。

＜中部の評価結果＞

■：基準値を超える指標

No.	箇所名	市町村	抽出要件		選定指標集計結果(R7年次データ)					該当状況
			追加方針1・2（道路・店舗）	追加方針3（要望）	1軸（80万人時間/年以上）	1´軸（182.6人時間/時以上）	2軸（ピーク時速度20km/h以下かつ、昼間12時間損失時間ワースト100以内）		3軸（休日の速度低下が著しい箇所）	
					年間渋滞損失時間（人時間/年）	ピーク時渋滞損失時間（人時間/時）	損失時間ランキング	ピーク時旅行速度（km/h）	休日の速度低下	
1	金武湾港入口	うるま市	－	●（うるま市）	125,396	58.9	182	19.1	－	非該当
					－	－	－			
2	無名（ローソンうるま田場小学校前店近く）	うるま市	－	●（うるま市）	55,598	25.7	253	16.8	－	非該当
					－	－	－			

※2軸はAND条件となっているため、2つの指標どちらもが基準値を超えた場合にのみ「2軸に該当」となる。

（指標算出におけるその他留意事項）
・基本交差点でない箇所については、センサス区間の上下合計を2で割った値。
・順位は選定時に損失時間を算出している箇所で順位付けしているため、「○位相当」の意。

4. 主要渋滞箇所の追加について
（2） 主要渋滞箇所選定指標（1軸～3軸）による評価結果 【南部】

○抽出方針1・2に該当する箇所は無く、抽出方針3に該当する箇所に対して、主要渋滞箇所選定指標による評価を行った。
○その結果、選定指標に該当しなかったため、**追加候補なし**となった。

＜南部の評価結果＞

■：基準値を超える指標

No.	箇所名	市町村	抽出要件		選定指標集計結果(R7年次データ)					該当状況
			追加方針1・2（道路・店舗）	追加方針3（要望）	1軸（80万人時間/年以上）	1´軸（182.6人時間/時以上）	2軸（ピーク時速度20km/h以下かつ、昼間12時間損失時間ワースト100以内）		3軸（休日の速度低下が著しい箇所）	
					年間渋滞損失時間（人時間/年）	ピーク時渋滞損失時間（人時間/時）	損失時間ﾗﾝｷﾝｸﾞ	ピーク時旅行速度（km/h）	休日の速度低下	
1	仲間	南城市	－	●（県）	170,688	67.4	147	5.0	－	非該当
					－	－	－			

※2軸はAND条件となっているため、2つの指標どちらもが基準値を超えた場合にのみ「2軸に該当」となる。

（指標算出におけるその他留意事項）
・基本交差点でない箇所については、センサス区間の上下合計を2で割った値。
・順位は選定時に損失時間を算出している箇所で順位付けしているため、「○位相当」の意。

5. その他

（１） 道路交通アセスメント制度の概要
（２） 道路脱炭素化基本方針（案）概要
（３） 局所渋滞対策制度の概要
（４） 今後について
（５） 渋滞対策協議会の予定について

5. その他
（１）道路交通アセスメント制度の概要

○ 大規模小売店舗等の商業施 設の沿道立地による渋滞は、全国の主要渋滞ポイントの１割以上を占めているなど、渋滞の大きな要因。
○重要物流道路における円滑な交通の確保を図るため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメントの実施を求める運用を令和2年1月より開始するとともに、立地後は渋滞対策協議会等を活用したモニタリングを推進。

［主要渋滞箇所の要因］

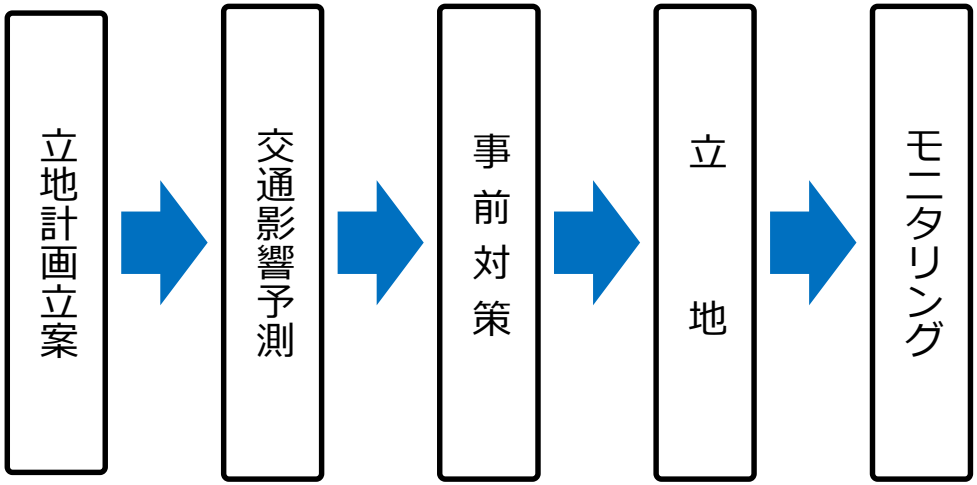


商業施設が渋滞要因 約１割
（約1,200箇所）

［商業施設周辺の渋滞の様子］



［道路交通アセスメントの流れ］



※道路交通アセスメント：
立地に先立って周辺交通に与える影響を予測し、適切な対策を事前に実施することによって、既存の道路交通に支障を与えることなく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討する取組み

5. その他
（１）道路交通アセスメント制度の概要

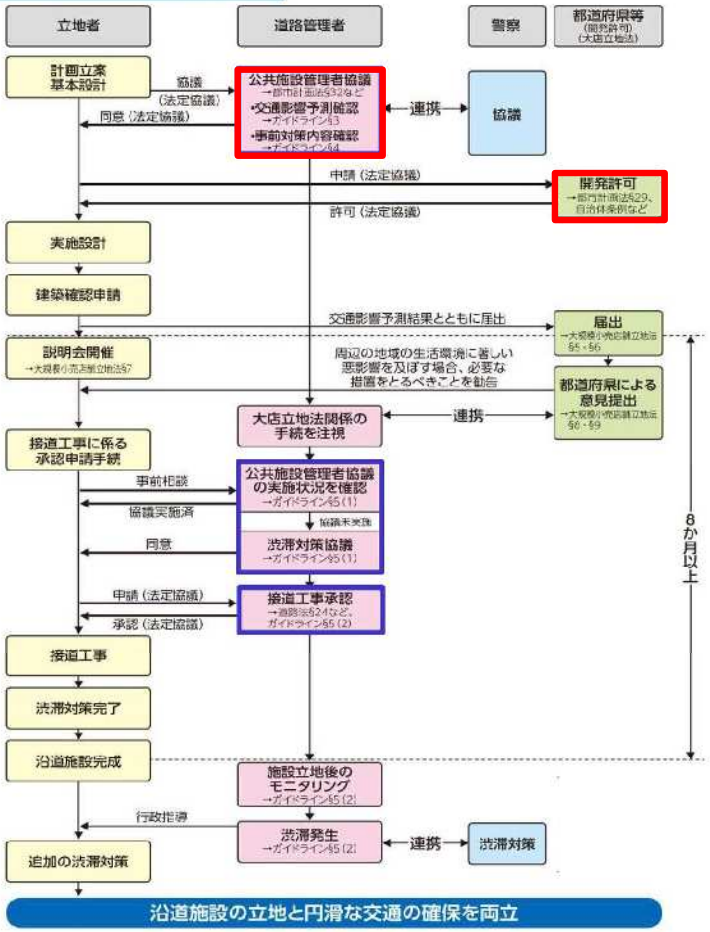
※令和2年度 第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会資料再掲

道路交通アセスメント制度の運用

国土交通省

○ 商業施設等の立地による渋滞が全国の主要渋滞箇所の約１割を占め、渋滞対策をより一層強化することが必要
○ 重要物流道路については、より一層の円滑な交通の確保が求められることから、自治体の大規模小売店舗立地法担当部局など関係機関との連携を強化しつつ、計画立案の初期段階から立地者が道路管理者と円滑な協議・調整ができる仕組みに実効性をもたせるためのガイドライン等を策定し運用することで、道路交通アセスメントを確実に実施

交通アセスメントの流れ



ガイドラインの概要

［対象施設］
重要物流道路（直轄）の沿道に立地を予定している施設であって、次の(1)から(4)までに掲げる全ての要件を満たすもの。
(1) 次のア又はイに掲げる条件のいずれかに該当するもの
　ア 小売業を行うための店舗（店舗面積1,000㎡を超えるもの）
　イ 当該施設の延床面積が20,000㎡以上のもの（集合住宅を除く。）
(2) 立地に際し、都市計画法第32条、条例等に基づき、道路管理者に対する協議（法定協議）が必要とされていること
(3) 半径2km以内の重要物流道路上に主要渋滞箇所が存在すること
(4) 立地に際し、道路法第24条に基づく乗入れ工事の承認申請を予定しているもの

［交通影響予測］
対象施設の法定協議において、施設規模を踏まえて適切な予測手法により交通影響予測を実施し、結果を提出。

［渋滞対策］
交通影響予測の結果、予測範囲内の重要物流道路上の主要渋滞箇所において交通流の悪化が認められる場合や、新たな渋滞箇所の発生が認められた場合は、所要の渋滞対策を実施。

［乗入れ工事の承認申請時］
対象施設に係る乗入れ工事の承認申請時には、法定協議が実施されていること（同意していること）を確認。万一、法定協議を実施していない場合には、協議を実施し、申請者と道路管理が合意したのちに承認。

［乗入れ工事の承認時］
承認を行う際、対象施設の立地後に渋滞等が生じた場合には、更なる渋滞対策を講じる必要がある旨を文書で付記。

［対象施設の立地後の対応］
立地後、交通状況の悪化が生じていないか確認し、悪化している場合には、協議の上、所要の渋滞対策を実施。

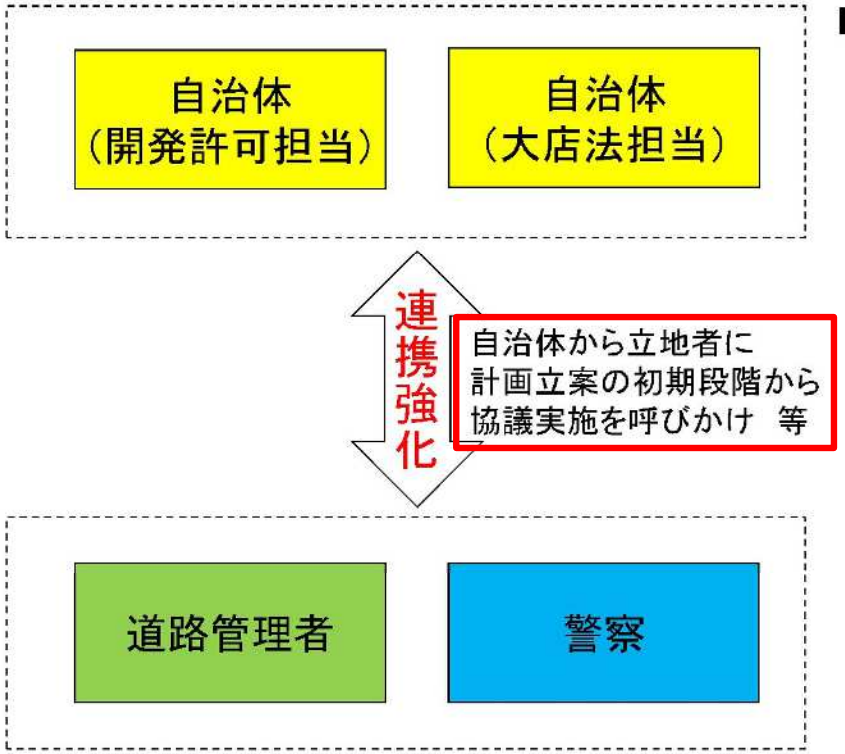
［関係機関との連携］
計画立案の初期段階から適切に協議が行われるよう、自治体担当部局など関係機関との連携を強化。

※令和2年度 第1回沖縄地方渋滞対策推進協議会資料再掲

関係機関との連携

国土交通省

○立地者が道路管理者と円滑な協議・調整ができる仕組みに実効性をもたせるため、また、協議の輻輳等により立地者に過度の負担が生じないよう適切な運用を図るためには、自治体等と道路管理者が密に連携を図ることが必要不可欠。
○運用開始に向け、説明会等を通じて、開発許可及び大店立地法手続きを所管する自治体関係部局や関係業界の事業者等との協力体制を構築。



■大店立地法手続き所管部局との連携の事例
（富山県の事例）

▽大規模小売店舗立地法 届出の手引き
（再改定指針対応版）〔第５版〕（H31.4　富山県）　抜粋

(2) 新設の届出（法第６条第１項）手続きの流れ

① 事前相談

富山県商工労働部商業まちづくり課が窓口です。手続きの流れや書類作成方法についてご相談ください。

○窓口

商工労働部商業まちづくり課	大規模小売店舗立地法全般	076-444-3253

必要に応じて、下記に掲げる県の関係課（出店予定地を管轄する土木センターや警察署を含む。）と事前に協議してください。特に駐車場の自動車の出入口（位置、幅、方向など）、交通量調査（調査の必要性、調査地点、調査方法など）、騒音予測（予測地点の選定、基準値、評価など）には時間がかかるので、早めに協議されることをおすすめします。

県の関係機関のほかに市町村や国の関係行政機関との協議が必要となる場合があります。

たとえば、国道８、41、156、160号線沿いに出店しようとするときには、国土交通省富山河川国道事務所と協議してください。

⇒県の大店法手引きにおいて、道路管理者との事前協議を呼びかけ

計画段階から予測・対策検討を行い、効果的な対策を実施

道路脱炭素化
基本方針（案）
概要

令和7年6月20日

国土交通省道路局



道路法の基本理念の創設

道路管理に関わる様々な関係者が、道路法によって実現すべき理念について認識を共有できるよう、新たに基本理念を創設

（この法律の目的）
第一条
　この法律は、道路網の整備を図るため、道路に関して、路線の指定及び認定、管理、構造、保全、費用の負担区分等に関する事項を定め、もつて交通の発達に寄与し、公共の福祉を増進することを目的とする。

（基本理念）
第一条の二
　道路網の整備は、道路が我が国の経済社会の活力の向上及び持続的発展、安全かつ安心で豊かな国民生活の実現並びに自立的で個性豊かな地域社会の形成に重要な役割を果たすものであることに鑑み、道路の脱炭素化の推進等により環境への負荷の低減に配慮しつつ、道路の整備及び管理を効率的かつ効果的に実施し、並びに道路の適正かつ合理的な利用を促進し、併せて道路の防災に関する機能を確保することにより、将来にわたり安全かつ円滑な交通の確保と道路及びその周辺の地域における快適で質の高い生活環境の創出を図ることを旨として、行われなければならない。

道路法等の改正による脱炭素の新たな枠組み

○ 道路管理者が協働して脱炭素化を推進するため、国の道路脱炭素化基本方針に基づき、道路管理者が道路脱炭素化推進計画を策定する枠組みを導入
○ 脱炭素技術の活用を促進するため、道路の構造に関する原則に脱炭素化の推進等への配慮を位置づけ、計画に基づく脱炭素化に資する施設等の占用許可基準を緩和

背景・必要性



気候変動に伴う
災害の激甚化・頻発化

地球温暖化防止
2030年度46%、2035年度60%、2040年度73%削減※
道路関連分野のCO2排出量は全体の約18%
※2013年度比

全ての道路管理者による積極的な取組が必要

改正概要

道路管理者が協働して脱炭素化を促進する枠組みの導入

道路脱炭素化基本方針【国】
- 道路の脱炭素化の推進の意義や目標
- 国が実施すべき施策の基本的方針
- 脱炭素化推進計画の策定に関する基本的事項 等

方針提示
報告

道路脱炭素化推進計画【国、高速会社、自治体等】
- 道路の脱炭素化の目標
- 道路の脱炭素化の推進を図るための施策
- 計画の実施に必要な事項

脱炭素化技術の活用を促進

① 脱炭素化の道路構造への転換

道路構造について脱炭素化への配慮を明確化



LED照明
（消費電力約56%削減）



低炭素アスファルト
（CO2排出量7~18%削減）

② 道路空間における脱炭素化施設の導入促進※

道路空間において民間が活用できるよう道路占用基準を緩和



太陽光発電施設



走行中給電施設

※道路脱炭素化推進計画へ位置づけられるものに限る

3

5. その他
（2） 道路脱炭素化基本方針(案)概要

道路脱炭素化の今後の進め方

令和7年4月16日
改正道路法　公布

↓

令和7年6月20日
社会資本整備審議会 道路分科会 基本政策部会
（ 道路脱炭素化基本方針(案)について審議 ）

↓

令和7年夏頃
（予定）
パブリックコメント
〔・道路脱炭素化基本方針（案）　・政省令改正〕

↓

令和7年10月1日
（予定）
改正道路法・政省令　施行
道路脱炭素化基本方針　策定
【策定者：国土交通大臣】

そのほか、計画策定マニュアル・脱炭素化政策集改定等も予定

↓

令和7年度内（地方整備局等）
（予定）
順次（高速道路会社・地方公共団体等）
道路脱炭素化推進計画　策定
【策定者：各道路管理者】

R8.3.30策定

4

沖縄総合事務局
道路脱炭素化推進計画

令和８年３月３０日

沖縄総合事務局　開発建設部

目　次

1．計画の背景と目的 …… 2
①政府が実施する道路脱炭素化推進施策の基本的な方針
②沖縄総合事務局でのこれまでの道路分野での取り組み
③沖縄総合事務局の道路脱炭素化推進計画策定の目的
2．計画の基本方針・目標 …… 9
①沖縄総合事務局が実施する施策の基本的な方向性
3．分野別の主な施策 …… 14
①道路管理分野
②道路整備分野
③道路利用分野
4．その他計画の実施に関し必要な事項 …… 26
①脱炭素化施設等の設置
②道路協力団体との連携
③ネイチャーポジティブ政策の推進
④サーキュラーエコノミー政策の推進
⑤歩道白舗装等の推進
⑥伐採木等の再資源化・再利用化の促進
5．ロードマップ …… 35

3．分野別の主な施策

③ 道路利用分野

Ⅲ. 渋滞対策の推進（主要渋滞箇所における渋滞対策）

取り組み指標	2023年度	2030年度	2040年度
主要渋滞箇所数	166箇所	156箇所	146箇所

■目標達成に向けた取組施策とロードマップ

＜取組施策＞

・主要渋滞箇所数（2023年度） －166箇所

・目標達成に向けた取組施策：

－2013年1月に主要渋滞箇所が特定されて以降、交通管理者等とも連携しながらハード対策（バイパス新設/現道拡幅/交差点立体化等）及びソフト対策を推進しており、2025年3月時点で38箇所以上（約2割）が主要渋滞箇所から解除になっている。

－渋滞対策の推進により自動車の走行速度が向上すれば自動車からのCO2排出量削減も期待されるため、これからは交通容量の拡大や混雑度の改善だけではなく旅行速度にも着目し、サービスレベルを向上させることも目的として各種対策を推進し、CO2削減に取り組む。

＜ロードマップ＞

・主要渋滞箇所の削減：10箇所（2025～30年度）
10箇所（2031～40年度）

【位置図】



【広域図】









3．分野別の主な施策

③ 道路利用分野

Ⅲ. 渋滞対策の推進（TDM（交通需要マネジメント）の実施）

取り組み指標	2023年度	2030年度	2040年度
TDM実施箇所数	1箇所	TDMの実施を引き続き検討	

■目標達成に向けた取組施策とロードマップ

＜取組施策＞

・TDM実施箇所数（2023年度） －1箇所

・目標達成に向けた取組施策：

－沖縄地方渋滞対策推進協議会での議論を踏まえ、各自治体における通勤時の時差出勤や観光交通等をターゲットにした経路変更等を促すTDMの社会実験の促進について沖縄総合事務局として支援する。

－交通需要マネジメント（TDM）により、特定の時期・時間帯・方向に偏在する交通需要を分散することで、交通量を有効活用する取組を社会全体で推進する。

＜ロードマップ＞

・TDM施策:引き続き実施

・自治体TDM施策への支援（2025～年度）

2）迂回ルート及び横断幕・立て看板設置箇所



▲迂回ルート及び横断幕・立て看板設置箇所

①横断幕



▲設置した横断幕

②立て看板



▲設置した立て看板

Ⅰ.「経路分散」施策実施による効果検証（①北部方面向け）

・断面1を通過する北向け交通のうち、迂回ルートを通る交通割合がR5より約1.5%増加⇒一定の効果を確認

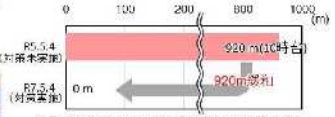
・世冨慶交差点における最大渋滞長がR5年より約0.9km緩和⇒一定の効果を確認



▲経路分散ルート



▲交通量割合の変化（断面1と2の交通）



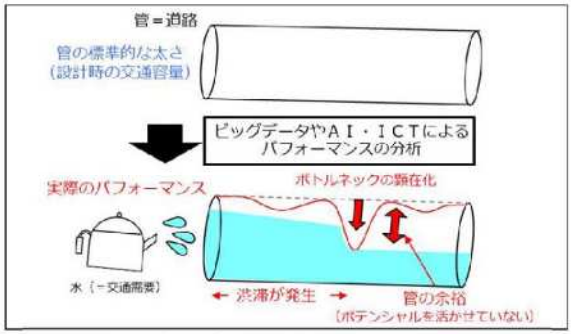
▲最大渋滞長の変化（世冨慶交差点上田側流入部）

局所渋滞対策事業の創設

シームレスネットワークの実現に向けたパフォーマンス・マネジメントの展開を目的とし、サービスレベルの低下要因となっている箇所に対して機動的・面的な対策を推進するため、局所渋滞対策事業を創設。

【目的】

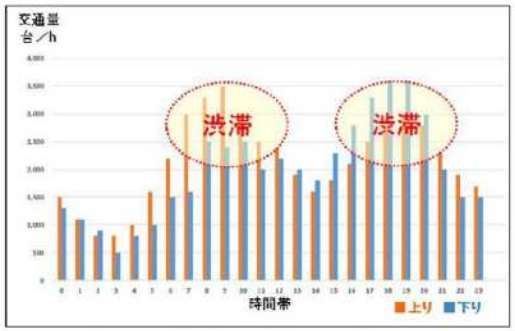
ビッグデータ等の活用により、**求められるサービスレベルに対して著しい課題が生じている箇所の分析**を行い、その結果に基づき、道路の機能向上を含む**渋滞の緩和・解消を目的とした合理的な局所改良を実施**することで**ネットワークのパフォーマンス改善**を図る



▲道路のパフォーマンスの概念図

【分析・評価】

ＥＴＣ２．０等のビッグデータやＩＣＴを活用し、求められるサービスレベルに対する実際のパフォーマンスの分析・評価や渋滞要因の推定を実施



▲時間別・箇所別・方向別のデータ分析

【対策】

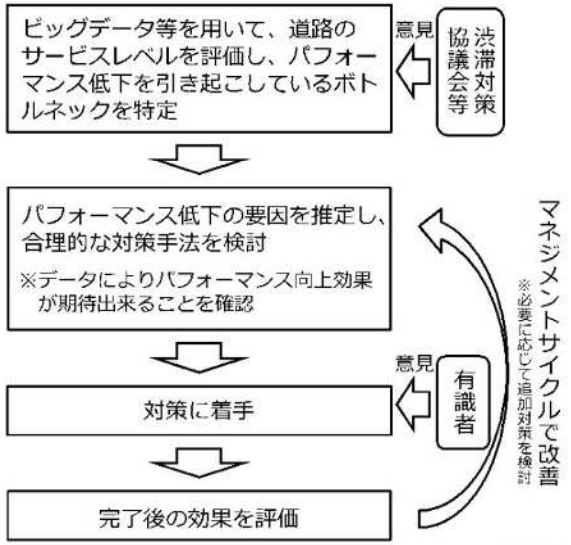
車線運用の変更など従来の手法に加え、２＋１車線化など、要因に即した効率的・効果的な新たな対策※を柔軟に実施



▲新たな対策の事例

※この他、ゼブラ帯設置、追加ランプ、直行方向の交差点立体化など既存の対策手法にとらわれず検討

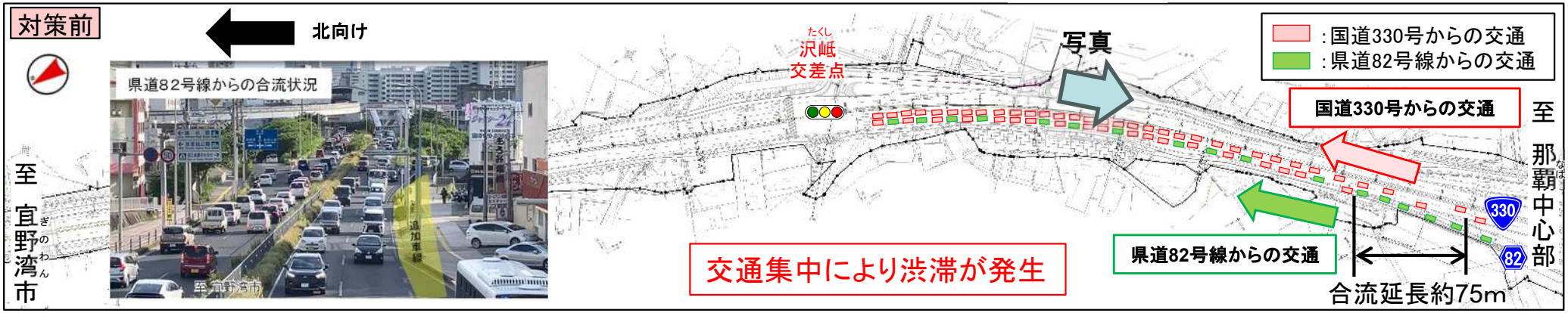
【事業の流れ】

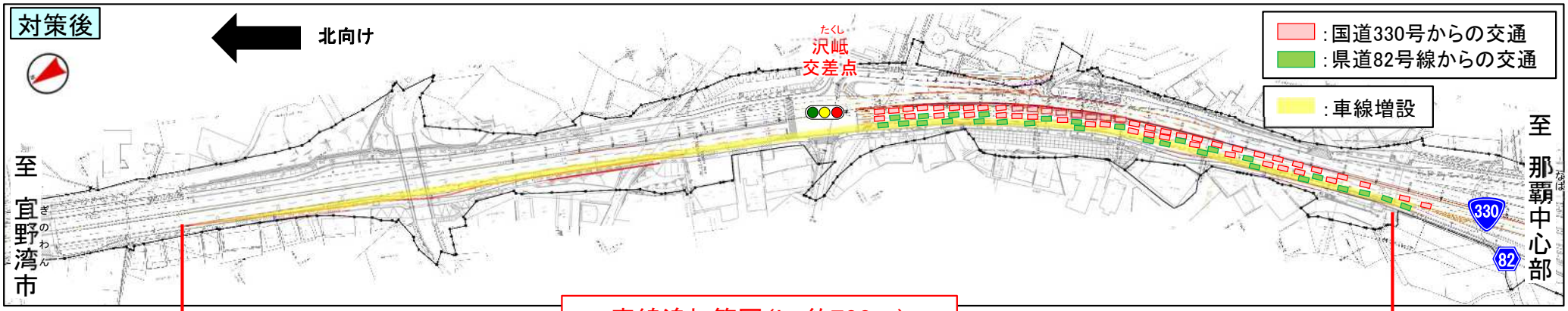


5. その他
（3）局所渋滞対策制度の概要

令和８年度　新規事業化（沢岷交差点局所渋滞対策）

〇国道330号沢岷～古島では、上り（北向け）車線において、夕時間帯に国道330号の交通と県道82号線からの流入交通が集中し、沢岷交差点において渋滞が発生
〇中央分離帯の縮小や、歩道の一部（植栽撤去）を活用し、上り線（北向け）の直進車線を 約700m追加（3車線化）し、当該区間での交通容量が拡大させ、タピーク時における速度向上を図る。

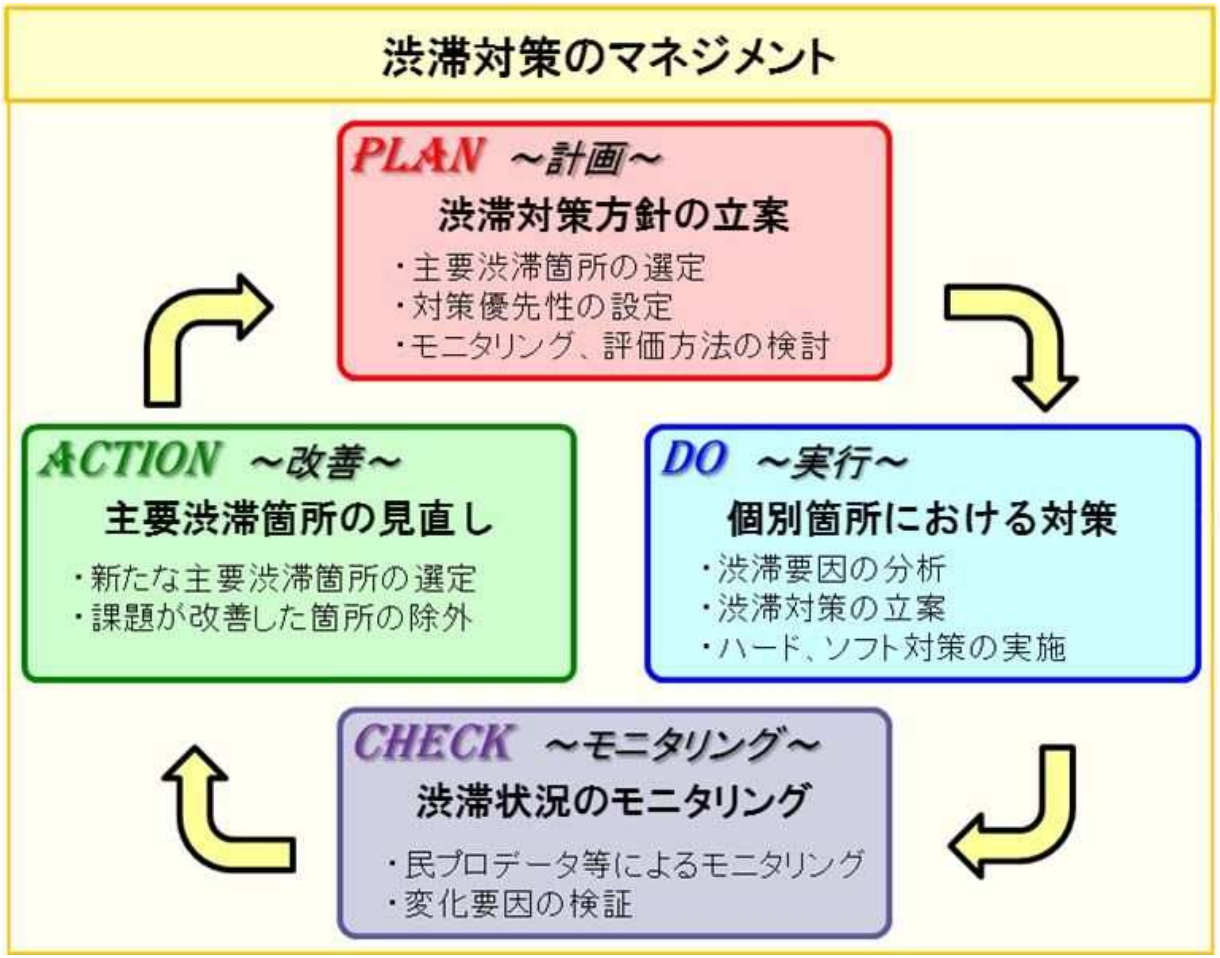


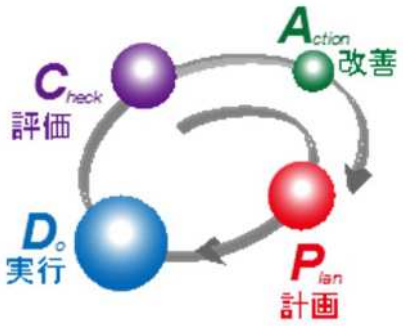


・車線を追加し処理能力を向上させる（75m→700m）

5. その他
（4） 今後について

・今後も県内の主要渋滞箇所を対象に、最新のプローブデータで渋滞状況をモニタリング
・個別の渋滞対策検討はソフト施策も含めて検討し、対策実施後の整備効果検証、追加対策検討を実施
（引き続き、下記の渋滞マネジメントサイクルを踏まえ、今後もPDCAサイクルを回していく。）





※渋滞対策のマネジメント内にある個別対策（ピンポイント対策や、ソフト施策など）についても、同様にPDCAサイクルに基づいたマネジメントを個別に実施

5. その他
（5） 渋滞対策協議会の予定について

年度	年月	内容
令和8年度	R8.7	■第１回渋滞対策WG　（今回） ・主要渋滞箇所のモニタリング ・主要渋滞箇所の対策状況・解除について ・主要渋滞箇所の追加について ・その他（情報共有・今後の予定等）
今後		■第１回沖縄地方渋滞対策推進協議会　（R8.8上旬予定） ※協議会・WGは夏季１回の開催を基本とするが、必要があれば追加開催する